



中小企業・小規模事業者の活躍により魅力ある東京へ

東京都中小企業診断士協会

ガイドブック

2021-2022



ご挨拶 一般社団法人 東京都中小企業診断士協会 会長 松枝 憲司 3

第1部 東京協会の活動紹介

I. 東京協会ビジョン、役割及び組織図の紹介 総務部長 井手上 悟 4

II. 東京協会における新しい中小企業支援活動

1 中小企業支援活動のスキームと東京協会の新たな取り組み 専務理事 森川 雅章 6
 2 事業推進部の抱負と成果 事業推進部長 坪田 修 8
 3 渉外部活動の紹介 渉外部長 鈴木 一生 9
 4 地域連携支援部の抱負と成果 地域連携支援部長 西村 公志 10
 5 社会貢献事業推進委員会 社会貢献事業推進委員長 田中 敏夫 11
 6 国際の部活動 国際部長 永吉 和雄 12
 7 コンプライアンスは組織の要 コンプライアンス室長 三宅 幹雄 13

III. 東京協会の6支部の活動紹介

1 会員一人ひとりの可能性を高める中央支部 中央支部長 弥富 尚志 14
 2 和気あいあいの城東支部 城東支部長 大石 正明 15
 3 城西支部の活動紹介 城西支部長 新井 一成 16
 4 城南支部の紹介 城南支部長 宇野 俊郎 17
 5 1人ひとりの顔が見える城北支部 城北支部長 長谷川 猛 18
 6 三多摩支部 三多摩支部長 庭野 勉 19

IV. 東京協会における能力開発推進および広報活動

1 能力開発推進部の活動ご紹介 能力開発推進部長 山本祐一郎 20
 2 東京協会でのプロコン養成塾の取り組み 能力開発推進部長 山本祐一郎 21
 3 診断士の資質向上のために 実務従事支援部長 上品 忍 25
 4 研究会部の活動について 研究会部長 大谷 秀樹 26
 5 診断士として、自分の居場所を見つけよう! 会員部長 川居 宗則 27
 6 東京協会の広報活動 広報部長 猿川 明 28
 7 情報特別委員会 委員長 木村多実夫 29

第2部 研究会・同好会等のご紹介

東京協会認定研究会「活性化プログラム」について 30
 優良研究会の紹介 (TOP5) 32
 東京協会および6支部の研究会等一覧 36
 各研究会・同好会等の概要 40

第3部 各種団体のご紹介

各種団体の一覧 90
 各種団体の概要 91

ご挨拶

一般社団法人
東京都中小企業診断士協会

会 長 松枝 憲司



「東京都中小企業診断士協会ガイドブック2021-2022」刊行にあたり、ご挨拶申し上げます。

本書は、一般社団法人東京都中小企業診断士協会（以下東京協会）の組織、活動状況および認定研究会・同好会（以下認定研究会等）などの活動内容を紹介しております。会員、特に新入会員の皆様が協会の全体像を理解していただくために刊行しております。また、行政機関、支援機関の皆様には本書により当協会の概要をご理解いただき、中小企業支援において中小企業診断士を活用していただく際の参考にさせていただくように編纂いたしました。

今日本経済は長引くコロナ禍により経済活動の制約が継続しており、それに伴う消費の落ち込みは、多くの中小企業者・小規模事業者に多大な影響をもたらしています。事業者がその荒波を乗り越えていくためには、自助努力もさることながら、第三者による支援が不可欠です。そしてその支援を担える者が、中小企業診断士であるという社会的な認知が広がりつつあり、その結果として行政や支援機関等から、多くの支援要請の依頼を東京協会にいただいております。しかしながらこのようなチャンスにこたえて、中小企業診断士の社会的評価を高めていくためには、あくまでも診断士一人ひとりが自己研鑽を積み重ね、診断実務の品質を高めていくことが前提となります。

東京協会には現在4,500名以上の会員が所属しており、そのうち約70%の会員が企業内診断士で、残りが独立診断士（プロコン）という構成になっております。プロコンは、多様な分野で中小企業支援に活躍しており、企業内診断士は、日常、企業内で業務を行っておりますが、それぞれの企業で高度な専門性を身につけており、認定研究会にてプロコンと共に中小企業経営に役立つツールの開発や事例研究を通じた診断手法の開発などを行っております。このようにプロコン、企業内診断士にかかわらず、多くの会員が認定研究会に所属して自己研鑽に励んでおります。

また昨今の働き方改革に伴う兼業や副業の推進により、企業内診断士の活躍の場は拡大しつつあります。東京協会におきましても、企業内診断士の皆様のニーズを確認した上で、企業内診断士が参加しやすい協会活動のあり方等について、継続的に取り組んでまいります。

認定研究会等には、東京協会の会員のみが入会できます。東京協会会員のメリットを大いに享受していただくため、興味のある研究会に気軽に顔を出して、数多くの認定研究会等の中から自分自身に合った研究会等を選択し、その中での活動を通じて、専門性および人間性を磨き、貴重な人的ネットワークを築いていただきたいと思います。

新入会員及び現在東京協会への入会をご検討の皆様にとっては、今後の診断士活動を進めていかれるうえで、本書に網羅されている東京協会に存在する認定研究会・同好会についての情報収集のハンドブックとして大いに活用してください。

新入会員の皆様の診断士ライフの充実のため、本書がお役に立てるものと確信しております。

第1部

東京協会の活動紹介

I. 東京協会ビジョン、役割及び組織図の紹介

総務部長 井手上 悟

東京協会は、以下のビジョンを掲げ、会員の皆様とともに、その役割を果たします。

1. ビジョン

「中小企業・小規模事業者から、信頼され必要とされる経営の支援者を目指します」

本ビジョンは、東京協会のビジョンであるとともに中小企業診断士のビジョンでもあります。その上で東京協会が果たすべき役割を以下の3点に整理しました。

2. 東京協会の役割

1) 中小企業・小規模事業者の経営支援への積極的対応

第4次産業革命を迎えつつある今、中小企業・小規模事業者はその荒波を乗り越えて、価値ある事業を次の時代に承継しなければならず、多くの事業者が中小企業診断士の支援を必要としています。このような中で行政、支援機関等からの要請については積極的に応えるとともに、協会独自でも直接事業者の経営支援を実施します。

2) 会員活動の充実と会員の拡大

新規会員の入会促進を図るとともに、会員の研鑽の場、実務経験の場、会員間の交流の場を広く提供し、会員の役立つ情報の提供等を図ることにより、東京協会の付加価値を高めていきます。

また企業内診断士が活動しやすく、各自の強みを活かして活躍できる場等を提供することで、企業内診断士の活性化を図ります。

3) 社会貢献事業の推進

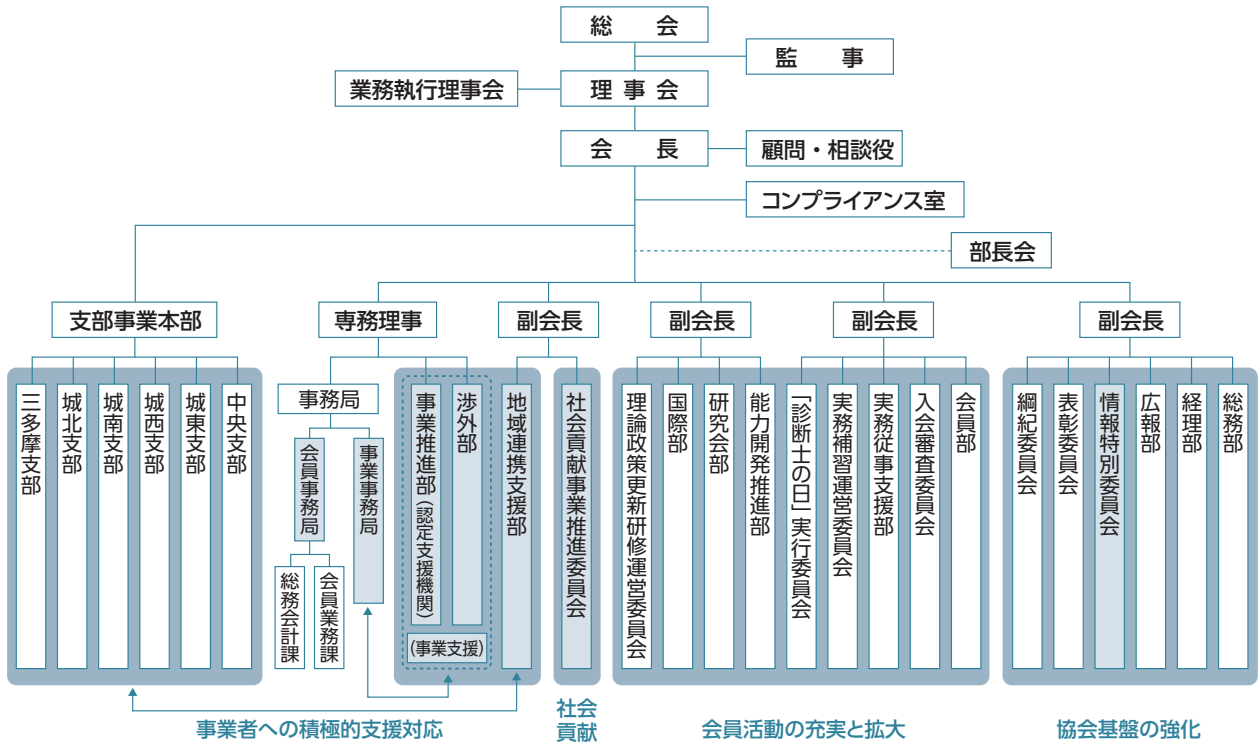
都内をはじめとする地域社会の活性化のために貢献できる事業を東京協会として実施し、中小企業診断士及び東京協会の知名度とブランディングの向上に寄与します。

3. 東京協会の組織について

東京協会は総会を最高意思決定機関として、理事会、部長会等の会議体と11部、1室、8委員会、1事務局及び6支部からなる支部事業本部より成り立っています。中小企業支援活動に従事する会員のための組織です。

次の組織体制で、上記ビジョンおよび役割の実現に向けて取り組んでまいります。

一般社団法人 東京都中小企業診断士協会
令和3年度 組織体制図



4. 役員 (理事・監事) の担当部門

代表理事・会長	松枝 憲司	会員部長	川居 宗則
副会長	田中 敏夫	国際部長	永吉 和雄
副会長	木村多実夫	地域連携支援部長	西村 公志
副会長	園田愛一郎	事業推進部長	坪田 修
副会長	兼子 俊江	渉外部長	鈴木 一生
専務理事	森川 雅章	実務従事支援部長	上品 忍
中央支部長	弥富 尚志	社会貢献事業推進委員長	田中 敏夫
城東支部長	大石 正明	「診断士の日」実行委員長	兼子 俊江
城西支部長	新井 一成	入会審査委員長	川居 宗則
城南支部長	宇野 俊郎	表彰委員長	木村多実夫
城北支部長	長谷川 猛	網紀委員長	木村多実夫
三多摩支部長	庭野 勉	実務補習運営委員長	倉田 弘美
コンプライアンス室長	三宅 幹雄	理論政策更新研修運営委員長	伊藤 孝一
総務部長	井手上 悟	情報特別委員会	木村多実夫
経理部長	木村多実夫	事務局長	森川 雅章
広報部長	猿川 明	監事	朝倉 久男
能力開発推進部長	山本祐一郎	監事	谷口 優
研究会部長	大谷 秀樹	監事	溝口 晃子

Ⅱ. 東京協会における新しい中小企業支援活動

1

中小企業支援活動のスキームと東京協会の新たな取り組み

専務理事 森川 雅章

東京協会では、会員中小企業診断士（以下「診断士」）により中小企業・小規模事業者（以下「中小企業等」）に対して、様々な支援活動を実施しています。

支援活動の主な内容は、診断、相談・助言、教育・研修などの活動です。

1. 直接支援事業（自主事業）

中小企業等に対する直接支援事業は、東京協会が独自に依頼を受け実施する事業、中小企業支援機関と共同で実施する事業、金融機関等と提携して実施する事業があります。

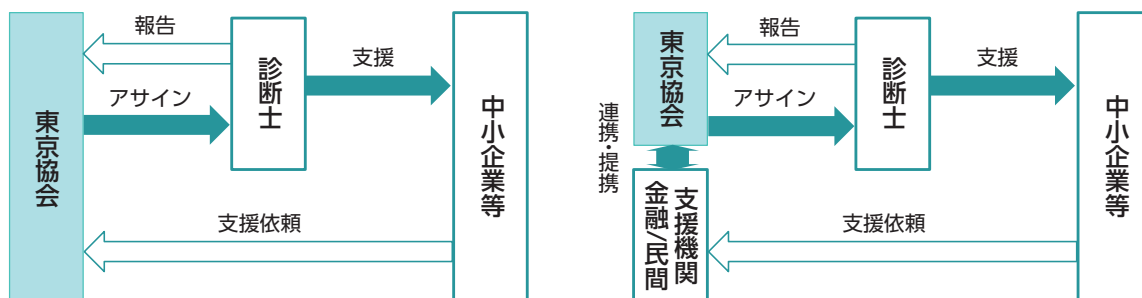
(1) 中小企業等から直接依頼を受け、診断士をアサインして支援活動を実施する事業

東京協会事業推進部では、中小企業の「明るい未来」のために、自らが自主的に目標を設定し行動できるよう中長期視点での「総合診断」事業を設計しています。

「総合診断」事業では、次の3つの視点から診断を実施します。

- ① 表の競争力：財務基盤・キャッシュの創出、商品サービスの優位性、差別化された経営基盤創出の3項目を「ビジネスイノベーション」とし、企業の成長へとつながる継続的な開発力を診断
- ② 裏の競争力 (1)：オペレーションのスピード・正確性・低コスト、基幹システムの優位性、継続的な改善の3項目を「プロセスイノベーション」とし、外からは見えない組織の業務遂行能力を診断
- ③ 裏の競争力 (2)：変化対応型の人材と組織運営、組織的リスクマネジメント、ITガバナンスによるシステムの優位性の3項目を「システムイノベーション」とし、様々な環境変化に対応できる組織力を診断

更に、小規模事業者に対する相談事業を仕組化する計画です。



(2) 行政や中小企業支援機関（以下「支援機関等」）と共同で実施する事業

東京協会と支援機関等が連携して実施する事業です。

東京都産業労働局を中心に都内6支援機関が連携して実施している「中小企業活力向上プロジェクトネクスト」は、診断士による経営診断により経営者の「気づき」を引き出し、短期的な課題解決のための支援から、事業計画策定による中長期的な課題に対応した支援まで幅広く対応します。東京信用保証協会と連携して実施している「企業サポート推進プロジェクト」は、中小企業等の経営状況についての分析から総合的な経営改善計画策定まで支援する事業です。

(3) 金融機関や民間企業と提携して実施する事業

東京協会は認定支援機関として金融機関との連携による「経営改善計画策定支援事業」、商工会・商工会議所経営指導員を対象とした「見習い研修」、各士業との連携による「十士業よろず相談会」などに積極的に取り組んでいます。

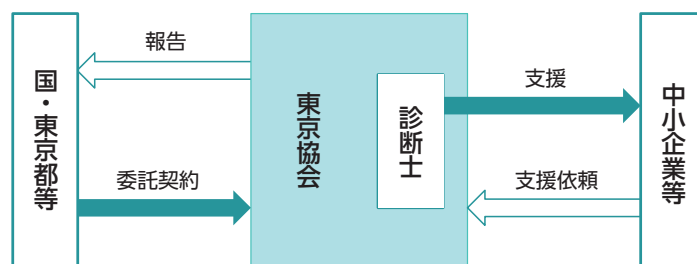
直接支援活動は、以上の3種類のスキームにより事業を実施しています。

2. 支援機関等からの受託事業

東京協会が支援機関等から受託した事業に対し、診断士をアサインして支援活動を実施する事業です。

継続的に受託している事業としては「経営革新計画フォローアップ事業」「観光経営力強化事業」「エンジェル税制支援事業」などがあり、会員診断士の協力の下、事業を実施しています。また、令和2年4月から国の事業である「令和元年度補正予算プッシュ型事業承継支援高度化事業」の地域事務局として「東京都事業承継ネットワーク事務局」業務を受託、運営しております。

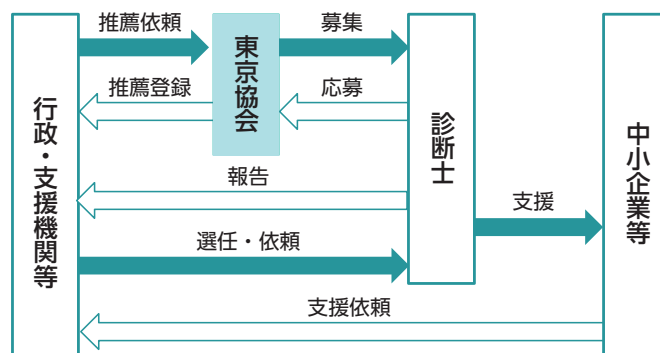
受託事業の場合は、会員の中から事業に協力していただける診断士を登録し、運営事務局が適任者を選任し、支援を行います。



3. 中小企業診断士の紹介・推薦事業

東京協会を通して支援機関等に診断士を推薦・登録、支援機関等から診断士へ依頼して支援活動を実施する事業です。

東京都中小企業振興公社の専門家派遣事業の専門家の登録、東京都商工会連合会や東京商工会議所などのエキスパートバンクへの専門家登録に際し、紹介または推薦を行っています。その他、行政や支援機関等の窓口相談員の推薦、各種委員会の委員の推薦、講演会や研修会等の講師の紹介など、幅広い分野で専門家の紹介・推薦を行っています。



2

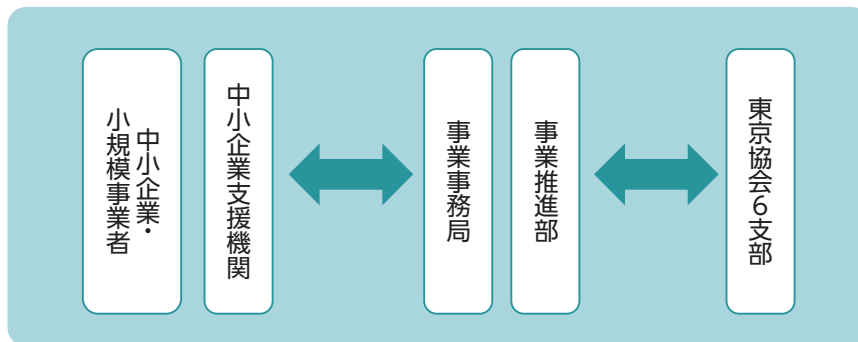
事業推進部の抱負と成果

会員の皆様へ活躍の機会を提供します

事業推進部長 坪田 修

1. 事業推進部の活動

事業推進部は、「東京協会ビジョン」の「中小企業・小規模事業者の支援への積極的対応を行っていく」という方針に基づき令和2年度より設立された部で、事業事務局と共に東京協会の中小企業支援活動の一翼を担う部です。事業推進部では、これまで東京協会が培ってきた中小企業支援機関との関係性を活かし、東京都や東京都中小企業振興公社など中小企業支援機関からの受託事業に基づき、専門家としての中小企業診断士の紹介や推薦を行います。事業事務局では、事業運営の支援などを行っています。事業推進部では、東京協会6支部の代表者からなる事業推進部員を通じて、応募者の募集や推薦者の選定などを行っています。



2. これまでの成果

事業推進部では、事業事務局や渉外部など関係各部と連携し、東京都などの行政や中小企業支援機関の受託事業に係る対応を実施しています。東京協会6支部に対して、受託事業への応募者の募集や推薦者の選定を依頼して、とりまとめの対応を継続して行っています。昨年は、事業事務局の活動のもと、新型コロナウイルス感染症対策として東京都が実施した給付金申請書の事前確認業務や区市町村融資相談業務のために、会員診断士を派遣しております。また、受託事業の例としては、「経営革新計画フォローアップ事業」が挙げられます。そしてこの事業のように事業運営全般を受託するケースもあり、会員診断士の協力の下、事業を実施しています。

3. 今年度の抱負

事業推進部は、これまでご紹介したような中小企業支援機関からの受託事業を推進し、行政や中小企業支援機関が実施する中小企業施策の橋渡しとして機能していく所存です。そして、東京協会独自の事業として、例えば小規模事業者に対する経営全般の相談相手となる対応を、スタートアップの会員診断士に協力していただく事業の実施を検討してまいります。また、総合診断事業として、中堅・中小企業事業者の経営課題の解決支援を行う、プロコン診断士に対応いただく事業スキームも実施していく予定です。このように事業推進部では、行政、中小企業支援機関、金融機関からの支援要請に積極的に応えることを通じて、会員の皆様に診断士として活躍する機会を提供してまいります。

3

渉外部活動の紹介 より良い未来を目指して

渉外部長 鈴木 一生

渉外部は、中小企業診断士及び東京協会の知名度向上と会員への経営支援機会の拡大を図るため、以下の活動を行っています。

1. 東京都および関連団体に向けての渉外活動

毎年、各会員から東京都への施策提言を募り、集約して施策提言をし、その施策の中で、診断士の活用を要望しています。

また、東京都および関連団体が実施する施策協力および東京都、関連団体へのネットワークづくりを行っています。



東京都知事への施策提言

2. 士業団体との連携の推進

中小企業の課題解決を、各専門家である各士業と良いフォーメーションができれば、中小企業の課題をより迅速に効果的に解決でき、また、双方のメリットも大きく、そのため、各士業団体との連携を推進しています。



東京都不動産鑑定士協会 令和元年8月29日



東京税理士会 令和3年4月2日

3. 中小企業支援機関及び事業団体へのネットワーク拡大

東京商工会議所、東京都中小企業振興公社などの支援機関が実施する各種事業への参加や情報交換、また、東京都にある事業団体への情提提供、情報交換により、ネットワーク強化・拡大を図り、経営支援機会の拡大につなげる活動をしています。

以上のように、渉外先は多いのですが、東京協会の活動は、協会の協力で成り立っており、会員の活動の時間には制約があるので、多くの会員の方の協力が必要です。

皆様の渉外部へのご参加、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

4

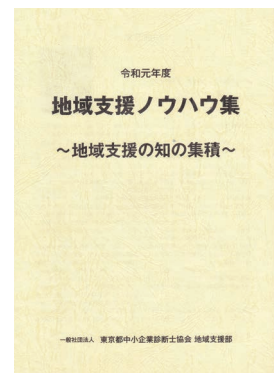
地域連携支援部の抱負と成果 地域に寄り添った支援の実践

地域連携支援部長 西村 公志

私たち地域連携支援部は地域産業支援、中小企業政策の調査研究、地域連携支援活動という三つの事業を中心として活動しています。地域の中小企業の経営者や支援機関のご担当者や東京協会とのつながりを大事にしながら、また、東京協会会員への地域支援の情報提供などを行っております。以下、それぞれの事業について解説いたします。

1. 地域産業支援事業

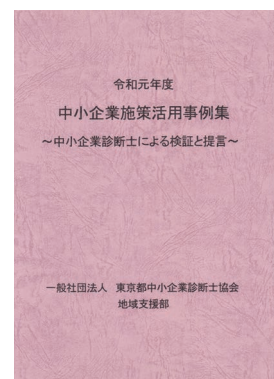
地域産業支援とは、その地域に不可欠な事業者や団体に対して支援を実施した経験を持つ中小企業診断士の支援のノウハウを論文として提出していただくものです。対象とする事業者は町工場や個々の商店のみならず商店街や農林水産業者など広範囲になっています。中小企業診断士が活動したノウハウを共有することで、他の地域でもノウハウが用いられて活発化するように、「地域支援ノウハウ集」という論文集を発刊して、東京協会会員の皆様にはWebを通じて、また、発表会で共有することができるようにしています。



2. 中小企業政策の調査研究

中小企業政策の調査研究とは、国や自治体、各支援機関が中小企業向けに提供している様々な施策や制度について、中小企業診断士が関与した中小企業への適用事例をもとにその効果などを研究して報告するものです。研究結果として毎年「中小企業施策活用事例集」という論文集を発刊しており、施策を活用して経営が質的にも量的にも向上したという事例を多く集め、掲載しています。

今年度は、コロナの影響を受けて各種政策が出てきており、それについて実際に現場で関与した中小企業診断士の声を集めるなどの取り組みもしております。



3. 地域連携支援活動

中小企業診断士が、各地域で活動している内容について情報を収集することで、東京協会として中小企業診断士の活躍を取りまとめ、東京都や各団体などについて中小企業診断士の地域経済活動における役割を示すことができるよう取り組んでおります。

地域産業支援事業や中小企業政策の調査研究の原稿は公募しておりますので、応募時期になりましたらメーリングリストなどからご案内しております。皆様のご応募をお待ちしています。

ぜひ東京協会に加入して地域連携支援部の活動にご協力ください。皆様のご参加をお待ちしております。

5

社会貢献事業推進委員会 中小企業診断士の力を地域社会の課題解決に活かす

社会貢献事業推進委員長 田中 敏夫

東京協会では中小企業診断士による社会貢献活動に焦点を当て、これを推進する「社会貢献事業推進委員会」を設けています。東京協会が推進する社会貢献事業とは、文字通り社会の幅広い課題を解決するために、会員の診断士がグループで営利を目的とせず、地域の事業者や住民全体の利益に貢献する活動のことです。

診断士の業務には、特定の事業者を対象にした直接的な経営改善支援やセミナー等の他に、公共施設での経営相談、商店街支援を通じた地域の活性化、島しょ支援や被災地の復興など地域としての課題を対象とする業務があります。その他にも、広く社会全体の課題として認識される、環境問題、高齢化社会への対応、地道な経済活動の活性化に繋がる創業、事業承継支援等、取り組むべき項目はいくつもあります。

このような社会的な課題に対して、経営の強化を通じて幅広く地域社会の利益の増進に寄与する活動を東京協会の各部及び各支部で実施することを推進し、その活動内容を内外に発信していくことが「社会貢献事業推進委員会」の役目です。

従来から、診断士は、他の士業と違って独占業務が無いので仕事が獲得しにくいのではないかと、あるいは、外部から見て診断士が何をしているのか良く分からない、というような話を聞くことがしばしばありました。これは、裏返して言えば診断士は特定の業務に縛られることなく、何でもできることの表れであり、実際に、それぞれの診断士はその得意分野、専門分野で持ち味を発揮し、広範囲にわたり多様な活動をしているのですが、それらが内外に十分認知されていないことから来る疑問でした。また、会員の約7割を占める企業内診断士は高い能力・スキルを持ちながら、中小企業・小規模事業者の支援事業に携わる機会が少ないという状況がありますので、社会貢献事業への取組はその能力・スキルを活かす場ともなります。

この様に、社会に貢献する活動を推進することは、結果的に、診断士と事業者が直接触れ合う機会を創出することになり、活動の成果を残すことで診断士及び東京協会の知名度の向上とブランディングにもつながります。

今後、活動の内容を問わず、診断士が社会に貢献する事業を幅広く推進し、この活動を通じて社会の利益の増進に寄与すると共に、診断士の存在を広く認知してもらうことで、会員の皆様の活動領域の拡大、診断士の価値の向上にもつなげていきたいと思っております。



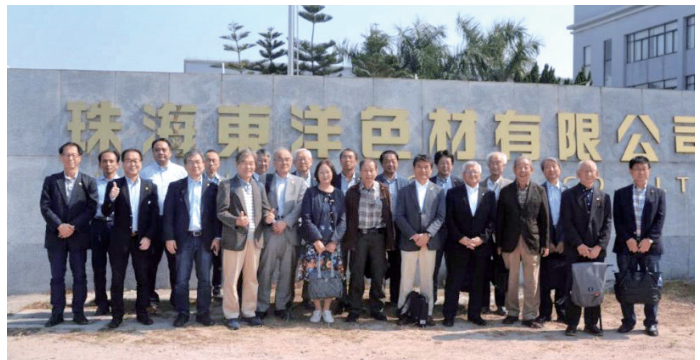
6

国際部の活動 オンラインで世界に向けて

国際部長 永吉 和雄

ビジネスの国際化は、中小企業が取り組むべき重要な課題となっており、中小企業診断士はグローバルな視点を持って企業を支援していくことが求められています。国際部は、会員の皆様、支援機関の皆様、企業経営に携わる方々に、国際的な知見・スキルを高めていただけるような場を提供し、情報発信を行っております。

国際部の活動には、各支部国際部が中心になって行う事業と、支部国際部の代表が集まって運営している東京協会全体としての国際部事業があります。各支部国際部では、それぞれ地域の特色を出してセミナーや交流会等のイベントの企画・運営、企業の国際化支援のための取り組みを行っています。これらの事業を通して、国際化支援及び会員内外のネットワークづくりに貢献しています。会員の皆様には支部を超えて関心の高いイベントに参加していただけるよう、それぞれが連携して事業を進めています。また、東京協会全体の国際部事業として、(1) 国際オープンセミナーの開催（情報提供）、(2) 産業交流に広報部と共同で出展（中小企業支援）、(3) 国際交流会の開催（外国人ゲスト等とのネットワークづくり）、(4) 海外研修（海外視察、調査）、(5) 国際業務支援能力向上事業（国際業務支援テキスト執筆）、(6) 新規企画・施策案作成プロジェクト（将来の国際部活動の検討）を行っています。これらの活動は、各支部国際部のメンバーが実行委員となって、進めています。



令和元年海外研修（中国・珠海）
今年はオンラインで4か国に行きます

コロナ禍で、国際ビジネス環境は急変いたしました。国際間の移動は大きな制限を受け、昨年初より1年半以上実質渡航ができない状態が続いています。国際部活動においても、昨年度、本年度と海外研修は中止になりました。多くの方が楽しみにしているイベントができないことは大変残念です。一方、この環境下で、海外とのオンラインコミュニケーションは急速に普及し、気軽にZoomで顔を合わせて情報交換ができるようになってきました。セミナーや交流会もオンラインでの開催となったことで、海外の方々が参加するイベントも行うことができるようになってきました。国際部では、オンラインでの海外との連携強化を目指し、海外研修事業を進めています。今年7月に中国の企業とオンラインでつなぎ、現地の様子を紹介してもらう企画には200名近い会員の皆様にご参加いただきました。海外に対する会員の方々の関心の高さと、オンラインの威力を改めて感じることができました。

国際ビジネスの現場でも、新しい動きが急速に進んでいます。オンライン展示会が今後普及し定着すれば、今まで海外出張のための時間を割けなかった中小企業にとっては、海外展開を進める新しいチャンスです。国際部も新しい環境への対応を意識し、しっかりとした支援活動につながる事業を目指していきます。私たちが、知見を高め、ネットワークを広げ、信頼できる仲間と連携して、中小企業のビジネス国際化を支援していけるような基盤を創っていきたいと考えています。

7

コンプライアンスは組織の要

コンプライアンス室長 三宅 幹雄

1. コンプライアンス室の役割

組織は社会に認められてこそ継続します。そして認められるためには評価を受けるような行動を実行しなければなりません。では評価を受けるような行動とはどのようなものでしょうか。それは、

- (1) 公正なビジネスや活動（組織および個人として）を行ない、社会の維持・発展に寄与する
- (2) 上記が実現できるように、組織の理性と良心が働く仕組み（体制、制度、風土）を備える

といえるでしょう。これがコンプライアンスへの取り組みとされます。

この取り組みを推進するために、東京協会コンプライアンス室は以下の役割を担っています。

- 1) コンプライアンス推進体制の構築
- 2) コンプライアンスに係わるルール・マニュアルの整備、公開
- 3) 教育・研修の実施によるコンプライアンス意識の浸透、状況の把握
- 4) コンプライアンスに係わる相談窓口の運営
- 5) 社会の維持・発展に寄与するための活動に資する情報の収集、提供

2. コンプライアンスの必要性

コンプライアンスは「法令順守」と言われますが、それだけではなく『社会規範や常識に照らし、真に顧客のためになっているか』に留意した活動が重要です。つまり、コンプライアンスは誠実性の発揮という、いわば自主的な活動と捉えられますが、取り組んでも取り組まなくても良いというものではありません。最小限の範囲の道徳を規定しているものが法律であり、それ以上の範囲を規定するのが倫理とする見方が広まってきました。その道を外れた場合は法律的な罰則（行政処分、刑事罰、罰金支払など）はありませんが、社会的な罰則それも組織の存続を危うくする程の罰則（評判失墜、ボイコット、モラル（moral）低下等）を伴うものです。

東京協会の事業が拡大し、会員である中小企業診断士が事業に参加する機会が増えています。東京協会が中小企業から真に信頼を得て、中小企業の立場に立脚した支援を実施していくためには、法律・条例を守るだけでなく、社会規範や組織内の規約やマニュアルなども含めた幅広い規則を遵守し、適正に組織の運営や事業を推進していくことが必要です。

また、東京協会の会員が中小企業に真に必要とされる支援者として認知され続けていくためには、同様に法令や倫理を遵守することが強く求められています。

3. コンプライアンスへの取り組みのお願い

コンプライアンスへの取り組みは、組織が認知されるための要です。東京協会は組織としての活動より個人の活動が中心になりますので、個の行動様式が出てしまい、外部から見ればそれが協会の様式と捉えられることは否定できません。皆様におかれましてはコンプライアンス研修の積極的な受講等、東京協会のコンプライアンス活動を推進し、それを発信・実践して信頼の置ける組織であると認識していただけるよう、引き続きご協力ください。

会長をはじめとした東京協会役員、コンプライアンス室員および会員の皆様と一体となって、その役割の遂行に取り組んでいく所存です。ご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

Ⅲ. 東京協会の6支部の活動紹介

1

会員一人ひとりの可能性を高める中央支部 つながりからスキルアップでビジネスチャンスを広げる

中央支部長 弥富 尚志

中央支部は、行政区で言うと千代田区・中央区・港区・文京区を担当エリアとして活動しています。会員数は約1500名になります。中央支部は新しい取組みを生み出して前進するパワーがあります。それは会員一人ひとりが自律的で且つ利他的で環境変化に耳を傾け、前例や慣習にとらわれずに新しい発想で実践することで生まれます。その根底にあるのは、お互いに敬意を払い、中小企業診断士として共に研鑽し、仕事に活用していこうとする相互互助の文化です。会員間のコミュニケーションを大事にし、ベテランも入会歴が浅い会員も分け隔てのないフラットな関係がここにはあります。

コロナ禍でも有意義で「つながり」を深める支部活動を支部会員と共に知恵を出し合っています。

生き残りをかけて懸命に戦っている中小企業の皆さまに応えるためにも支部活動を充実させ会員一人ひとりの可能性を高めて行けるよう活動を進めています。

1. 中央支部の活動

中央支部は「支部会員のためにある」という共通認識のもと活動しています。それは中小企業診断士活動の拠り所となる「つながりの場」です。そのために多彩なステージを用意しています。

(1) 多彩で充実した研究会、マスターコース

中央支部が認定している18の研究会、19のマスターコースでは、支部会員が持つ支援ノウハウの伝授や、専門性の高い研究活動を活発に行っています。ダントツのラインナップです。年間に多数開催するセミナーでは、今年度からは支部事務所のスタジオ化を図りオンラインでの開催も円滑にできるように準備を進めています。会員ニーズの高い分野や、時節にあった旬な話題を取り上げる他、「登録したら何をやるの?」「独立準備はどうする?」など会員ステージにあった情報提供型セミナーも人気です。ここ最近では「拡大合宿」「講師発掘セミナー」「支部祭り」等の多彩なイベントには多くの会員が集まり、コロナ禍でもオンラインでの活発な交流が行われています。

(2) 4区診断士会で地域密着の中小企業支援を行っています。

中央支部は収益事業を行う法人「一社ちよだ診断士会」「NPOちゅうおう」「NPOみなと」「NPO文京」(通称4区診断士会)と連携した活動を行っており、あわせて300名以上が参加しています。4区診断士会は4区の行政・東京商工会議所各支部、青年会議所、中小企業支援機関との関係を深耕して多くの事業を受託しその規模は東京協会の受託総額を超え地域密着の中小企業・小規模事業者支援を行っています。また地域のイベント・お祭りにも積極的に参加しています。

2. 中央支部の執行体制

中央支部の充実した活動を支えるのは執行委員60名と、実際に業務を行う11の部会(所属部員約300名)、また事業目的に応じたプロジェクトもあります。支部運営では、若手や女性の支部役職者登用が積極的に行われ、各種情報の公開・共有も進んだオープンな運営が行われています。中央支部には明るくて賑やか、参加しやすいという雰囲気があります。それは上から言われて強制的にやるのではなく「やれる人」が「やれる事」を「やれる時」に、無理なく参加できる事を大事にしていることで支部活動を支える縁の下の力持ちが多いことも中央支部の多面的で充実した活動を可能としている理由です。詳しくは中央支部サイトをご覧ください。(http://www.rmc-chuo.jp/)

2

和気あいあいの城東支部 城東に夢と笑顔を創ります!!

城東支部長 大石 正明

城東支部へようこそ

城東支部は、会員数454名（8月末）と、全体が見渡しやすい規模でまとまりのいい支部です。城東支部の担当地区は、足立区、葛飾区、墨田区、江戸川区、江東区です。これらの地区は、小規模事業者が多く、その事業数は減少傾向にあります。ものづくり企業や商店街などのために何ができるかを、我々と一緒に考え、文化・伝統ある地域を元気にしていきましょう。

多くの先輩診断士が、登録一年目から地域活性化など支部の活動で活躍しています。皆様もぜひ、城東地域を元気にする診断士の輪に加わってください。城東支部は、経験が浅くてもやる気のある診断士を積極的に登用し、支援していきます。ぜひ、一緒に活動し一緒に盛り上げていきましょう。



笑顔があふれる城東支部

城東支部の一番の強みは、人と人との繋がりで、これまで「和気あいあいの城東支部」という掛け声のもと、会員間の交流など支部内の活性化を図って参りました。「和気あいあい」とは、会員同士が互いに励まし合い、互いを認め、尊敬し、競い合い共に成長していくことだと考えています。会員の皆様のその持てる英知を結集することにより、地域企業のビジョンの実現と経営課題の解決に貢献できるよう全力を尽くしていきます。

城東支部の主なイベントやプロジェクトは以下の通りです。

1. 会員相互の交流機会の充実

新人会員向けイベント、朝の勉強会、女性診断士の会、ビアパーティ、1年目から5年目の会

2. 会員スキルアップへの支援

城東スキルアップコースの実施（新人会員向け1年間の研修コース）、各種研究会活動など

3. 地域支援活動

城東地区商店街活性化に向けた専門家派遣、商店街イベントへの参加協力、各区の相談業務への専門家派遣、葛飾区図書館でのビジネス相談会、セミナー講師の派遣など

4. 活性化PJ

地域課題調査事業、江戸野菜ブランディングPJ、城東診断フレーム開発・診断PJなど

3

城西支部の活動紹介 Front Runner JOSAI

城西支部長 新井 一成

城西支部は「Front Runner JOSAI」のコンセプトのもと、常に新たなことに取り組むことをめざしています。そんな城西支部の特長を3つの視点からご紹介いたします。



1. 最先端の活動

(1) JOSAI21の会

積極的に取り組んでいる活動のひとつが、新入会員の同期会です。2021年入会の方は「JOSAI21の会」に所属いただき、スムーズに支部活動に参加できるよう、以下のようなサポートを行います。

- ① 先輩診断士が新入会員の支部でのスタートを徹底サポート
- ② 新入会員自身が自主的に活動できる場を提供

(2) 女性診断士サロン

女性診断士どうしの交流と情報交換の場として4年前にスタートしましたが、今では支部の枠を越えた、幅広い活動に拡大しつつあります。

(3) 最先端で活躍する診断士

若手や女性の活躍だけではなく、ベテラン診断士にも各分野の最先端で活躍する診断士が多いことが「Front Runner」たる城西支部の特長です。支部の活動を通じて、ベテラン診断士と交流し、その経験を吸収することができます。

(4) 人気の城西プロコン養成塾JOPY

今年で17年目を迎えるJOPYは、東京協会の中でも最も早くから始まったプロコン養成塾です。これまでに226名が卒業し、内7割が独立して活躍しています。診断士の実際の活動に即したカリキュラムと診断実習の組合せにより、診断士として実践的な能力が身につきます。

(5) 独自の実務実習制度

実務能力向上のために、独自の実務実習制度を実施しています。総合的な診断に加え、企業の個別課題に対応するベテラン診断士のノウハウを会得する「企業訪問型」実習も用意しています。

2. 多様な診断士をサポート

企業内診断士、兼業・複業診断士、独立診断士と多様化する診断士のニーズに応えるため、各界の一流講師による講演会、診断士活動のほぼ全域をカバーする研究会、またベテラン診断士から若手までのアットホームな交流の場を提供しています。

3. 地域支援事業との関わり

城西支部は新宿区、中野区、豊島区、杉並区の各地域に密着した4区診断士会、地域横断で活動する城西コンサルタントグループとの連携で、各種事業への参加機会拡大をはかっています。

また、地域情報発信プロジェクトとして、地域で頑張っている企業を発掘し、その取組を広く世の中に紹介する活動を進めています。

4

城南支部の紹介 コロナ禍における会員サービスと中小企業支援の強化

城南支部長 宇野 俊郎

城南支部は、大田区と品川区、目黒区、渋谷区、世田谷区の5区を担当する支部です。各区によって産業構造に特徴があり、多様性を抱えたエリアを担当しています。約960名の会員が所属しており、行政機関や中小企業支援機関と連携しながら特徴ある5区の中小企業・小規模事業者を支援しております。

城南支部として様々な活動をしておりますが、現在特に注力している活動を紹介します。

1. チューター制度

令和2年度よりチューター制度を導入しました。チューター制度とは、先輩診断士が新入会員をサポートする仕組みです。新入会員を10名ほどのグループに分けて、一つのグループに先輩診断士を3名つけて新入会員の協会活動や診断士のあらゆる活動に対してサポートするものです。コロナ禍において昨年の新入会員は限られた人脈の中で診断士活動を始めなければならず、リアルでの活動範囲と比べるとかなり制限されていました。このような状況においても、オンラインを中心として、新入会員が抱える悩みや不安、疑問などについて先輩診断士が応え、新入会員同士のつながりを醸成してきました。

このことによって、新入会員がオンラインとは言え、協会活動にスムーズに入ることが出来たり、診断士としてのスキルアップの機会を得たり、新たな人脈形成づくりにつながったりしております。

2. 新地域支援部の活動

もともと、城南支部は諸先輩方の積極的な活躍から各区と強固な関係性を構築して参りました。昨年度までは、新規の事業獲得のための地域事業開発部と行政からの受託事業を遂行する地域支援部がありました。地域事業開発部については一定程度の役割を果たしたものとして、令和3年度から地域支援部に発展的に統合しました。

このことにより、新地域支援部は5区からの事業受託を一手に引き受けることになり、行政から見たときに窓口が整理されて相談がしやすくなります。一方、城南支部から見たときに、行政からの受託事業を部として一体的に管理できるため、支援ノウハウや事業の運営ノウハウなどを水平展開することによって支援レベルの向上を図ることが出来ます。

上記の取り組みから、更に事業の受託件数を増やすことによって、会員の皆様に事業機会や実践の機会を数多く提供することが出来ます。

3. 今後の活動

これまでの行政や中小企業支援機関のみならず、今後は民間企業からの経営コンサルティングの案件も増やしていきます。そこでは、独立のみならず企業内診断士を含めて会員がチームとして経営コンサルティングに当たり、これまで以上の成果が発揮できるような体制を作っていきたいと考えております。このような取り組みを進めていき、中小企業診断士として活躍できる場を更に増やして参ります。

5

1人ひとりの顔が見える城北支部 スローガンは「診断士を楽しもう」

城北支部長 長谷川 猛

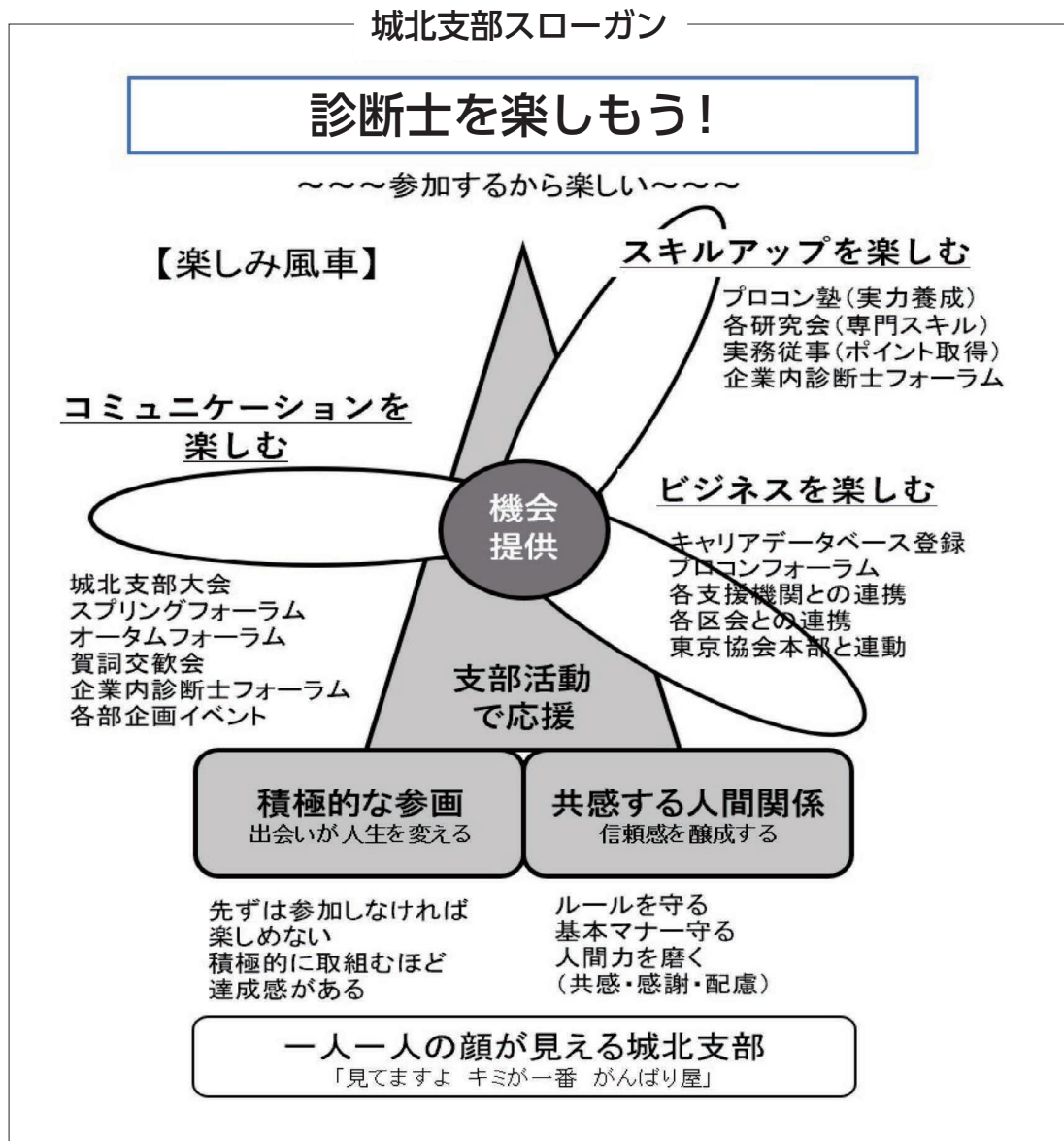
城北支部は、台東区、荒川区、北区、板橋区、練馬区を主体に活動する中小企業診断士により構成されています。10年前の会員数は315名、今や500名を超え、2倍近くの増加率は6支部中トップです。



城北支部のスローガンは「診断士を楽しもう」です。ここで言う「楽しむ」は達成感や満足感を楽しんで欲しいということです。頑張った人が手にする楽しさ、相手から感謝される楽しさです。

図のように風車の形をしているのは、それぞれが風車のようにぐるぐる関連しているからです。その土台となっているのは「積極的な参画」と「共感する人間関係」です。

是非私たちの仲間になって診断士Lifeを楽しみませんか。



6

三多摩支部

多様性に富んだ広域のフィールドで、一緒にチャレンジしませんか

三多摩支部長 庭野 勉

かつて北多摩郡・西多摩郡・南多摩郡の3つの地域で構成された多摩地域「三多摩」に伊豆諸島・小笠原諸島を主な活動エリアとする三多摩支部。大型団地から商店街・工業集積地域、中山間地から島しょ地域まで、多様性に富んだ環境と豊かな地域資源を有し、幅広い産業がある三多摩支部で、皆さんの経験と能力を活かし、新たなチャレンジを期待しています。

三多摩支部は「会員満足度の向上と結果の出せる支援の実施」をモットーに、主に以下の活動に取り組んでいます。

1. ビジネス創出と地域への貢献

地域の行政や商工会・商工会議所、金融機関等と連携しながら課題に適した専門家の紹介を行うとともに、多くの事業に参画しています。現在はコロナ禍で様々な制約を受けていますが、これまで、個々の会員による事業者支援はもちろんのこと、主に創業支援（創業セミナー、創業相談）や事業承継支援（セミナーやマッチング、調査事業）、商店街の活性化支援、島しょ地域特産品の販売促進、製造業の展示会出展支援などに参画してきました。特にコロナ禍では、各市町村や商工会に設置された窓口相談などに多くの会員を送り、事業者に寄り添う支援を行っています。

さらに、多摩地域には5つの地域診断士会（NPO法人や一般社団法人）があり、支部とも連携しながら、加盟会員による独自のビジネスや地域貢献活動を展開しています。

2. 実践能力開発機会の提供

その時々旬なテーマを取り上げるセミナー「多摩研」（年4回）、5回シリーズで実践的なスキルを磨く「多摩の塾」、基礎から学びチームで実際に事業者のWebサイト立ち上げをお手伝いする「ホームページ制作支援事業」など、様々なメニューを提供しています。年末には、趣味から時事問題、専門分野に至るまで、40名の会員が各10分間、自由なテーマで発表する「10分ゼミ」を開催し、会員同士の交流とともにお互いに気付きを与えるイベントも開催してきました。

一方で、支部認定研究会は14あり、地域活性化やIT、経営法務、知的資産、環境、VE、プレゼンスキル、企業内診断士活性化等々、のべ200名以上の会員が参加し、毎年2月には活動報告会を開催しお互いの研究成果を共有化しています。

3. フラットでフレンドリー、風通しのよい風土づくり

三多摩支部の特徴は何といても、会員同士がフレンドリーなこと、先輩・後輩の垣根を越えて謙虚に学び合う雰囲気が根付いていることだと思います。会員同士は先生ではなく、お互いに「さん」付けで呼び合うことを一つのルールにしています。年齢や経験、また独立診断士・企業内診断士問わず、お互いを尊重しながら高め合う風通しのよい風土のなかで、新入会員にとって、すぐに溶け込みやすく仲間を拡げることができると思っています。

個別事業者の支援と地域貢献は中小企業診断士活動の両輪です。繰り返しになりますが、小笠原まで約1,200km、住宅地から工業地域・中山間地・島しょ地域と多様性に富んだ広い活動エリアでチャレンジしたい皆さんの入会を、支部会員一同お待ちしております。

IV. 東京協会における能力開発推進および広報活動

1 能力開発推進部の活動ご紹介 ～会員のニーズに応える能力開発メニューの提供～

能力開発推進部長 山本 祐一郎

能力開発推進部では、「中小企業を取り巻く環境の急激な変化に対応し、支援先や自社の期待に応えられる診断士のスキルアップを図る」ことを目的に

- ①プロコンになるためのベース作りの支援
- ②専門スキルの向上や最新施策の紹介

を軸に、セミナーやプロコン養成塾などを主催しています。

令和2年度はコロナにより、研修をリアルからオンラインへと切り替える対応を迫られましたが、今後はコロナの状況と教育効果を踏まえながら、リアルとオンラインでの開催を適宜判断しながら進めていきます。開催は、協会メール・HP・TOKYO SMECA ニュース・kintone等で随時お知らせしますのでご参加ください。

【令和3年度開催予定研修】

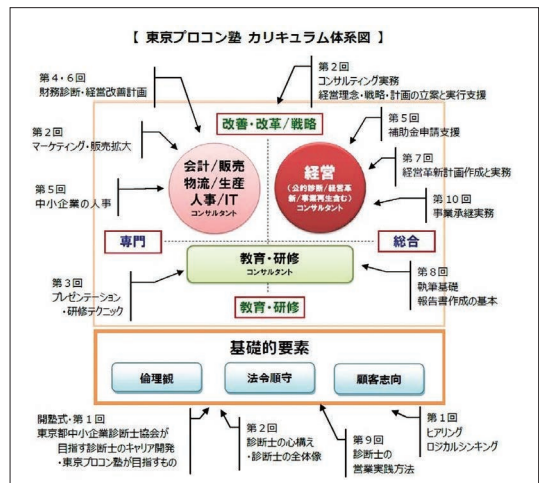
	研修テーマ	講演内容・講演者
基礎	スキルアップ研修(2日間)	創業、経営革新、補助金、知的資産経営、BCP、事業承継
	エコノミストはこう見る！ 2022年度の経済動向	第一生命経済研究所 首席エコノミスト 熊野 英生
専門	東京都の中小企業支援施策	東京都・東京都中小企業振興公社
	コロナ下における日本政策金融公庫の対応	日本政策金融公庫 国民生活事業
	補助金・助成金の申請支援	補助金の体系と申請にあたっての注意点
	DXと中小企業	DXの解説ならびに中小企業に向けた展開時の留意点
	事業承継	中小企業の事業承継支援業務と知識体系の解説
	経営改善計画	リスケジュール計画の策定からバンクミーティングまで
	中小企業の資金調達サポート	資金調達・資金繰りの支援のサポート
	事業承継シンポジウム	中小企業の事業承継の最新動向の提供
	第15期東京プロコン塾	開催中



東京プロコン塾

プロコン養成講座として、将来的に独立を考えている方や独立間もない方を対象にプロコンを養成する東京協会の伝統ある講座です。令和3年度は第15期となり、5月の開塾式から、3月まで活動します。これまで300名を越える卒業生を送り出し、協会内外で活躍しています。

令和4年度の募集は、オータム・フォーラム後に開始します。是非、募集説明会にご参加ください。



2

東京協会でのプロコン養成塾の取り組み

～中小企業診断士に求められている「真のコンサルティングの能力」～

能力開発推進部長 山本 祐一郎

他の専門士業と中小企業診断士の違いはなんですか？他士業は各分野の専門家です。弁護士は法務、税理士は税務、社労士は労務といったそれぞれの実務範囲で専門性を発揮して業務に取り組んでいます。しかし、企業経営が求めるものは、個々の専門領域の支援だけではありません。

事業の永続的な継続に向けて、過去分析を含め課題を抽出し、将来の企業経営を予見し、あるべき方向の助言を行い、企業の全体最適に向けた課題解決策を経営者や従業員の理解と同意を得て伴走し、実現を支援する。これができる唯一の専門家こそ中小企業診断士です。

このため診断士には、顧客からの信頼を得る高い人間性と恒常的な資質の向上が求められます。これから独立を目指す会員の皆様には特に、診断士としての使命を認識し、専門分野の研鑽に努めていただくことを強く希求いたします。東京協会と各支部では、各部門の特色を活かしたプロコン養成講座を主催しています。この機会に比較検討し、是非ご自分にあったプロコン塾を選択いただき、様々な社会の負託に応えていく診断士を目指してください。

東京プロコン塾のご紹介

～支部の垣根を超えたネットワークが生きる～

東京プロコン塾塾長 加藤 敦子

東京協会では、診断士制度の変更、診断士の社会的ニーズ、激変する経済環境などに対応するため、真のプロフェッショナル・コンサルタントを養成しています。それが「東京プロコン塾」です。真のプロコンとは、高度な学識、スキルはもとより、人間力も備え、クライアントの要望を充分満足させられる“稼げるコンサルタント”を指します。

当塾では稼げるプロコンを養成するため、座学による講義、現地実習をはじめ、最も重要な、稼いでいるプロコンのノウハウを伝授します。講師には、当塾の趣旨にご賛同いただいた各方面で活躍中のプロコンがあたります。

東京プロコン塾の特徴は、以下のとおりです。

- ①稼げるプロコンを養成する塾であり、第一線で活躍するプロコンが講師を担当する。
- ②カリキュラムは、1泊2日の合宿を含む年10回の講義、およびプレゼンコンペから成る。
- ③講義でのグループワーク、合宿、実務実習などを通し、1年間ともに学び、活動することで、卒塾後も信頼できる仲間が得られる。
- ④東京協会直轄であることから、塾生、講師、スタッフ、OB・OGとも、全支部から集まっており、支部の垣根を超えた人脈を築くことができる。

当塾の講義の様子や、OB・OGの活動など、Facebookページでご覧いただけます。

(<https://www.facebook.com/tokyo.procon15>)

来期(第16期)の塾生募集にむけ、11月以降に講義見学&説明会を予定しております。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。(問い合わせ先：東京協会 能力開発推進部 田中研二 tanaka@t-dandc.com)
あなたもお金で買うことのできない「プライスレスな仲間」を手に入れてみませんか？

中央支部認定マスターコースの活動について ～中央支部プロコン養成の取り組み～

中央支部 研究会部長 小暮 美喜

中央支部には、現在18の研究会の他に19のマスターコースが認定されており、活発に活動しています。マスターコースは中央支部独自の制度で、将来プロコンとして独立を目指す方の実務能力の養成を目的に、おおむね1年間のカリキュラムを通して、スキルアップを目指すものです。

このマスターコースの特徴のひとつとして、バラエティーに富むことが挙げられます。具体的には、プロコンとしての幅広い知識やスキル、心構えなどを要請するマスターコースの他、「製造業」「ファッションビジネス」「アグリビジネス」など業種・業態に特化したマスターコースや、「講師」「経営革新」「事業承継」「国際財務」「女性のビジネス支援」など特定分野に特化したマスターコースなど、様々な会員ニーズに応えられるラインナップとなっています。

また、マスターコースは平成10年からはじまった制度で歴史があります。マスターコースを卒業しプロコンとして第一線で活躍しているOBが多数いて、このOB達とのネットワークも魅力です。人脈づくりの面でもプロコンを目指す方にとって最適な環境が整っています。是非、中央支部のマスターコースに参加してプロコンとしての第一歩を踏み出してください。

マスターコースの活動に興味がある方は、下記URL（中央支部HP）をご参照ください。

(<https://www.rmc-chuo.jp/category/master/course>)

城東支部プロコン塾「城東スキルアップコース」のご紹介 ～目指せ!「使える診断士(経営診断士)」～

城東支部能力開発推進部 部長 入山 央

城東スキルアップコースは、診断士の資格を取得し、将来診断士として独立を考えられている方を主な対象とした、プロのコンサルタント（プロコン）を目指す方のための研修コースです。新人の方はもちろん、久しぶりに診断活動を再開される方の参加も歓迎します。

講義は全10回、知的資産経営や経営戦略策定など実践的なテーマを設定して、各講師が実務から得た独自ノウハウをベースに、独立に向けて習得すべき「知識と心得」を提供します。並行して、経営診断に関わる課題図書10冊の内容を整理し発表して「経営の基本」を学んだり、企業診断やセミナー講師など実務経験を積んだりできます。活動の様子はFacebookページでご覧頂けます。

(<https://www.facebook.com/johtohskillup>)

当コースが目指す経営診断士とは、中小企業の本質を理解し、座学や実践を通じて獲得したスキルを応用して、効果的な診断・独自の知見を提供する診断士です。当コースは経営コンサルタントに必要なスキルを獲得&ブラッシュアップする場、活動の基盤となる人間関係・人脈を構築する場を提供します。



城西プロコン養成塾 (JOPY)

～ JOPYで人脈・活躍の場を拓けよう～

城西支部 JOPY 運営委員会 委員長 山辺 俊夫
(yamve@yahoo.co.jp)

JOPYは、中小企業経営者に適切な助言・提案ができ、良き相談相手となる実務能力を備えたプロフェッショナルコンサルタントとしての診断士を養成します。

6月から7ヶ月開催されるカリキュラムは、5日間9テーマの座学にてプレゼン能力・傾聴力の向上や創業支援・経営革新計画支援・事業再生・事業承継など、基本と応用の再確認、独立を目指す方の診断現場で役立つ講座を行います。さらに企業診断、および、商店街診断の2回の診断実務により、実践力を高めます。



第1期から昨年第16期まで修了生総数は229名を数えました。

例年、参加の動機や目的は様々ですが、同期生やベテラン診断士との交流が活発に行われ、プロ

診断士への心構え、人的ネットワーク形成に役立ったとの声をいただいています。また、自身の強みを再認識し診断士としての自信を深めることにより、専門性を活かしたコラボ実施や城西支部活動の中核を担うなど、修了生は更なる活動の場を拓けています。

受講生の募集(来期)は通年で行っていきます。是非ご参加ください。(申込み・問合せは、城西プロコン養成塾(JOPY)事務局 浅田昌紀(asada@dp.u-netsurf.ne.jp)まで)

城南支部 実務に強い実践派のプロコンを養成する

城南支部研究会部長 福田 和彦

城南支部は「実践の城南」と称されており、実務に強いプロコンや専門家を多く擁しております。次回18期を迎える城南コンサル塾と、様々な実務知識を伝授する専門分野エキスパート育成コースとを整備しており、本気で学びたい会員の知識ニーズに応える体制を構築しております。

1. 城南コンサル塾

城南コンサル塾は東京協会で最古のプロコン養成塾であり、地域と社会から真に必要とされる実践能力の高い経営コンサルタントを1年間で養成します。

- (1) **座学講座**：創業から経営革新、連携、事業承継、事業再生など「企業のライフステージ別」、財務分析、資金調達、販路開拓、事業計画策定などの「機能別」など様々な支援ノウハウを学び、伴走型支援に適した実践的スキルが身につきます。
- (2) **模擬演習**：顧客獲得に繋がる営業ツールとしてセミナーコンテンツを作ります。
- (3) **実務演習**：工場視察や企業診断を通じて、実践的な診断ノウハウを習得します。

2. 専門分野エキスパート育成コース(エキスパートコース)

エキスパートコースは特定分野の深い知識を習得し、専門性の高いプロコン人材の育成を目的としております。現在4つのコースが開設されており、各分野の一流専門家として活躍するための専門知識を密度濃く習得します(詳細は本ガイドブックまたは城南支部ホームページをご照覧ください)。

一騎当千のプロフェッショナルを育成します!

～城北プロコン塾のご案内～

城北支部 能力開発推進部長 石井 邦利

今期で9期目となる城北プロコン塾は、独立、企業内を問わず“稼げるプロコンを育て”、“城北支部の特徴である「面倒見のよさ」、「風通しのよさ」を活かした”プロコン塾です。

城北支部の中から豊富な経験と実績を有する講師陣の、熱のこもった実践的な指導を提供し、月1回の講義では、経営戦略、財務分析、マーケティング、事業承継、海外展開支援、製造・卸・小売・飲食・サービス業支援など幅広い切り口で、一騎当千の実力を有する診断士を育成しています。最大の特徴は、受講期間中を通して塾生自らが専門分野をブラッシュアップし、“メシのタネになるキラーコンテンツ”として“卒塾レポート”という1本のレポートに仕上げるという課題に取り組むこと。

卒塾生からは、卒塾レポートの作成は、大変だが自分の強みを再認識するきっかけになった、またレポートがきっかけで仕事につながった、事業計画書の作成等“文章を書く”ことが、自分の得意領域になった、などの声も聞かれます。卒塾後も、城北支部全体で、診断士としてのさらなるステップアップを支援しています。



⇒ <https://jouhoku-procon.jimdofree.com/>

三多摩支部「多摩の塾」のご紹介

主催：三多摩支部 能力開発推進部長 森田 俊朗

三多摩支部では、将来独立を志望している企業内診断士や新たな顧客領域を開拓したいと考えているプロコンに対してコンサルティング研修講座「多摩の塾」を毎年開催しています。座学と演習を通じて特定の専門分野でプロとして通用する実践的な知識と技能の修得を狙いとしています。コロナ禍を勘案した今年度の開催概要（いずれも予定）は以下の通りです。

- 開催日程：9月～1月の計4日間（土曜日を想定）
- 募集人員：上限20名程度（対面型で開催する場合）
- 参加費：税込25,000円（見直しを検討中）
- 会場：むさし府中商工会議所 など（状況によりリモートで開催）

「多摩の塾」は、コンサルティングスキルの中で、中小企業のIT化支援など時代の強い要請がある特定の分野にテーマを絞り、プロとしての高度な知識、技能を身につけるとともに、中小企業に高い評価を得られるレベルのスキル習得を目指します。

毎年異なるテーマを選定し、講師にはテーマ分野で実務経験があり現在現場で活躍されている支部および協会の会員のほか、外部の専門家を依頼しています。地域の支援機関との連携が強いという三多摩支部の特性を生かせるよう、支援機関において実施される事業での即戦力化も意識したプログラムを構成する方針です。

（連絡先：三多摩支部 能力開発推進部 森田 俊朗 mail：zwq11416@mbr.ocn.ne.jp）

3

診断士の資質向上のために 実務従事更新ポイントの取得

実務従事支援部長 上品 忍

中小企業診断士新規登録者の皆さん、ご登録おめでとうございます。これからの診断士としての活動に夢を広げておられることと思います。皆さんのご活躍に期待しております。

さて、皆さんが診断士として活動を始めるにあたり、実際に企業を診断して提案やアドバイスするには診断スキルがまだ不足していると感じておられる方が多いと思います。また、診断士の資格更新のためには5年間で30ポイントの実務従事ポイントを取得する必要があります、その取得について迷っている方も多いと思います。このような皆さんの不安を解消するために活動をしている実務従事支援部の事業内容について紹介します。

1. 実務従事とは

もちろん、診断等の実務に携わることです。個別企業の経営診断・コンサルティングをはじめとして、経営相談や支援、市区町村が行っている窓口相談対応などが対象の実務になります。

2. 実務従事の目的

「中小企業診断士としての質と信頼性の確保・向上」が目的となります。この目的を達成するための手段として実際に実務に携わり、その証として実務従事ポイントを取得することになります。

3. 実務従事機会の提供

では、実務に従事する機会をどう確保すればよいのか？特に企業内診断士の方や、独立したての診断士の方にとっては不安なことと思います。このような不安をお持ちの皆さんに実務従事機会を提供しているのが実務従事支援部の事業です。

4. 東京協会認定実務従事事業について

東京協会では協会認定の実務従事事業により、実務従事機会を提供しています。

1案件に6人程度の参加者でチームを組み、ベテランの指導員の指導を受けながら実務従事を行います。東京協会ではこうした実務従事案件を組織的に提供し、参加者を募り、事業として実施しています。

5. 実務従事案件の提示には次の2つ

(1) マッチング大会の開催：春と秋の年2回、案件を指導する指導員と案件に参加を希望する皆さんが一堂に会して診断チームを決める方式です。

このマッチング大会の開催案内はTOKYO SMECA ニュース誌や会員メールにより行われます。

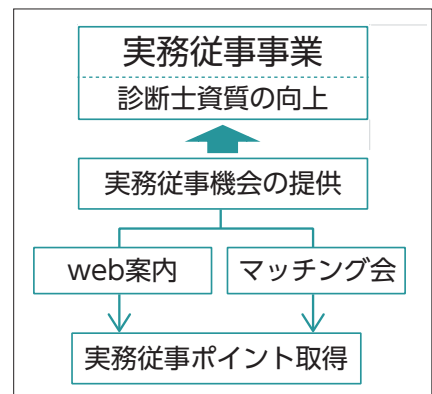
(2) web募集：指導員とは非対面となりますが、指導員から案件の提示がされる都度、会員向けに参加者を募集します。その都度に会員向けメールでお知らせします。

6. 実務従事事業についての情報

実務従事事業については東京協会のホームページにも案内が掲載されています。

(<https://www.t-smeca.com/shikaku/jitsumu/>)

近年、中小企業診断士が活躍する機会が増えています。診断士としての資質の向上と、資格の更新要件をクリアするために、東京協会の実務従事事業を是非ご活用ください。



4

研究会部の活動について ～多様な研究会は東京協会の魅力のひとつ～

研究会部長 大谷 秀樹

1. 多様な研究会の存在

中小企業を取り巻く経営環境が日々変化する中で様々な経営課題が生まれており、中小企業診断士には支援のための能力向上が常に求められています。その能力は、幅広い知識を持つゼネラリストの側面と、高度な課題解決が求められるスペシャリストの側面に分けられます。

研究会とは、中小企業診断士の能力向上ならびにネットワークづくりのために活動する団体です。東京協会には令和3年8月20日現在72の団体が認定されています。その研究テーマは非常に幅広く、また、老舗と言える団体から今日的課題を扱うフレッシュな団体まで豊かな多様性を持っており、研究会の活動を通じて、会員は自己の知識の幅を拡げ、専門性を高めることができます。なお、東京協会認定研究会に参加できる中小企業診断士は東京協会の会員に限られます。

2. 研究会部の活動

研究会部は、研究会の認定をはじめとして、その活動がより活発になるように会員獲得や成果発表の機会の提供、東京協会ホームページ等を通じた活動情報の提供などの様々な支援を行っています。

3. 主な年間イベント

(1) 「認定研究会新勧ピッチ (活動紹介発表会)」

新入会員向けに研究会の活動内容をピッチ (ショートプレゼン) 形式で紹介するイベントで、春と秋に行われます。令和2年度からはオンライン形式で実施し、多くの新入会員にご参加いただいています。

(2) 「認定研究会・同好会活動紹介」

研究会がブースを出展し入会希望者とのコミュニケーションを図る場です。毎回数多くの研究会が出展しており、研究会と会員が出会う場になっています。現在はコロナ禍の影響で開催を見送っておりますが、一日も早く開催が許される状況となることを願っています。

(3) 中小企業経営診断シンポジウム第2部第3分科会「東京協会の研究会成果発表会」

研究会の成果を発表し会員間で共有する場として、予選を勝ち上がった研究会の論文の発表会を開催し、東京協会会長賞と優秀賞を表彰しています。

(4) 「認定研究会活動成果プレゼンコンペ大会」

こちらが研究会活動の成果発表の場として、毎回10前後の研究会が様々なテーマでプレゼンを行います。最優秀賞と優秀賞を表彰しています。



認定研究会・同好会活動紹介のひとつ

5

診断士として、自分の居場所を見つけよう!

～仲間づくりのススメ～

会員部長 川居 宗則

会員部は、東京協会会員の皆様への情報提供、交流・親睦の場の提供を通じ、楽しく充実した診断士活動のお手伝いをします。新たな日常の中、イベントについては、リアルとオンラインを上手に工夫しながら活用することで「安心・安全、ワクワク」する開催を心がけています。

新入会員や入会未定の診断士に対し、東京協会をよく知ってもらうためのオープンキャンパス的なイベントとして、春には「スプリング・フォーラム」、秋には「オータム・フォーラム」を開催しています。令和3年は、感染状況を鑑み、オンライン開催となりました。会場で顔を合わせることができませんでしたが、オンラインならではの利便性や投票・チャット質疑など工夫しながら実施しました。東京協会の活動状況や、協会内の各支部（中央支部、城東支部、城西支部、城南支部、城北支部、三多摩支部の全6支部）合同の説明会により、診断士活動に役立つ東京協会の魅力を知る機会を提供しています。

健康経営を唱える私たち診断士にとって、健康的なスポーツイベントは欠かせません。これまで、テニス大会などを開催してきました。なかなか踏み出せなかった初心者の方からベテランまで参加しやすいオープンな雰囲気を実施しています。スポーツ交流を通じて親睦を深め、信頼できる「仲間づくり」の機会をご提供しています。

また、特定のテーマに基づくイベントについても開催しています。例年2月に開催される「診断士1年目の会」では、参加対象を1年目の診断士として、1年目を振り返り、同じ1年目の仲間がどのような活動をしてきたのかを知り、診断士として今後何をを目指すのか意見交換を行う機会を設けています。6支部から幹事を集い、1年目診断士が自ら企画から開催まで行うことが特徴です。診断士として一生に一度の機会として、自分の将来を考え、また1年目同期における交流を深める場として活用いただいています。オータム・フォーラムと同時に行われる「企業内診断士交流会」は、企業内で活躍する診断士がより活躍できるようにという想いから始まった会です。毎回、旬なテーマを選定し、講演やパネルディスカッション、グループワークなどを通じて、企業内診断士の方にとって活躍のためのヒントや気づきが得られる有意義な機会になるように実施しています。



わいわいテニス大会



企業内診断士交流会

6

東京協会の広報活動

～外部への発信強化とさらなる会員サービスの向上を目指して～

広報部長 猿川 明

1. 活動実績

広報部では、東京協会に関係するさまざまな情報を内外に広くお報せするとともに、会員の皆さまおよび関係する皆さまのコミュニケーションをご支援する活動を行っております。

主な活動内容を、以下にご紹介します。

- (1) 内外の皆さまに向けて情報発信する東京協会ホームページ（下図）の運営
- (2) 東京協会の活動を関係機関に広くお報せする広報誌「Tokyo COMPASS」（下図）の編集・発行
- (3) 主に東京協会の活動や研究会活動、会員活動などを会員の皆さまにご紹介する会報誌 TOKYO SMECA ニュース（下図）の編集・発行
- (4) 東京協会の活動について、タイムリーにお知らせする会員向け月刊メールマガジン「東京協会e-ニュース」の発行
- (5) 会員向け情報共有ツール「kintone」を活用した広報活動
- (6) 首都圏の個性あふれる中小事業者の皆さまが出演する「産業交流展」に国際部等関係各部とともに出展
- (7) 一般の皆さまのご相談をお受けする「10士業よろず相談会」に関係各部と共同参画
- (8) 「中小企業診断士の日」イベント（中小企業診断士川柳の公募、投票）に関する広報活動



協会ホームページ



広報誌「Tokyo COMPASS」



会報誌 TOKYO SMECA ニュース

2. 今後の活動予定

現在東京協会では、情報特別委員会を設置して情報戦略の見直しを図っています。広報部では、その一環として、今春、東京協会ホームページをリニューアルするとともに外部向け広報誌「Tokyo COMPASS」を創刊しました。今後はこの2つのメディアを育て、東京協会の活動をこれまで以上にPRして、東京協会および中小企業診断士のブランド価値を高めてまいります。

会員向けには、東京協会ホームページのさらなるコンテンツ充実を図るとともに、情報共有ツールである kintone を活用して会員の皆さまに有益な情報を届けてまいります。さらに会員の皆さまが、必要な時に必要な情報を参照できるように、次世代 TOKYO SMECA ニュースの検討を始めております。

広報部では、さまざまなチャネルを通じて、中小企業・小規模事業者、外部関係者、会員の皆さまにとって価値ある情報をお届けすることで、東京協会および中小企業診断士の認知度向上を図り、会員の皆さまが地域社会でさまざまなご貢献を果たせるようご支援してまいりたいと思います。

広報活動に興味のある会員の皆さまには、ぜひ各支部の広報部にお入りいただき、各支部および東京協会、そして中小企業診断士の活動を内外にPRしていただきたいと思ひます。

7

情報特別委員会

委員長 木村 多実夫

この委員会は令和2年度に設置された会長特命の特別委員会で、現在のメンバーは松枝会長以下7名です。主な機能として東京協会の広報戦略立案や施策の体系策定、方向性の確認などを行なっています。活動の目的は、変化する社会環境に適応した広報戦略に基づき、内外に対して適切な情報をタイムリーに発信できるよう態勢を整備する。また発信した情報の利用状況や外部からの情報を評価し適切に対応すること等です。当面の活動は次のとおりです。

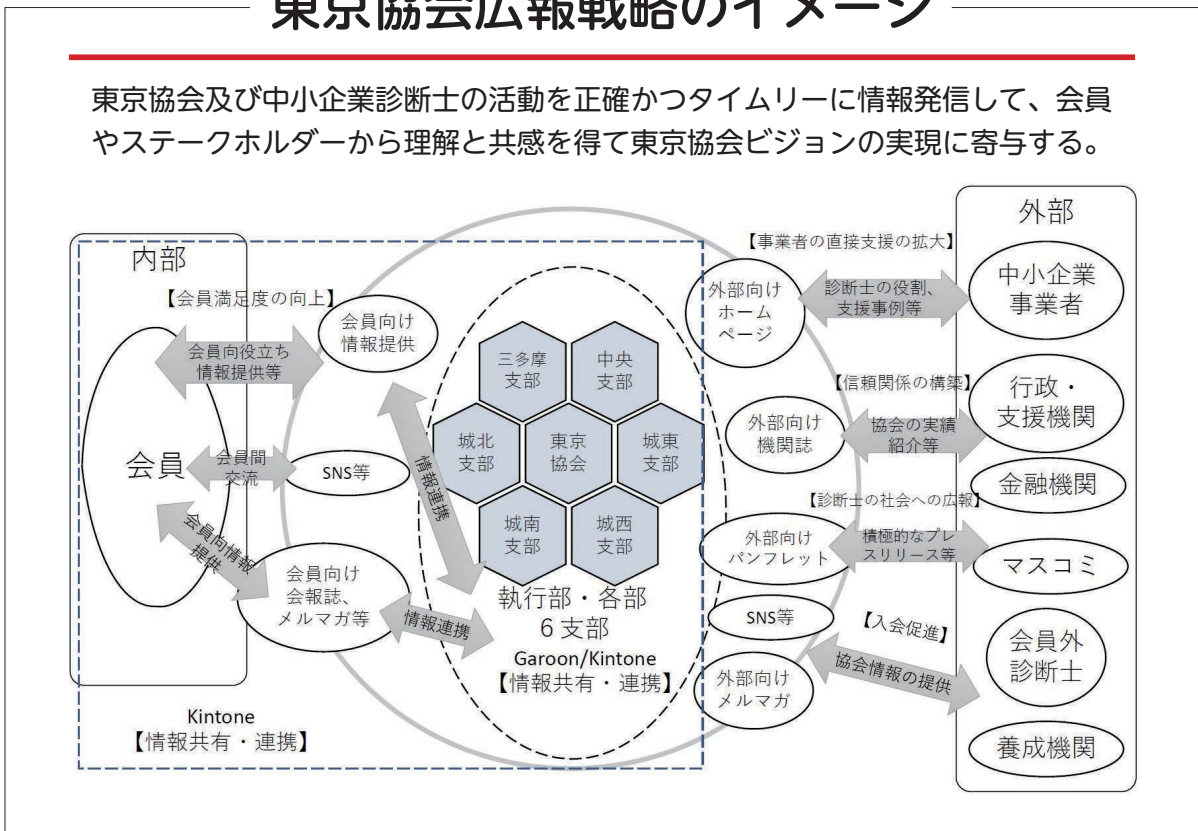
- (1) 内外に対する広報のあり方について随時確認し、タイムリーで適正な情報発信と評価を行う。
- (2) 会員満足度の向上のため、会員向けに有用な情報等を収集し提供を行う。

これまでに東京協会の広報戦略について全体的な体系を下記イメージ図のとおり取りまとめ、ホームページの改修、外部向け広報誌「Tokyo COMPASS」発刊等を起案してきました。現在はホームページの改善とメンテナンスを継続するとともに、会員向け機関誌「TOKYO SMECA ニュース」の見直し、情報システム kintone の活用促進といったテーマに取り組んでいます。

東京協会内には過去からの有意義な情報が多数蓄積されています。それらを会員向けにどのように共有化し中小企業の支援活動等に有効活用できるか、が基本的なテーマです。それぞれの具体的内容については、広報部を主として関係各部、委員会の協力を得ながら進めています。

長期化する新型コロナウイルス対応でコミュニケーションの方法は多様化し、東京協会としても時代に適合した方式を考えています。厳しい社会経済環境ではありますが、随時アンケート実施等により会員の意見を反映しながら、現状をポジティブに捉え、新たな方策を前進のチャンスにしていけるようメンバー全員で鋭意努力しています。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

東京協会広報戦略のイメージ



第2部

研究会・同好会等のご紹介

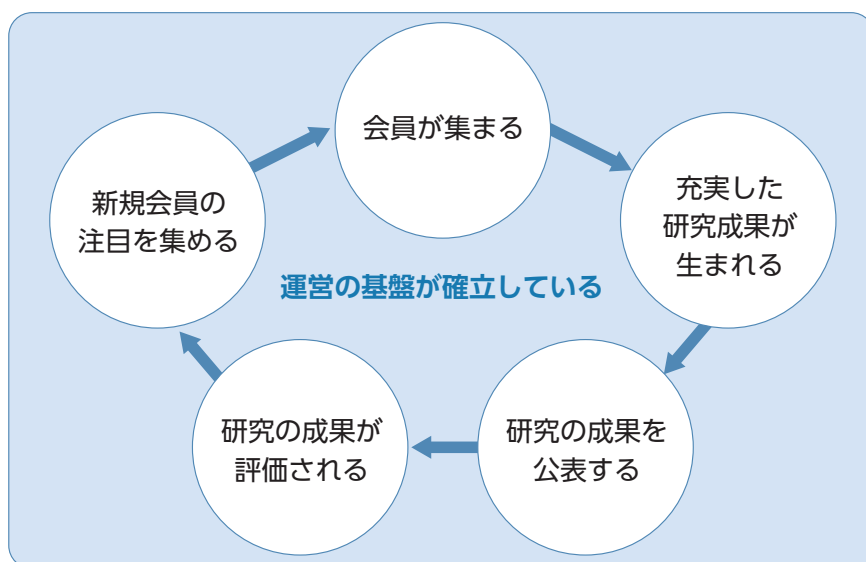
東京協会認定研究会 「活性化プログラム」について

東京協会研究会部長 大谷 秀樹

東京協会認定研究会の活動状況を共通的な指標で見える化し、会員が研究会選択の参考になるような客観的な評価情報を伝え、研究会同士で切磋琢磨する風土を醸成する「活性化プログラム」を運営しています。このプログラムの内容をご紹介します。

全体のイメージとして活性化プログラムを可視化したのが下記の図になります。この図を参照いただきながら、各項を説明いたします。

活性化とは



この状態を共通的な指標で「見える化」→活性化プログラム

1. 狙い

- ①研究会の活動状況の可視化
- ②研究会登録会員数の増加
- ③充実した活動を行っている研究会への称賛

2. 実施内容

評価期間中の研究会の活動状況を5つの指標（活性度・遵守度・貢献度・革新性・積極性）で数値化し、毎年2月～翌1月の活動結果から算出して、東京協会会員へ「アクティブ研究会ベストテン」を公開。

3. 評価期間

評価期間は事業年度をまたぎ、毎年2月から翌年1月までの1年間。

※実績については、毎年1回開催される研究会代表者連絡会議で発表しています。

4. 評価指標

指標	No.	評価項目	評価点・水準
活性度	1	研究会開催回数	9回未満の場合は▲3ポイント
	2	年間参加率 (参加者のべ人数/研究会登録人数)	上位5位まで、順に5、4、3、2、1、ポイント
遵守度	3	開催報告遵守率	期限内に提出するとボーナスポイント(1～5)
	4	TOKYO SMECA ニュースへの研究会開催 予定の掲載遵守率	掲載遵守率に応じてボーナスポイント(1～5)
貢献度	5	研究会活動プレゼンコンペ大会への応募	3ポイント
	6	経営診断シンポジウムへの応募	3ポイント
	7	研究会としての執筆実績	1～3ポイント(内容につき査定あり)
	8	研究会名義での書籍出版	5ポイント
	9	その他(オープンセミナー開催等)	内容に応じ加算
革新性	10	研究会活動プレゼンコンペ大会での入賞	上位3団体にポイント加算
	11	経営診断シンポジウムでの受賞	上位5団体にポイント加算
積極性	12	スプリング・フォーラム、オータム・フォー ラムでのブース出展	出展すると1ポイント
	13	スプリング・フォーラム、オータム・フォー ラム前の研究会活動紹介発表	発表実施すると1ポイント

上記の評価指標にのっとり、前期(令和2年度)の研究会の活性化ポイントを集計しました。
上位10研究会(ベストテン)は以下の通りでした。

令和2年度アクティブ研究会ベストテン

順位	pt	研究会名
1	23	経営革新計画・実践支援研究会
2	22	営業力を科学する売上UP研究会
3	20	ワールドビジネス研究会
4	19	終活ビジネス研究会
5	17	中小企業施策研究会
		DRM研究会
7	16	食品業界研究会
		福祉ビジネス研究会
		経営デザイン研究会
10	15	フランチャイズ研究会
		ファッションビジネス研究会
		ネットショップ研究会

研究会の存在は、会員が協会に属する大きな意義になっています。

また、活性化した研究会が増えることで、東京協会の魅力度がさらに向上することを目指しています。各研究会におかれましては、本活性化プログラム導入の主旨をご理解いただき、充実した研究会の運営をよろしく願います。また、本活性化プログラムの上位を東京協会会員にもお伝えすることで、研究会への参加への一助になると考えております。

※注) 本誌掲載の東京協会各支部認定の支部研究会は本活性化プログラムの対象外になります。

優良研究会の紹介 (TOP5)

1位

経営革新計画・実践支援研究会

経営革新支援はコンサルタントの本領発揮

経営革新計画・実践支援研究会 代表 八木 田鶴子 (VEP06774@nifty.com)

東京協会会員のみなさま こんにちは！

経営革新計画・実践支援研究会（略称：KKJS）は、今年、東京協会の優良研究会ランクで栄えある第1位となりました。これもKKJS会員のみなさまのご協力・精進の賜物と感謝しています。

KKJSは診断士スキルのパワーアップができる研究会です。

- 経営革新計画優秀賞受賞企業など優良企業の経営者のお話を聞いて経営実態を知り知見を養い
- 経営革新の支援をしている診断士の体験談を聞いてコンサルティングのコツをつかみ
- 東京都の経営革新フォローアップ事業や優秀賞の審査の専門家として実地体験をし
- 自分自身の支援体験を発表する機会でプレゼンスキルを高め
- 東京都の経営革新計画事例集やさまざまな機会で執筆スキルを高める

ことができます。

右は今年3月に発行された経営革新計画事例集です。このなかの事例企業についてはすべて、KKJS会員がフォローアップや調査を行い、執筆を担っています。

この事例集は、東京都産業労働局のWEBサイトに掲載されていますので、ダウンロードしてぜひ一度お読みください。また、経営革新計画の申請方法や内容についての詳細は、下記の産業労働局ページでご確認ください。

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/chushou/shoko/keiei/kakushin/>



経営革新の考え方は、経営戦略や計画の策定、経営改善、事業再生、事業承継、マーケティング、生産性拡大、販路拡大、資金繰り、補助金申請など、そのほかすべての企業支援の基礎となります。企業内診断士の方は、ご自身の業務の中でスキルを使いさまざまな場面で活躍できます。独立診断士の方は顧問契約の取れる診断士ノウハウの向上ができます。

KKJSで革新企業の実例に触れ、実践的な参加をして、革新手法・企業支援のスキルを学び、高めていきましょう！

KKJSの8月時点会員数は99名と多く、さまざまな経歴や経験のある方との交流もできます。

なお、昨年より感染症拡大防止のため、リアルとオンラインによるハイブリッド開催としています。研究会の詳しい情報や過去の例会情報、ご入会の方法などは、KKJSのホームページをご覧ください。<https://web-shindanshi.jp/kkjs/> 「KKJS」でも検索できます。

事務局長は高橋利忠：toshitada@jcom.home.ne.jp

東京協会会員のみなさまのさらなるご活躍を祈念しています。

コロナ禍の今こそ、営業力強化を通じて 中小企業の売上UPを支援する

営業力を科学する売上UP研究会 代表 渡邊 卓 (本名 渡辺 辰洋)

コロナ禍で経営者の課題認識として断然高まったのが「営業・販売力の強化」です。対面営業が敬遠される中、特に新規顧客開拓営業に苦勞する企業が増えています。当研究会はNew Normal時代に不可欠なデジタルマーケティングを採り入れて、「中小企業の法人営業力強化に貢献する！」を年間テーマに据えて、企業の売上UP実現に向けて活動しています。

1. 令和2年4月以降の主な研究会活動実績

診る！ 営業力診断アンケートの2回受診により、資材メーカーが1年かけて営業力を強化

令和2年春の受診で営業課題を明確化。1年かけて営業改革し、令和3年春の受診で成果確認。

書く！ 企業診断ニュース (2021年5月号) 巻頭特集「ウィズコロナ時代の営業力強化支援」

新規顧客開拓、ウェビナー、ホームページ受注など手法満載。読み逃した方は以下からどうぞ。

https://www.j-smeca.jp/contents/article/2021_05_article.html

話す！ 令和2年11月の中小企業経営診断シンポジウム第3分科会東京協会長 (最優秀賞)

過去5年間で3度、東京協会長を受賞しています。これが縁でビジネスの引き合いが増加！

援ける！ 鍛造メーカー1社、某業界マッチングサイト2社のデジタルマーケティング支援

有志を募った分科会形式。Webサイトの情報充実・見やすさ向上、アクセス数増加へ貢献。

創る！ サイボウズ社kintoneをベースにした営業支援システムSFAの開発・導入1社

SE経験がある企業内診断士複数名が開発。全商談を記録して営業活動の見える化を実現！

2. 企業内診断士の専門性が武器です。

当研究会には企業内診断士が多く、その強みは何と言っても特定分野における専門知識と高いスキルです。中小企業経営者と強い接点をもつプロコン会員が支援全体の枠組みを描き、最適なスキルをもつ会員とタッグを組んで、営業力診断アンケートで可視化した営業課題を、営業力強化メニューで実行支援するのが基本的な流れです。案件によって、会員の専門スキルを動員してSFA導入やWebサイト充実など仕組み構築の面からも支援します。

「自分は営業が未経験で、営業とは畑違いの専門分野です」と仰る方へ。それがいいんです。皆さんが培った多種多様な才能を組み合わせ、中小企業の営業力強化に貢献していきます。

専門家派遣のように診断士お一人で伴走型支援するケースが多いようですが、規模が大きい中小企業になると、コンサルファーム的な専門的な支援が求められます。そこが支援対象です。

3. 「強いセミプロのサッカーチームのように！」を目指す体育会系の研究会です。

例会を見学した方はその雰囲気は驚くのですが、鋭い指摘や意見が飛び交います。どなたも最初は月例会に参加する程度です。そのうちに分科会で仲間との共同作業にのめり込んでいく方が多いです。複数の分科会が進行しており、その1つが令和3年11月の中小企業経営診断シンポジウムで発表します。リアルで行う分科会では貸し会議室代を研究会が負担するなど、各自がスキルを持ち寄って融合しやすくする環境づくりを心掛けています。ぜひ、一緒に！

3位

ワールドビジネス研究会のご紹介 活きたネットワークづくりを目指して

ワールドビジネス研究会 代表幹事 永吉 和雄

私たちは「国際ビジネス」をキーワードに集まっています。国際ビジネス経験の豊富な方も多くいますが、国際ビジネスには直接かかわったことのない方にも参加いただいています。そして、身近で進む国際化の動きに敏感になり、1. 国際ビジネス支援のための知識・スキルを身に付けること、2. 会員間、外部支援機関等との活きたネットワークを構築すること、を目的に活動をしています。

1. 国際ビジネス支援のための知識・スキルを身に付けるためには、毎月第3木曜日に研究会を開催し、外部講師をお招きしてお話しをいただく、また会員同士で自身の経験を共有する時間としています。また、関心分野の専門性を高めるため、会員が積極的に分科会を立ち上げて活動をしています。現在は、「研修事業」「支援ツール開発」「異文化理解」「外国人材活用・外国企業支援」「地域研究」「食品ビジネス」「インバウンド観光ビジネス」の7つの分科会が活動中です。

2. 活きたネットワークを構築するために、本年度は社会貢献事業として7月から12月まで毎月、合計6回国際オープンセミナーを開催し、この期間中は無料相談会をオンラインで開催しています。この企画は、中小機構、東京商工会議所、東京都商工会連合会、TAMA協会の支援機関4機関の後援いただいています。この機会を活用してセミナーへの参加者、講師、相談者、後援機関の方々との関係を深め、しっかりとしたネットワークの構築を目指しています。

4位

「葬儀業界No.1 シンクタンク」を目指して！ 業界動向調査・お墓に関するアンケートなどメディア発表

終活ビジネス研究会 代表 小泉 悟志

令和2年度優良研究会として選ばれたことに、研究会員一同あらためて感謝いたします。

当研究会は、「終活ビジネス」という普段みなさまが一番縁遠いと感じる分野だと思えます。この業界も飲食店ほどではございませんが、コロナで大きく影響を受けました。参列する人数が大幅に減り、そのため見栄をはる必要がなくなり祭壇が小さくなり、香典返しの数が少なくなりました。また会食ができる状態ではなくなり、通夜での食事は完全にストップし、親族の食事も中止する方々が多くなりました。そのため、売上げは40%以上減り赤字企業が続出するようになりました。

しかしながら、ピンチになると必死で生き残りを図るもので「喪主花」や「相続・遺品整理」など新たな収益商品の販売を強化することで売上を回復している葬儀社も多数みられるようになって参りました。当研究会としても「葬儀社経営の羅針盤」を発行するなど、葬儀社経営を革新させる情報を提供することで、業界の変革を促しています。

また、毎年5月に業界動向調査を発表することで、今後の業界予測に力を入れています。さらに、お墓に関するアンケートをとりまとめて発表することで様々なメディアに取り上げられ研究会の地位向上を図っています。

当研究会のスローガン「葬儀業界No.1 シンクタンク」を目指して、これからも邁進して参ります。

中小企業施策研究会 代表 牛嶋 一郎

平成16年4月に設立された中小企業施策研究会は、「日本国と東京都の中小企業施策を体系的に研究・理解し、これを中小企業経営支援の実践現場に普及・定着し、適切に経営支援に活用していくこと」（会則第2条より）を目的に、国や自治体、その他の中小企業支援機関の実務者を講師とした、最新の中小企業支援施策についての講義と質疑によるインプット形式の研究会です。令和3年7月末時点で約80名の会員を擁し、コロナ禍ではZoomによるリモート開催で活動を継続中です。

各年度の講演内容は、前年度12月の例会で会員間で協議の上、次年度計画として策定しています。

講師を依頼する支援機関には、支援施策の定点観測的な側面から毎年講演を依頼する支援機関と、会員の希望を勘案の上、新たに講演を依頼する支援機関があります。

なお、毎回の例会の講演内容については、定型フォーマットによるA4 / 1枚の議事録にまとめ、会員に展開しています。これは、講演で紹介された支援施策の概要が一目で把握できるデータベースとしても活用可能となっています。

当研究会は、このような会員への最新かつタイムリーな中小企業支援施策のインプットを通し、東京協会会員による中小企業支援活動の質・量の充実に貢献してきました。当研究会では、今後も最新の施策情報の提供を継続し、会員個々による中小企業支援の深化に寄与していく所存です。

DRM 研究会 代表 小泉 悟志

令和2年度優良研究会として選ばれ、研究会会員一同感謝しております。

当研究会は、設立5年目を迎えた、まだ駆け出しの研究会でございます。

しかしながら、設立には熱い思いがあります。中小企業の最大の悩みは「売上拡大」ですが、実はこれをサポートする士業は存在しないのです。お金の話は「税理士」、労働問題は「社会保険労務士」、もめたら「弁護士」のように、それぞれに士業が存在します。だからこそ、経営全般の知識を有する中小企業診断士こそが、マーケティングを担うべきだと思っています。

そして、現在強化している取組みが「デジタルマーケティング」です。WordPressやWixを使えば、ホームページは誰でも作れるようになりました。またSNS媒体では、Facebookやツイッター、Instagram、YouTubeなどさまざまな発信ツールがあります。コロナ禍で大きく変わったのは、ネット環境が一気に整備され、売り方が大きく変化したこと。そのため、どの業種においてもWEBによる売り方を強化していく必要があり、当研究会でもホームページやSNSごとの分科会を設置し、どのような場合にどのようなSNSを使うことで効果が見込めるかなど、新たな情報収集を行なっています。私たちはこの分野のプロではありません。しかし、中小企業がこれを利用するときに選別し橋渡しができるよう取り組んで参ります。

東京協会および6支部の研究会等一覧

(令和3年10月1日現在)

研究会等の名称	所 属	頁
1 製造業・建設業		
建設業経営研究会	東京協会	40
工場診断研究会（略称：こうば研）	東京協会	40
生産革新フォーラム研究会	中央支部	40
ビジネス法務研究会	城西支部	41
ものづくり経営管理研究会（略称：ものづくり研）	城西支部	41
ものづくりイノベーション研究会	城南支部	41
TAMA 活性化支援グループ	三多摩支部	42
プロジェクトマネジメント研究会（略称：PM研）	三多摩支部	42
2 流通業		
ロスプリベンション研究会	東京協会	42
流通問題研究会	城西支部	43
先端小売業研究会	城西支部	43
渋沢スピリッツ研究会	城北支部	43
3 商店街		
商店街研究会	東京協会	44
4 サービス業		
代理店ビジネス研究会	中央支部	44
ロジスティクス研究会	城北支部	44
5 IT 関連		
コンテンツビジネス研究会	東京協会	45
コンピュータ研究会	東京協会	45
Cの会	東京協会	45
診断士ITC研究会	東京協会	46
IT 利活用研究会	東京協会	46
AI・人工知能研究会（略称：AI研）	中央支部	46
IT経営研究会	城東支部	47
情報管理研究会	城西支部	47
ITビジネスラボ	城南支部	47
情報診断研究会	城北支部	48
デジタル・マーケティング研究会	三多摩支部	48
最新 IT 活用研究会	三多摩支部	48
6 環境		
エコステージ実務研究会	東京協会	49
環境経営研究会	城南支部	49
環境マネジメント研究会	三多摩支部	49
7 経営機能別管理		
営業力を科学する売上 UP 研究会	東京協会	50

企業評価システム実践研究会	東京協会	50
経営革新計画・実践支援研究会（略称 KKJS）	東京協会	50
研究会女性診断士の会 “Ami”	東京協会	51
事業承継研究会	東京協会	51
人財開発研究会	東京協会	51
新市場創造研究会	東京協会	52
組織開発研究会	東京協会	52
ダイバーシティ研究会	東京協会	52
DRM 研究会（ダイレクト・レスポンス・マーケティング）	東京協会	53
知財活用ビジネス研究会（略称：知財研）	東京協会	53
知的資産経営研究会	東京協会	53
デジタル経営研究会	東京協会	54
人を大切にする経営研究会	東京協会	54
BCP・CSR研究会	東京協会	54
フランチャイズ研究会	東京協会	55
6次化農業研究会	東京協会	55
企業内診断士ビジネス連携研究会	中央支部	55
経営コンサルタント養成塾	中央支部	56
老舗企業研究会	中央支部	56
中小企業支援プロジェクトマネージャ養成コース	中央支部	56
中小企業の勝ち方研究会（略称：勝ち研）	中央支部	57
マスターコース経営革新のコンサルティング・アプローチ	中央支部	57
マスターコース事業承継支援専門家養成講座	中央支部	57
経営理論実践研究会	城東支部	58
実践財務分析研究会	城東支部	58
品質マネジメント研究会	城東支部	58
城西プロコン養成塾（JOPY）	城西支部	59
労務管理研究会	城西支部	59
経営法務研究会	城南支部	59
財務診断エキスパート養成コース	城南支部	60
財務診断研究会	城南支部	60
スモール M&A 研究会	城南支部	60
マーケティング研究会	城南支部	61
労務管理研究会	城南支部	61
経営革新研究会	城北支部	61
健康経営サステナビリティ研究会	城北支部	62
企業内診断士活性化研究会（略称：活性研）	三多摩支部	62
8 金融・企業再生等		
M&A 研究会	東京協会	62
企業金融研究会	東京協会	63
事業承継支援コンサルティング研究会	東京協会	63
チェーンストア・ビジネス研究会	東京協会	63

中小企業再生承継研究会（略称：CSS研）	東京協会	64
ベンチャービジネスサポート研究会（略称：VBS研）	東京協会	64
事業性評価研究会	城東支部	64
事業承継実務研究会	城南支部	65
9 国際問題・グローバル化		
ワールドビジネス研究会	東京協会	65
ビジネス英語研究会（BizEng）	中央支部	65
国際化コンサルティング研究会（略称：国際研）	城西支部	66
10 コンサルティング手法等		
経営イノベーション研究会	東京協会	66
経営支援機関サポート研究会	東京協会	66
経営デザイン研究会	東京協会	67
経営力アップ診断士の会	東京協会	67
健康ビジネス研究会	東京協会	67
コンサルティング・ビジネス研究会	東京協会	68
自転車ビジネス振興研究会（略称：BB研）	東京協会	68
終活ビジネス研究会	東京協会	68
診断士FP研究会	東京協会	69
東京企業内診断士実践研究会	東京協会	69
ファミリービジネス研究会	東京協会	69
プロフェッショナル・プレゼンテーション研究会（略称：プレ研）	東京協会	70
売れる!人気プロ研修講師・コンサルタント養成講座	中央支部	70
稼げる!プロコン育成塾（略称：稼プロ!）	中央支部	70
企業内診断士次世代リーダー養成マスターコース	中央支部	71
国際会計と財務戦略マスターコース	中央支部	71
The Breakthrough Platform（BPF）	中央支部	71
実践的プロモーション研究会	中央支部	72
シナリオプランナー養成コース	中央支部	72
女性のビジネス支援マスターコース（略称：WBS）	中央支部	72
セミナー・研修プログラム開発研究会	中央支部	73
東京プレゼン塾	中央支部	73
PWMC（バラレルワークマスターコース）	中央支部	73
ビジネスモデル研究会（略称：BM研）	中央支部	74
ファッションビジネス・リデザイン支援マスターコース	中央支部	74
プレゼンスキルアップ研究会	中央支部	74
マスターコース「プロ講師養成講座」	中央支部	75
みんなのプロコン塾（略称：みんプロ塾）	中央支部	75
目標必達のコンサルティングマスターコース	中央支部	75
ものづくりプロコン養成コース	中央支部	76
スキルアップコース（城東支部プロコン塾）	城東支部	76
コンサルティング実務研究会	城西支部	76
経営のデザイン研究会	城南支部	77

経営のデザイナー育成コース	城南支部	77
城南コンサル塾	城南支部	77
チームコンサル研究会	城南支部	78
補助金&経営革新計画 エキスパートコース	城南支部	78
企業内診断士フォーラム（略称：KSF）	城北支部	78
実践経営勉強会	城北支部	79
小規模企業知的資産経営実践研究会	三多摩支部	79
11 ビジネスマインド等		
致知ヒューマンスキルの会	東京協会	79
マネジメント・カウンセリング研究会（略称：MC 研究会）	東京協会	80
能力開発研究会	中央支部	80
フレッシュ診断士研究会	中央支部	80
新談士の会	城南支部	81
12 衣・食・住・医療・福祉等		
医薬品等研究会	東京協会	81
医療ビジネス研究会	東京協会	81
〈酒と食〉マーケティング研究会	東京協会	82
住宅ビジネス研究会	東京協会	82
食品業界研究会（食品研）	東京協会	82
ソーシャルビジネス研究会	東京協会	83
ファッションビジネス研究会	東京協会	83
福祉ビジネス研究会	東京協会	83
良い食品販売研究会	東京協会	84
アグリビジネス経営支援研究会	中央支部	84
インテリアビジネス研究会	中央支部	84
13 地域支援等		
地方創生・グローバル研究会	東京協会	85
まちづくり研究会	東京協会	85
地域研究会	三多摩支部	85
14 その他		
囲碁同好会	東京協会	86
カラオケ同好会	東京協会	86
中小企業施策研究会	東京協会	86
マジック同好会	東京協会	87
マラソン同好会	東京協会	87
もの・ことづくり実践研究会	東京協会	87
不動産コンサルティング研究会	中央支部	88
まちづくり研究会	城南支部	88
観光経営研究会	城北支部	88
社長川柳研究会	城北支部	89
城北支部テニス同好会	城北支部	89

会の名称 (URL)	建設業経営研究会 http://blog.kensetu-ken.jp/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	幹事：小倉 勝実 T：090-5786-1894 E：oguogu281@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	代表幹事：藤原 一夫 E：i-fujiwara@nyc.odn.ne.jp	
例会場所	中央区京橋区民館	会 員 数	31名	
開催日時	毎月 第1金曜日 18：30～20：30	会 費 等	年間：10,000円 (半期：5,000円)	
会の紹介	<p>1. 本年度活動テーマ 『中小建設業の事業継続を支援し、DX等の関連情報を収集する。』</p> <p>2. 本年度の活動目標 ① コロナ禍の中、事業継続、労働力確保、M&A等々の支援業務についての情報共有を図る。 ② DX関連の情報収集と診断協会の機関誌への投稿、及び会員各位への顧問先の情報提供を目的に会員有志(3～4名)による年度限りの「分科会」を設立する。</p> <p>3. 研究会の特色 多くの開業診断士を輩出している歴史ある研究会です。コンサルティング能力の向上を目指している診断士の入会をお待ちしています。</p>			

会の名称 (URL)	工場診断研究会 (略称：こうば研)			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	谷口 克己(事務局長) T：090-8302-0208 E：yktanigu@goo.jp	代表者 (連絡先)	酒井 幸三 E：kozo.sakai@catv296.ne.jp	
例会場所	中央区内の公民館など(コロナ中はオンライン)	会 員 数	18名	
開催日時	原則 第2土曜日(2時間程度)	会 費 等	年会費：2,000円 (見学は1回限り無料)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 本会は、「中小製造業を診断できる人材」の育成と増加に寄与する活動を行うと同時に、製造業の診断を目指す会員の情報交換及び研鑽の場となることを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 会員や外部講師による事例紹介やトピックスの発表を通して中小製造業の経営を考える勉強会、中小製造業を訪問して工場見学と経営者にインタビューする見学会、訪問結果を分析して提言を行う模擬診断等を毎月1回実施しています。</p> <p>3. 研究会の特色 ・実践・実務型の研究会です。 ・例会後に、実務活動等の話しが聞けたり、相談ができる懇親会を行っています。</p>			

会の名称 (URL)	生産革新フォーラム研究会			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	葉 恒二 T：070-6663-0292 E：RSE12205@nifty.com	代表者 (連絡先)	本間 峰一 T：090-4831-8719 E：HGC02733@nifty.ne.jp	
例会場所	中央区区民館(堀留町他)、オンライン	会 員 数	約30名	
開催日時	毎月 第3水曜日	会 費 等	年会費：5,000円	
会の紹介	<p>厳しい環境下にある日本の製造業経営を体系的な観点から追究しています。日本の中堅・大企業での生産管理実務に関するトラブルが増加しており、当該企業のみならず、取引先の中小企業経営の混乱原因にもなっています。中堅・大企業相手の生産管理コンサルにチャレンジしてみたい方や、製造業者にお勤めの企業内診断士の方にお勧めです。中小企業診断では学べない日本の製造業の課題を知ることができます。</p> <p>【活動内容】 企業の実務担当者・大学教授などの外部講師や、会員によるコンサル内容や研究成果の発表・講演を通じて、製造業におけるシステム化状況や、製造業のシステムを支える情報技術の動向や業務課題に関する研究などを行っています。現在はコロナで自粛中ですが、定期的に工場見学を行っています。生産管理実務に関する基礎知識は研究会で教えますので、基礎知識に不安のある方も参加可能です。</p>			

会の名称 (URL)	ビジネス法務研究会			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	中目 昭男 E : advanced@zad.att.ne.jp	
例会場所	杉並区立産業商工会館	会 員 数	22名	
開催日時	毎月 第3火曜日 (18:00 ~ 20:00)	会 費 等	年会費: 5,000円 (9月以降入会: 3,000円)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的: 当研究会は発足以来30年以上の歴史を有しています。長く活動が続けられたのは、診断士として活躍するためには、法律知識は必須条件と多くの方が考えているからだと思います。法律の専門家になるのではなく、弁護士等法律の専門家に相談するための基礎的な知識や最近の動向などを勉強するとともに、お互いの仕事での経験などから法律に関する課題点の存在の気付きを学ぶことを目的としています。</p> <p>2. 活動の状況: 経営法務全般及び関連する金融・会計・税務といった問題全般について取り扱います。最近は事業承継等のテーマも取り上げており、会員が日頃の活動の中で知り得た知識や必要と感じた法律等を自由に選択し発表しています。研究会は、会員同士の学び合いの場とすることを大切に運営しています。</p> <p>3. 研究会の特色: 堅苦しくない雰囲気で開催しています。例会のあと都合の良い方で、情報交換やコミュニケーションを図っています。月例発表のうち1回は弁護士による公開セミナーを定例的に開催しています。</p>			

会の名称 (URL)	ものづくり経営管理研究会 (略称:ものづくり研)			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	安田 嘉秀 E : yakku@snow.odn.ne.jp	代表者 (連絡先)	坪田 章 T : 090-7249-8483 E : atsindan2013@jcom.home.ne.jp	
例会場所	LEC中野内 城西支部事務所 オンライン併用	会 員 数	32名	
開催日時	毎月 第2土曜日 (14:00 ~ 17:00)	会 費 等	年会費: 3,000円 スポット参加無料	
会の紹介	<p>【研究会の目的】ものづくり企業が未来へ向け持続的成長を実現することを支援するための経営管理について研究しています。メンバーが、研究会活動を通して、ビジネスに結びつけられるスキルとマインドを育成する機会を持つこともねらいとして捉えています。</p> <p>【活動状況】研究会は“城西支部事務所(人数制限有)”と“Zoomによるオンライン”を併用して開催しています。本年のテーマは「ものづくり中小企業が新型コロナ禍後に向けて大切にすることを考える」とし、メンバーの発表以外に人材育成とマインドセットについてのディスカッションを行っています。</p> <p>【研究会の特色】ものづくり企業の多様な問題を研究するために昭和48年に発足した歴史のある会です。広い分野の人材が集まり、製品企画、技術開発、生産工程、マーケティング、人材育成など、ものづくりに関わる課題について活発な意見交換をしています。</p>			

会の名称 (URL)	ものづくりイノベーション研究会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	福田 和彦 T : 090-8592-3540 E : kazzu.fukuda@gmail.com	代表者 (連絡先)	小泉 誠二 E : skoizumi@fusionknowledge.co.jp	
例会場所	大崎南部労政会館(大崎駅近く)	会 員 数	135名	
開催日時	毎月 第2木曜日 定例会 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	入会金:なし 都度会費:1,000円 年会費:支部会員6,000円 他7,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的</p> <p>① 製造業に関する基本知識や専門知識を習得します ② 城南地区の工業集積に対応出来る診断スキルを身につけます ③ 中小・小規模の製造業を支援出来る実践能力を身につけます</p> <p>2. 活動の状況</p> <p>① 会員による製造業の技術解説や診断事例紹介(発表と討論) ② 課題と支援事例、経営者や行政からの講演 ③ 中小企業の診断の実践(年1回程度)と報告</p> <p>3. 活動の特色</p> <p>① 気軽にテーマについて討議し相互研鑽します ② 更に地域行政や支援機関との連携をしながら進めます ③ グループで企業診断をして診断実践力を向上させます</p>			

会の名称 (URL)	TAMA 活性化支援グループ			所 属 三多摩支部
担当者等 連絡先	矢萩 清 (事務局役員) T & F : 042-346-5875 E : cocoyahagi@kvd.biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	細谷 和丈 E : whosoyakazu@outlok.jp	
例会場所	八王子労政会館	会 員 数	16名	
開催日時	毎月 第3火曜日 定例会 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 多摩地域の中小企業支援を実践することで次の3つの目標を達成することである ① 会員の支援スキルを磨くこと ② ビジネスチャンスを開拓すること ③ 地域産業の発展に貢献すること。</p> <p>2. 活動状況 目標達成の手段として平成17年より、中小企業経営者向けの経営オープンセミナーを開催しており、令和2年では8回(参加者108名)(累計84回)開催した。時々、国や東京都の重点施策をテーマとしている。</p> <p>3. 研究会の特徴 ① やりたいと手を上げた講師で有料のオープンセミナーを開催 ② タイムリーなテーマ、最新の情報、支援事例を提供 ③ 運営・集客は全員でやり、セミナーの内容は「TOKYO SMECA ニュース」に投稿する。</p>			

会の名称 (URL)	プロジェクトマネジメント研究会 (略称: PM研)			所 属 三多摩支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	北嶋 義和 E : yoshikazu.kitajima@nifty.com	
例会場所	府中市民活動センター「プラッツ」	会 員 数	16名	
開催日時	原則 毎月 第2土曜日	会 費 等	なし	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 新製品開発、新市場開拓、経営革新計画の策定、設備の導入・更新、情報システムの導入・更新、ISO認証取得、産学官連携等の多彩なプロジェクトを研究し、その結果に基づき企業にコンサルティングすることを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 毎月第2土曜日に月例会を開催し、新製品開発、産学官連携、経営革新計画の策定等のプロジェクトの研究を行います。研究の成果をテキストなどの資料にまとめセミナー等で発表しています。</p> <p>3. 研究会の特徴 企業の発展に求められる新製品開発、新市場・新規顧客の開拓、経営革新計画の進め方を中心に研究しています。企業内のプロジェクト、外部と連携したプロジェクト等それぞれ形態に応じたプロジェクトマネジメントを研究しています。</p>			

会の名称 (URL)	ロスプリベンション研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	秋元 肇 T : 090-8700-5505 E : h.akimoto@a-d-d.co.jp	
例会場所	貸し会議室 (大久保・四谷等)	会 員 数	19名	
開催日時	第4火曜日 (19:00 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 6,000円	
会の紹介	<p>コロナ禍が終息を見せない中、当研究会が対象とする小売業にとっても売上高の減少が著しく、売上高の対前年割れが続いています。この少なくなってしまった売上の中でも、利益率を向上させられる手段として「商品ロスの削減」を図り、企業利益向上に貢献させる手段である「ロスプリベンション」の重要性がますます高まっています。</p> <p>また現在、店舗の中では、防犯カメラを使った顔認証システム・ICタグを使った新しい防犯システム・各種セルフレジ等の導入が急速に進展しており、これらの機器を活用する分野で、コンサル・人材教育の需要が高まっています。</p> <p>当ロスプリベンション研究会では、他団体に協力して「ロスプリ診断士」制度の創設に関わり、研究会員に本資格の取得を進めてまいりました。今回新たに診断士となられた皆様の中で、小売業関係者・小売業に関心を持ち、従業員研修・コンサル分野での新しい切り口をお探しの方がおられましたら、当研究会で一緒に研鑽を重ねてゆきませんか。また、研究会活動として原稿執筆・実地診断等に参加された方には、実務ポイントの付与も行っています。</p>			

会の名称 (URL)	流通問題研究会			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	栗林 太郎 T : 090-8580-6970 E : kuritaro1970@gmail.com	代表者 (連絡先)	鈴木 秀昭 T : 080-5090-3115 E : hideakibellwood@gmail.com	
例会場所	杉並区、中野区内の公共施設 (オンライン併用)	会 員 数	33名	
開催日時	原則、第4土曜日 (18:00 ~ 20:00)	会 費 等	年会費: 4,000円 スポット参加: 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 「流通の視点」を通して様々な業種の事業運営を学び、それらの業種の今日的な問題を考え、 ① 新たな気付きを得て自身の活動に生かしつつ診断力を醸成する ② 今年度のテーマ「社会貢献と地域貢献」</p> <p>2. 活動状況 会員の発表や外部講師の講演による勉強会を通して幅広い業種を素材に流通と経営の理解を深めます。会員の発表や外部講師の講演による勉強会を通して幅広い業種を素材に流通と経営の理解を深めます。</p> <p>3. 研究会の特色 企業内診断士とプロコンによる異業種交流会の一面もあり、ネットワークが広がります。 見学会も開催 (年に1~2回、商業施設・物流施設・工場見学等)。福島県有力企業とのつながりもあります。</p>			

会の名称 (URL)	先端小売業研究会			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	栗林 太郎 E : kuritaro1970@gmail.com	
例会場所	城西支部 LEC研修室	会 員 数	30名	
開催日時	原則、毎月第4水曜日 (19:00 ~ 20:30)	会 費 等	入会金なし 年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ・小売業だけでなく、あらゆる業種のニッチ市場における実践的マーケティング手法の研究を行っています。 ・事例研究を通して得られたノウハウを中小企業支援に活用します。</p> <p>2. 活動状況 企業の事例研究とマーケティング提案を行いました。平成30年度: 動画共有サービス、日本料理店、漢方薬店 令和元年度: 刺繍加工・販売 令和2年度: 折りたたみ自転車製造</p> <p>3. 研究会の特色 ・フィールドワークを重視し、例会の他に店舗の視察や見学を行います。 ・毎回、メンバー各人から何らかの意見・提案を出してもらい、全員参加型の運営です。</p>			

会の名称 (URL)	渋沢スピリッツ研究会 http://k-shigen.com/shibusawa			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	正木 一弘 E : kaz001masaki@gmail.com	
例会場所	豊島区内またはオンライン (Zoom)	会 員 数	12名	
開催日時	原則、第2火曜日 (19:30 ~ 21:15)	会 費 等	年会費: 500円 施設見学・資料代は実費	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 「日本一の経営者、渋沢栄一に学ぶ」「渋沢栄一の経営を令和に活かす」 渋沢栄一のスピリッツ (精神、風土) の研究を通じて、企業・団体を支援する診断士の力の向上を目指します。</p> <p>2. 活動状況 2020年4月に発足、以来Zoomで定例会を行っています。2020年度は「論語と算盤」を毎月1章ずつ、交代で講義を行って読み解きました。2021年度の定例会は企業事例を交えた「私が感じた渋沢スピリッツ」の講義と意見交換を行っています。</p> <p>3. 研究会の特色 渋沢栄一が関与した企業・団体・業界の研究や、渋沢スピリッツ継承企業の支援などを志向しています。講義の動画の公開を継続するほか、SNSによる定例会や関連情報の発信を計画しています。(他支部の方も参加可能)</p>			

会の名称 (URL)	商店街研究会 http://shoutengai.org/			所 属
	東京協会			
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	鈴木 隆男 T : 090-9364-7500 E : ta.suzuki@h7.dion.ne.jp	
例会場所	視察先商店街会議室 等	会 員 数	80名	
開催日時	毎月 土曜日 視察定例会 (14:30 ~) ZOOM座学の場合は別途連絡 (年3から6回)	会 費 等	入会金 : 3,000円 年会費 : 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 当会の目的は、商店街活性化手法の調査・研究・活用を通して商店街振興に貢献し、併せて中小企業診断士の資質向上と事業開拓を図ることを目的とします。</p> <p>2. 活動の状況 毎月1回の定例会を開催する。基本的には、特徴的な商店街活動や取り組みを行う商店街の視察、年内2回ほど商店街関連IT・補助金等の座学を開催します。</p> <p>3. 活動の特色 特徴的な商店街活動や取り組みを行う商店街理事長・会長からの現地視察後の講演、商店街関連IT事業者・行政の補助金担当者の講演など商店街活性化の実践者からのお話をお伺いします。</p>			

会の名称 (URL)	代理店ビジネス研究会			所 属
	中央支部			
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	栢山 直和 E : kazu@hazeyama.net	
例会場所	豊洲文化センター、現在はオンラインZOOM開催中	会 員 数	8名	
開催日時	毎月第3水曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	月1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 損害保険の業界動向調査、ビジネスモデル検証を行い、損保代理店のビジネス課題を解決できるコンサルティング手法を検討します。</p> <p>2. 活動状況 座学形式ではなく、全員参加型の実践的かつ成果物を出せる研究を実施しています。 (例) 損保代理店のコンサルティング(実務従事)、損保代理店向けのビジネス座学研修、出版活動等</p> <p>3. 研究会の特色 企業内診断士が活動の中心であり、本研究会で得た人脈を通じ執筆や外部セミナー等様々な活動に取り組んでいます。2021年度は、損保代理店と中小企業診断士が連携して、中小企業法人顧客向けセミナーのコンテンツを作成中です。</p>			

会の名称 (URL)	ロジスティクス研究会			所 属
	城北支部			
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	平野 修 E : zouzou@sea.plala.or.jp	
例会場所	オンライン開催または中央区各区民館	会 員 数	20名	
開催日時	原則として 奇数月第3もしくは第4水曜日	会 費 等	年会費 : 3,000円 (要問合せ)	
会の紹介	<p>1. 目的 (1) 効率的かつ社会ニーズに適応する物流システムの構築を、荷主、物流企業双方に提案できる診断能力の涵養 (2) 物流関連業界における企業診断や企業における物流改善の提案等の機会獲得およびビジネスチャンスの発掘</p> <p>2 活動内容 物流関連企業だけでなく様々な企業に勤務している診断士、及びプロコンとして経営支援に取り組んでいる診断士、ロジスティクスに少しでも関心のある診断士の集まりです。会員からの成果発表の他、物流現場の見学会や専門家の講演など実践的な診断・支援ができるようコンサル能力の涵養に努めています。 城北支部以外の支部、他県協会の方も参加できます。またロジスティクスに関する一般的なお問い合わせにも対応しております。なお、コロナ禍においては、原則としてオンラインで活動しています。</p>			

会の名称 (URL)	コンテンツビジネス研究会 hhttps://cbken.jimdofree.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	堀内 靖 E : info@cbken.jp	代表者 (連絡先)	前田 宏治 E : info@cbken.jp	
例会場所	Zoom ネット会議 (通常は京王井の頭線北沢周辺)	会 員 数	17名	
開催日時	第二土曜日 (20:00 ~ 22:00) (現況。通常18:00から)	会 費 等	本年度は無料	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 コンテンツビジネス (音楽・アニメ・映画・マンガなど) 活性化に貢献することを目的に2006年設立、コンテンツ業界及び周辺の業界研究や啓蒙活動、経営支援活動を行っています。</p> <p>2. 活動状況 論文集 (経営コンサルタントの見た聖地巡礼ビジネス) を出版、文化芸術活動の継続支援活動・海外進出を目指すバンド研究・寺社の生き残りをかけた施策研究 (御朱印など) といったテーマで活動を行っています。</p> <p>3. 研究会の特色 研究活動の枠にとどまらず実務活動も行っており、関東経済産業局、デジタルコンテンツ協会、コンテンツ産業振興を行う地方自治体などともネットワークを持っています。</p>			

会の名称 (URL)	コンピュータ研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	本田 卓也 E : t-bone.honda@nifty.com	
例会場所	企業会議室 (飯田橋)、他	会 員 数	約30名	
開催日時	毎月 第3月曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 6,000円	
会の紹介	<p>【活動目的】 経営にITの力を活用するために、毎月、各界で活躍されている著名人をお呼びしてお話を伺っています。最新技術動向や実践事例に触れてスキルアップを図る、同じ志を持つ者が集まることで切磋琢磨と人脈拡大を図るなどが目的です。見学も大歓迎です (スポット参加: 1,000円)</p> <p>【活動状況】 ① 月例会、② 公開セミナー (7月)、③ 新入会員発表会 (8月)、④ 年末ミニプレゼン大会 (12月)、 ⑤ その他活動 (分科会、執筆、診断実務) ※ 2021年度は主にオンラインで開催しています。</p>			

会の名称 (URL)	Cの会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	小川 亮一 T : 090-3534-0856 E : ogawa.ryoichi@gmail.com	代表者 (連絡先)	佐藤 正樹 E : satohm@topmark.jp	
例会場所	Zoom または 中小企業会館地下談話室 等	会 員 数	20名	
開催日時	原則 毎月 第1金曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	入会金: なし 会 費: なし	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 メンバーとその顧客が「儲ける」ことが目標です。そのために、ITを活用した斬新なビジネスのネタを持ち寄り、その活用方法を討論し、経営支援のテーマに繋げています。(会の名称の由来は、研究会にてご説明します)</p> <p>2. 活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> Zoomで、ライトニングトークと呼ぶ、会員によるパワポや資料を使った自由プレゼンなどで、情報交換しています。 経営ソフトリサーチ社から経営情報データベースやメルマガの原稿を受託するなど、執筆活動もしています。 毎年12月にIT10大ニュースを検討し、TOKYO SMECA ニュースで発表しています。 <p>3. 研究会の特色 プロコン/企業内、IT系/非IT系と多様に富んだメンバーが、和やかに情報交換をする場です。</p>			

会の名称 (URL)	診断士ITC研究会 http://shindan-itc.org			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	田口 哲夫 E : ttaguchiya2@live.jp	代表者 (連絡先)	清水 淳二 E : j-shim@nifty.com	
例会場所	京橋区民館、オンライン	会 員 数	25名 (2021.4現在)	
開催日時	毎月 第1火曜日 (オンライン第1土曜日) (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費:5000円 スポット:1000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 本会は会員相互の情報交換と研鑽を通じて、ITコーディネータ等としての専門スキルを深め、中小企業の経営革新と活性化に寄与することを目的とした、「経営とITの有機的連携」を研究する研究会です。</p> <p>2. 活動の状況 会員による事例やITに関するトピックスの発表を通じて、中小企業の経営とITについて研究を行っています。外部講師を招いて、中小企業のIT経営に役立つセミナーを実施しています。</p> <p>3. 活動の特色 東京協会でも歴史のある、全員参加型の研究会で、経験豊かな会員からITの精通した若手の企業内診断士まで、幅広い人材が在籍しています。また、例会後の懇親会も研鑽の場となっています。</p>			

会の名称 (URL)	IT利活用研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	永森 功一 E : info@itrk.jp	代表者 (連絡先)	吉本 明弘 E : ayoshimoto@sacnet.jp	
例会場所	人形町区民館または堀留町区会館、オンライン他	会 員 数	24名	
開催日時	定例会:原則として 毎月 第3木曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	入会費:1,000円 年会費:7,800円 スポット参加費:1,000円	
会の紹介	<p>1. 活動の目的 ①様々な局面に対応できるIT利活用の知識、スキルと総合的なコンサル力の向上を図ります。 ②ビジネスニーズと会員の関心に対応したテーマについて研鑽します。</p> <p>2. 活動の状況とコース内容 ①会員の関心の高いテーマについて調査・研究(コンサル業務を含む)を行い、定例会で学習します。 ②ITやビジネス関連等のホットなテーマについて、会員講師および外部講師による講義を通じて学習します。</p> <p>3. 研究会の特色 ①チーム単位での活動を行い会員同士の交流を図り、年間を通じた継続的な活動を行っています。 ②会員の得意分野を生かし、実践的な活動にも取り組んでいます。</p>			

会の名称 (URL)	AI・人工知能研究会(略称:AI研) https://www.rmc-chuo.jp/master/outline/ai.html			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	黒須 靖史(代表代行) E : kurosu@stageup.co.jp	代表者 (連絡先)	菊入 祐介 E : kikuri_y@yahoo.co.jp	
例会場所	中央支部事務所 および Zoom	会 員 数	正会員:20名 聴講会員:100名	
開催日時	原則 第4金曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	正会員 年会費:6,000円(参加費ナシ) 聴講会員 参加時:1,000円	
会の紹介	<p>【研究会の目的】 AIを活用した企業改革の最前線を走っていくために、広く知見を深めるとともに、中小企業診断士として(または、会員それぞれの立場から)「AI分野にどのように取り組んでいくか」を考える機会の創出が目的です。</p> <p>【活動状況】 〈月例会〉 会員間の情報交換や外部講師の講演等を通じ、AIの基礎から最先端の研究内容/応用事例に触れる。 〈分科会/プロジェクト〉 何らかのアウトプットを制作することを目的とし会員有志で活動。「AI-Questを活用した中小企業AI推進支援スキーム構築」「JIPとの連携による中小企業のDX/AI導入推進実務」「土日で学べるAIスキル」等 【AIに興味があれば十分です!】 企業内/独立、AI知識や実務経験の有無を問わず歓迎です。気軽な雰囲気の中で濃いディスカッションをしています。</p>			

会の名称 (URL)	IT経営研究会			所 属 城東支部
担当者等 連絡先	細野 祐一 T&F: 047-352-1420 E: yuuichihosono0125@gmail.com	代表者 (連絡先)	小山 太一 E: tkoyama@ae.auone-net.jp	
例会場所	ビジネス・クロス (東京都渋谷区代々木)	会 員 数	21名	
開催日時	原則、第4火曜日/オンライン	会 費 等	年会費: 6,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 近年IT活用による生産性向上への取り組みが、中小・小規模企業にも拡大しつつある。中小企業診断士として、単にIT活用の方針を示すのみでなく、具体的なソリューションの提示・活用方法にまで踏み込んだ研究を行う。</p> <p>2. 活動状況 会員が相互に研究成果の発表や情報交換を行い、自由に討議する場とする。必要により外部から講師を招く。またコンサルスキーム、テンプレートなど、ノウハウ、ナレッジを蓄積し、研究会の継続的なコンピタンス向上を図る。</p> <p>3. 研究会の特色 当研究会では、単なるITの理論研究に留まるのではなく、中小企業の実効性向上に実効を上げる具体的なITソリューションの研究を行い、会員が中小企業支援に活用できる知的資産を蓄積することを目的とする。</p>			

会の名称 (URL)	情報管理研究会 http://jyosai-jyohouken.com/			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	船越 敏万 T&F: 03-5933-3450 E: funakosi@dream.ocn.ne.jp	
例会場所	杉並区立産業商工会館	会 員 数	30名	
開催日時	原則、第3土曜日 (14:00 ~ 17:00)	会 費 等	年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 「従業員20名以下の中小企業者を対象に、ITを利活用して経営改革を支援すること」を目的としています。</p> <p>2. 活動状況 1) 令和3年度の共通テーマ「中小企業の経営改革を支援するIT活動」 2) 月例会では、2名の会員が発表をしています。11月には、外部講師を招いた研修会を実施しています。 3) 今年は、社会貢献事業「西荻東銀座会のデジタル商店会化」にも取り組んでいます。</p> <p>3. 研究会の特色 1) 大学教授や中小企業者を支援している専門家を会員に加え、実務的な研究会としています。 2) 和気あいあいの雰囲気、研究会活動を行っています。</p>			

会の名称 (URL)	ITビジネスラボ https://itbl.jimdo.com/			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	廣澤 東 E: Fwhf1835@nifty.com	
例会場所	オンライン開催	会 員 数	30名	
開催日時	原則、第3土曜日 (15:00 ~ 17:00)	会 費 等	年会費: 正会員3,000円 ネット会員1,000円 入会費: 無料	
会の紹介	<ul style="list-style-type: none"> 自由闊達(ユルユル)な雰囲気の中で、半歩先の(タメになる)IT知識を得られる活動をしています 「ITクイズ」は研究会創設から続いている名物企画です。ぜひ腕試しをしてみてください 「ゲストと語ろう」は、3か月に1回程度、外部からゲストをお招きし、IT絡みの話を、みんなでディスカッションします 「ITをガチで勉強してみる」は、診断士試験の経営情報などの問題にガチで挑戦するコーナーです 「みんなで喋ろうぜ!」は、出席者全員でマジメな雑談をします。何気ない会話から気づきを得ます 「15分プレゼン」は、会員の輪番制プレゼンです。メンバーに広めたい情報・Tips、私の仕事紹介、など、テーマは自由です。プレゼンの練習の機会にもなります ITに弱い人も歓迎。手厚いフォローがあります 見学無料です。ご都合のよい時にいつでも受け入れています 			

会の名称 (URL)	情報診断研究会			所 属
				城北支部
担当者等 連絡先	小坪 宏則 E : ko2bo@tcn-catv.ne.jp	代表者 (連絡先)	山倉 一記 E : kyamak26@gmail.com	
例会場所	京橋プラザ	会 員 数	30名	
開催日時	原則 奇数月第3木曜日	会 費 等	500円 (各回)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 本研究会は、中小企業のIT化支援、ITによる技術革新、ITビジネスに関する各種テーマについての調査・研究、および参加会員 (中小企業診断士) のIT活用スキルおよび情報活用能力の向上を目的とします。</p> <p>2. 研究会の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進め方: 会員または外部講師による講義、その後の意見交換、ディスカッション ・テーマ: 今後の技術進展と活用の広がりを考え、キャッシュレス、IoT、5Gおよびこれらに基づくDX等、最新のテクノロジーやビジネスモデルの活用を、中小企業の視点で捉え、調査・研究に取り組みたいと考えています。 ・その他: 研究会の皆さんからの提案・意見に基づき、講義だけでなくワークショップや実務従事 など様々な形式で研究会を開催していく予定です。 			

会の名称 (URL)	デジタル・マーケティング研究会 http://www.santama-smeca.jp/society/jyouhou			所 属
				三多摩支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	落合 和雄 T&F : 042-372-2863 E : kazochiai@nifty.ne.jp	
例会場所	武蔵野商工会館	会 員 数	約30名	
開催日時	毎月 第2月曜	会 費 等	入会金 : 5,000円 会 費 : 5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業の診断を行うに際して、HPやITデータを活用したマーケティングに関するアドバイスを行うことが不可欠になっています。当研究会では、この診断士に不可欠なデジタル・マーケティングに関する基礎的な知識・ノウハウを身に付けることを目指しています。</p> <p>2. 活動状況 毎月定例会を行い、年に2社程度実際の診断を行い、そこから診断のヒントを掴むようにしています。</p> <p>3. 研究会の特色 単なる机上の研究に留まらず、実践・実証を重視し、本当に使えるスキルを身につけることを心掛けており、具体的な事例での経営改善の成功を裏付けに、普遍的な診断技法・理論を導き出すことを目指しています。</p>			

会の名称 (URL)	最新IT活用研究会 http://jyosai-jyouhouken.com/			所 属
				三多摩支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	西田 吉希 E : yoshki_nishita@nifty.com	
例会場所	Zoomによるオンライン会議 (コロナ前は文京シビックホール)	会 員 数	15名	
開催日時	原則、第3土曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費 : 2,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 本研究会は、業種を問わず、SEO対策、Webマーケティング等、企業のHP作成・改善の支援策検討、提案を中心に活動しています。</p> <p>2. 活動状況 現在、コロナ禍で提案先の活動も停滞気味ですが、概ね、半年前後月次定例会で支援策を検討し、提案を行っています。</p> <p>3. 研究会の特色 本研究会には現在、企業内診断士、独立診断士合わせ15名が参加しています。支援先への提案活動のほか、毎回持ち回りで各自の興味のあるトピック (IT分野に限りません) について調査し、結果を30分前後で発表しています。定例会見学はいつでも歓迎しています。</p>			

会の名称 (URL)	エコステージ実務研究会 https://www.tkk-lab.jp/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	鈴木 浩 E : hiroshi.suzuki4243@jcom.zaq.ne.jp	代表者 (連絡先)	佐藤 和彦 E : chris.sato@hotmail.com	
例会場所	マロンホール (東小金井駅開設記念会館) など	会 員 数	約50名	
開催日時	原則 毎月 第3土曜日 (15:00 ~ 17:00)	会 費 等	年会費: 5,000円 (見学は無料)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的・特色 化学物質管理システム、地球温暖化対策、マネジメントシステム構築などの支援を通して、中小企業の環境経営をサポートする支援業務を主体とした研究会。</p> <p>2. 活動状況 (1) 環境マネジメントシステム「エコステージ」の構築・認証・評価支援、ISOマネジメントシステム構築 (2) RoHS、REACH等の化学物質に関するコンサルティング、セミナー、調査活動、執筆出版 (3) 節電・省エネ診断、地球温暖化対策などのコンサルティング (4) HP「聞きたい 知りたい 世界のRoHS&REACH」のコラム・FAQ回答執筆 (5) 環境経営課題解決支援 (経営戦略、マーケティング、ものづくり、ITなど)</p>			

会の名称 (URL)	環境経営研究会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	渡邊 正広 E : m-wtnb@f7.dion.ne.jp	代表者 (連絡先)	稲垣 雅文 E : masa23inagaki@gmail.com	
例会場所	品川区立中小企業センター	会 員 数	13名	
開催日時	毎月 第2土曜日 (13:30 ~ 16:00)	会 費 等	年会費: 5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の概要 環境経営研究会は「ISO14000研究会」として発足し当初はISO14001の認証登録支援活動を中心とした活動を行ってきました。その後、環境を視点とした経営が目指されるようになるに合わせて、幅広い“環境”を視点とした経営改善活動を目指し、コンサル実施事例の研究、SDGs (持続可能な開発目標) と中小企業の取組に関する研究の活動を行っています。会員には環境審査員の資格を持ったメンバーが一方で、環境関連業務に携わったことのないメンバーもいて、環境に関する知識の有無に関わらず、どなたにでも役に立つ研究会を目指しています。</p> <p>2. 研究会の活動状況 毎月の定例会では、環境課題について会員から発表を行い、中小企業の環境活動に役立つ仕組みを提案することを目指して活動しています。</p>			

会の名称 (URL)	環境マネジメント研究会 https://www.santama-smeca.jp/society/environment			所 属 三多摩支部
担当者等 連絡先	高橋 拓巳 E : taku-taka@mub.biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	井上 晋一 E : inoue.shinichi@tkk-lab.jp	
例会場所	東小金井駅開設記念会館 JR 中央線 東小金井駅 (徒歩5分)	会 員 数	51名	
開催日時	毎月 第3土曜日 (14:00 ~ 16:00)	会 費 等	年会費: 5,000円 ※見学は無料	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 「この地球は子孫からの預かりものである。」(ノルウェー元首相ブルントラント)の考えに賛同し、地球環境保全 (地球温暖化防止・化学物質規制) のため、国、企業、個人がどう取組み、協働するかを考える25年以上継続する研究会です。</p> <p>2. 活動の状況 SDGsや気候変動や化学物質管理等、様々な環境問題に関するテーマについて、会員の研究成果または外部専門家による講演、それらを踏まえた意見交換を行い、環境問題そのものや企業対応に関する知識の向上を図っています。</p> <p>3. 活動の特色 インプットの間としてだけでなく、環境関連の事業を展開する「一般社団法人 東京環境経営研究所」の事業への参加等のアウトプットにつなげる活動を重視しています。</p>			

会の名称 (URL)	営業力を科学する売上UP研究会 https://sales-up.jp			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	渡邊 卓(本名: 渡辺 辰洋) E: watanabe4531@gmail.com http://www.facebook.com/uriageup2013	
例会場所	南部労政会館 (JR大崎駅から徒歩3分) またはZoom	会 員 数	30名	
開催日時	毎月 第3土曜日 (9:30 ~ 12:00)	会 費 等	年会費: 7,000円	
会の紹介	<p>1. 年間テーマ 「中小企業の法人営業力強化に貢献する!」という年間テーマを設定して、生産財やサービスにおける法人営業の運用事例を学んで理論化した成果を、中小企業に実際に提案・支援しています。コロナ禍以降は、デジタルマーケティング(デジマ)に積極的に取り組んでいます。</p> <p>2. 研究会の特徴 中小企業に対する営業力強化支援に加えて、デジマの研究、執筆やセミナーを分科会形式で行っています。企業支援では、報酬に加えて実務従事ポイントを得られます。 プロコンと、40歳代前後の企業内診断士のバランスがとれた研究会です。休日を有効に使えるように土曜日午前中に開催しています。初回見学は無料ですので、ぜひ一度ご見学ください。</p>			

会の名称 (URL)	企業評価システム実践研究会 https://kakuduke-ken.jimdofree.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	原崎 崇 E: takhrsk.umgok@nifty.com	代表者 (連絡先)	重富 剛志 E: shigetom@ac2.mopera.ne.jp	
例会場所	オンライン、喫茶室ルノアール神田店、他	会 員 数	16名	
開催日時	原則: 毎月 第4土曜日 (14:00 ~ 16:00)	会 費 等	年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 (1) 中小企業の内部資源(ヒト、モノ、カネ)と外部環境を総合的に診断・評価できるシステムを構築すること。 (2) 上記システムを活用した中小企業の診断評価、経営改善提案、経営革新計画策定支援等を実践・推進すること。</p> <p>2. 活動状況 (1) 評価システムを活用し、中小企業の経営改善支援を実践しています。 (2) 外部環境の変化や最新の中小企業向け施策に対応できる様に評価システムを継続的に更新しています。</p> <p>3. 研究会の特色 (1) 評価システムは、多くの業種、事業規模に対応できる柔軟な構造になっており、幅広い評価支援活動が可能です。 (2) 様々な専門分野と豊富な経歴を持つ会員が評価システムを活用し企業の要望に応える支援活動を実践しています。</p>			

会の名称 (URL)	経営革新計画・実践支援研究会(略称KKJS) https://web-shindanshi.jp/kkjs/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	高橋 利忠 T: 070-3885-1126 E: toshitada@jcom.home.ne.jp	代表者 (連絡先)	八木 田鶴子 T: 090-4953-7131 E: vep06774@nifty.com	
例会場所	中央支部事務所	会 員 数	98名	
開催日時	毎月 第4金曜日 (18:15 ~ 20:30) (変更の場合あり)	会 費 等	年会費: 15,000円 スポット会費: 5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 企業への真の経営革新計画を支援するために、単なる経営革新計画の承認の手法でなく、経営革新により企業の成長・発展を支援することおよび会員のビジネス創造を目的としている。</p> <p>2. 活動状況 平成20年5月の設立から今日まで活動を続け、開始および終了時間もきっちり厳守されている。会員の事例講話と経営革新計画承認された企業の社長様を招き、具体的な体験を講話いただいている。</p> <p>3. 研究会の特色 実践支援を特色としている。毎年東京都経営革新計画フォローアップ事業に参加し、実務の場を会員に提供している。また、経営革新計画申請支援のスキルアップだけでなく執筆や事例発表の機会を提供している。</p>			

会の名称 (URL)	研究会女性診断士の会“Ami” https://ami-rmc-tokyo.jimdofree.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	油井 文江 T : 03-6273-0316 F : 03-5919-0824 E : passage@olive.plala.or.jp	
例会場所	(株)ゆいアソシエイツ千駄ヶ谷事務所・東京ウイメンズプラザ(表参道)	会 員 数	20名	
開催日時	原則、月の第2火曜日(18:30~20:30)	会 費 等	年会費:10,000円 スポット参加:1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的: 女性診断士の活動スケールを質・量ともに高めるコンセプトのもと、コンサルティングやマーケティング力の向上と女性による研究・交流のハブ機能を目指しています。</p> <p>2. 活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 「働き方改革」「ダイバーシティ」「ジェンダー」などのコンサルティングにつながる内容を中心に研究しています。 毎月の研究会の他、外部識者やオピニオンによる講演会を年1~2回プロデュースし、主催します。 参加は女性・男性を問いません。男性の参加大歓迎です。 <p>3. 研究会の特色: ★自分たちで創る会 ★読書会、ワークショップ等の参加型 ★会員間の交流を重視 令和3年に懇話会として発足、30年の歴史を持ち、平成29年度より研究会に組織替えをしました。 診断士の枠に留まらぬ広い視野と深い専門性にチャレンジする意欲的な参画を求めます。</p>			

会の名称 (URL)	事業承継研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	相川 尚之 E : VKE79523@biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	佐々木 文安 E : fumiyasusasaki@yahoo.co.jp	
例会場所	中央区浜町区民館集会室(新型コロナウイルスの影響で現在はオンライン開催)	会 員 数	160名	
開催日時	原則 月1回 第2月曜日(18:30~20:30) (8月は休会)	会 費 等	年会費:5,000円 スポット:1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 経営の承継と財産の承継の両面から経営者支援の方法を研究し、中小企業診断士の職務的地位向上と職域開拓を図る。</p> <p>2. 活動の状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 公的支援機関の方々を招いての「今後の支援の施策・取り組みについて」の講演会 企業経営者を招いての「事業承継の取り組み体験講話」 投資育成会社およびM&A仲介企業等の主要人物、弁護士・公認会計士・税理士等の専門家を招いての講演会 会員の研究発表、また、2020年度は『事業承継支援マニュアル』の改訂版プロジェクト <p>3. 活動の特色 課題について「仮説・検証型」の実践的な研究活動を会員全員で取り組むことを主眼としている。</p>			

会の名称 (URL)	人財開発研究会 https://blog.goo.ne.jp/jinzai2018			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	上井 光裕 T : 080-4117-2434 E : mitukamii@gmail.com	
例会場所	中央支部事務所(中央区小伝馬町)	会 員 数	35名	
開催日時	原則 毎月 第3月曜日(18:30~) (8月は休会)	会 費 等	年会費:5,000円 スポット参加:初回無料	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 研究会は、企業にとって最も重要な経営資源である「ヒト」に関する専門マネジメントスキルの向上を目指し、人材の育成・開発、人事マネジメント、労働法規・社会保険等を研究テーマとしています。</p> <p>2. 活動状況 会員や外部講師による講演と活発なディスカッションを行ないます。月例会での最近のテーマ:戦略人事を考える、マネジメント基礎&目標管理セミナー、資格試験の動機付け、提案営業術 など。</p> <p>3. 活動の特色 会員診断士は、独立・企業内半々で、1年間に数回、外部講師による講演も行います。企業に「ヒト」の問題はつきものであり、いくつか所属する研究会の一つとするのも選択肢になります。</p>			

会の名称 (URL)	新市場創造研究会 https://www.t-smeca.com/lab/cat127/cat130/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	伏見 隆夫 E : fushimi1822isu@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	青木 弘文 E : aoki@kxe.biglobe.ne.jp	
例会場所	豊島区東部区民事務所 または Web会議 (Zoom)	会 員 数	30名	
開催日時	毎月 第2金曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 500円 資料代は実費	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業診断士による新市場創造の機会について協議し、活動領域の拡大・ビジネス機会の獲得を実現する。</p> <p>2. 活動の状況 (1) 会員が持ち回りで講師として研究成果を発表。会員による自由な討議。年に数回は外部講師による講演を実施。 (2) 今年度の取組として、顧客価値経営 (エッセンシャル9001)、事業継続力強化計画、渋沢スピリッツの継承等の活動を、関連する土業組織、研究会等と連携しながら進めている。</p> <p>3. 研究会の特色 (1) 中小企業診断士のビジネス機会獲得を目的とし、具体的な案件について紹介・実施報告を行っている。 (2) 創立10周年を記念し、活動報告書 (第3号) を昨年4月に発行した。</p>			

会の名称 (URL)	組織開発研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	小久保 和人 E : odken.koho@gmail.com	代表者 (連絡先)	高橋 芸臣 E : odken.koho@gmail.com	
例会場所	京橋区民館など (ただしコロナ禍ではオンライン中心)	会 員 数	30名	
開催日時	月1回 (平日 19:00 ~ 21:00 土日祝の場合 13:30 ~ 17:00)	会 費 等	入会金: 9,000円 スポット: 平日1,000円、土日祝2,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会目的 中小企業における経営課題において、特に組織活性化や人材育成など組織開発に関する支援や指導、各種セミナー・ワークショップなどを通じて企業・組織活動の健全な発展とノウハウ等の開発を目的とする。</p> <p>2. 活動状況 毎月1回、ワークショップを中心に組織開発に関するプログラムを行っています。年4回 (4月、7月、10月、1月) には外部からゲストを招いたライブを行っています。 詳しい活動内容は以下、facebookページをご覧ください。 https://www.facebook.com/odken.tokyo.smec/ ※facebookで「組織開発研究会」と検索しても確認いただけます。</p>			

会の名称 (URL)	ダイバーシティ研究会 https://www.facebook.com/diversitystudy			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	八木橋 徹 E : d-ken-jimu@googlegroups.com	代表者 (連絡先)	佐藤 一樹 T : 090-9375-3842 E : d-ken-jimu@googlegroups.com	
例会場所	(一社)ダイバーシティ・マネジメント推進機構 会議室 (代々木)	会 員 数	20名	
開催日時	原則、毎月 第1火曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 10,000円 スポット参加費: 1,000円/回	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ダイバーシティの取組が欧米企業に比べて周回遅れとなっている日本企業において、ダイバーシティ・マネジメントの概念を企業経営に導入し、人と企業がともにメリットを生み出すための研究を進めています。</p> <p>2. 活動状況 平成22年、中小企業診断士を中心とする会員20名で設立。平成23年に会社員向けに「ダイバーシティに係る意識調査」をWebで実施。平成25年「ダイバーシティ経営処方箋」を出版。同年東京都中小企業診断士協会認定研究会となり、現在に至っています。平成28年には研究会会員が母体となり、一般社団法人日本ダイバーシティ・マネジメント推進機構を設立しました。活動としては、外部講師を招いての講演や、会員の研究成果報告に留まらず、日本のダイバーシティ経営を進めるため、働き方改革や女性活躍推進等、ダイバーシティ分野でのコンサルや執筆活動を展開しています。</p>			

会の名称 (URL)	DRM研究会(ダイレクト・レスポンス・マーケティング) https://drm-smec.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	森本 哲哉 T : 090-1120-8664 E : tetsuya.morimoto.con@gmail.com	代表者 (連絡先)	小泉 悟志 T : 090-4389-0451 E : sato4488@gmail.com	
例会場所	としま産業振興プラザ (IKE Biz) / Zoom 併用	会 員 数	29名	
開催日時	第2火曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 6,000円 (月500円)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 社長の最大の関心事は売上です。いくらコストを削減しても、売上が上がらなければ会社は存続できません。当会では売上に直結するマーケティング手法を研究・実践しています。</p> <p>2. 研究会の特色・入会要件 実践重視・顧客提供価値重視の研究会です。DRMの基本である「キャッチコピー」「セールスライティング」を学び、それをどの媒体でどのように発信すれば売上UPに繋がるのか、日々仮説と検証を繰り返しています。最近のDX化に対応するため、ホームページやSNSなどのデジタルマーケティングに関する分科会を立ち上げました。また、営業力を科学する売上UP研究会と組み、協働して支援先に提案する事業も始めました。実践にこだわる当会にご興味のある方は、まずは定例会の見学会にいらしてください(お申込みは上記連絡先へ)</p>			

会の名称 (URL)	知財活用ビジネス研究会(略称:知財研) https://chizaiken.biz			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	尼崎 浩史 E : mail@infostrategy.jp	代表者 (連絡先)	中村 貴彦 E : nakamura@consultaka.jp	
例会場所	東京協会会議室(中小企業会館B1)等 ※コロナ禍はZoomのみ	会 員 数	40名	
開催日時	原則、第2金曜日(19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 3,000円、初回無料 ※コロナ禍の年度は年会費無料	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 (1) 中小企業等のビジネスにおける知財活用の情報交換 (2) 中小企業診断士の中小企業向け知財ビジネス活用の研究・実践</p> <p>2. 活動の状況 (1) 月例会: 内外の知財専門家(行政、知財技能士会等)による講演・意見交換、 (2) 例会外: 有志による個別PJ活動 ※コロナ禍は中断</p> <p>3. 主な活動の特色 (1) 専門資格保有者(弁理士、知財管理技能士等)保有者が多い (2) 中小企業コンサル、公的機関の中小企業支援、大学の講義、大企業で知財を専門に扱う会員が多い</p>			

会の名称 (URL)	知的資産経営研究会 https://www.facebook.com/chitekishisan			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	井上 有弘 T : 090-8942-1496 E : bzgl0467@nifty.com	代表者 (連絡先)	宮崎 博孝 E : miyazaki@bizfan.com	
例会場所	株式会社ビジネスクロス(代々木)またはオンライン	会 員 数	40名	
開催日時	毎月 第3水曜日(18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 6,000円 (初回見学無料)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業が持つ無形の資産=「知的資産」を認識し、それを活かすための経営支援を研究、実践しています。知的資産とは、競争力の源泉、企業の強みであり、人材、技術・技能、知的財産、組織力、経営理念、顧客ネットワーク等の経営資源の総称です。知的財産に限定するものではありません。</p> <p>2. 活動の状況・予定 (1) これまで、経済産業省による「知的資産経営WEEK」でのイベントの開催、中小企業への「知的資産経営報告書」作成支援、「知的資産経営支援実践マニュアル」の作成、各種出版などに取組みました。 (2) 例会では、知的資産経営の支援手法に関する考察発表や支援事例の報告などを行っています。 (3) 理論だけでなく、実践を重視した研究会であるため、診断士力の基本を身につけることができます。</p>			

会の名称 (URL)	デジタル経営研究会 http://www6.airnet.ne.jp/scmbm/			所 属
	東京協会			
担当者等 連絡先	高田 真里 E : mari_t@agate.plala.or.jp	代表者 (連絡先)	魚谷 幸一 E : uotanik@nifty.com	
例会場所	主に都区内公共施設で、ウェブサイトで告知		会 員 数	15名
開催日時	定例会は、原則として 毎月 第4土曜日 (13:00 ~ 17:00)		会 費 等	正会員年会費: 12,000円
会の紹介	<p>当会は平成11年に「SCMビジネスモデル研究会」として発足し、平成18年に「SCMとIT経営・実践研究会」、令和元年に現在の名称に改めて活動してきました。定例会は講演・討論×2本が基本で、活動記録はウェブサイトに掲載しています。当会が考える「デジタル経営」は、「デジタルの力をうまく活用して、企業が生き残り、生まれ変わり、あるいは起業し、周囲とつながり、成長することを目指す経営」です。「中小企業のDX (Digital Transformation)」、その戦略、対象、方法論、事例などを研究します。ゲスト講師を積極的に招き、会員は自らのテーマで発表し、討論します。</p> <p>有志による分科会活動も特徴の一つで、2021年度は中小企業の外部環境分析を取り上げています。定例会のあとは懇親会を催し、ゲスト講師も交えて有志が集い、定例会の話題で、まじめに楽しく盛り上がります。</p> <p>会員やゲスト講師との人脈は、診断士活動に活かします。企業内診断士と独立診断士は半々ぐらいです。定例会出席者は10名から15名ぐらいで、議論・討論にはちょうど良いサイズです。</p>			

会の名称 (URL)	人を大切にする経営研究会			所 属
	東京協会			
担当者等 連絡先	宇野 毅 T : 090-9857-3878 E : tuno@m6.gyao.ne.jp	代表者 (連絡先)	才上 隆司 E : saijo.7taka@nifty.com	
例会場所	中央支部事務所、他		会 員 数	40名
開催日時	毎月、第3水曜日または第4水曜日 (18:15 ~ 20:30)		会 費 等	年会費: 15,000円 スポット参加: 5,000円
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ベストセラー「日本でいちばん大切にしたい会社」シリーズの著者である(元法政大学院教授)坂本光司先生の提唱する「人を大切にする経営」から「社員の幸せ」と「会社の利益」を両立している企業経営のあり方を学びます。</p> <p>2. 活動状況 毎月の定例会にて「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」受賞企業、「日本でいちばん大切にしたい会社」シリーズ掲載企業など、「いい会社づくり」を実践している経営者にご登壇いただき、講演及び質疑応答を行っています。</p> <p>3. 研究会の特色 「いい会社づくり」の実践的な学びの場です。また、会員の交流により、診断士業務に生かす手法の研究・ディスカッションや体系化のための勉強会、企業訪問などを行い、日本の中小企業を元気にすることを目指しています。</p>			

会の名称 (URL)	BCP・CSR研究会			所 属
	東京協会			
担当者等 連絡先	安藤 一彦 T : 090-5410-6066 E : kando@f7.dion.ne.jp	代表者 (連絡先)	足立 秀夫 E : h-adachi@246.ne.jp	
例会場所	品川区立中小企業センター		会 員 数	31名
開催日時	原則、第1木曜日 (18:30 ~ 20:30)		会 費 等	年会費: 6,000円 又は都度1,000円/回
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 企業の事業継続計画 (BCP) や社会的責任 (CSR) ・持続可能な開発目標 (SDGs) に対応するため、会員相互の研鑽と情報交換を通じてスキルを深め、活動・実践して中小企業の持続的発展に寄与することを目的としています。</p> <p>2. 活動の状況 会員による事例/トピックスの発表を通して、中小企業のBCP策定やCSRマネジメントを考える勉強会、および外部講師を時々招いてのセミナーの開催等を行っています。</p> <p>3. 活動の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員参加型の研究会です。 ・例会後に、診断士活動やBCP策定の実務等の話しが聞けたり、相談できる懇親会を行っています。 			

会の名称 (URL)	フランチャイズ研究会 https://fcken.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	稲葉 康弘仁 E : in_a_bar@kyf.biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	山岡 雄己 T : 03-6912-1550 E : yuki-yama@h7.dion.ne.jp	
例会場所	中央区内の区民館	会 員 数	50名	
開催日時	第3木曜日、7月・12月は第2土曜日	会 費 等	入会金：なし 年会費：12,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 日本における唯一無二の「フランチャイズ経営」に関する研究団体として、業界発展に寄与する。</p> <p>2. 活動状況 年2～3冊の専門書の出版、うち1冊程度は商業出版、他は自費出版。日本経済新聞社主催FCショーをはじめとする国内のほぼすべてのFC関連展示会へのブース出展。年1回のFC本部訪問を行い、FCの現場を体感する。年2回、FC業界の専門家に登壇してもらう特別例会を開催する。会員には、セミナー登壇、原稿執筆などの業務を割り振る。研究会内に株式会社を設け、FC本部構築などのコンサルティング業務も行う。</p> <p>3. 研究会の特色 フランチャイズビジネスの精鋭プロ集団として、プラグマティックな実践的スキルを研鑽する場とする。</p>			

会の名称 (URL)	6次化農業研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	小峰 正義 T : 070-6930-4944 E : mmkomine@jcom.home.ne.jp	代表者 (連絡先)	柴田 一喜 T : 080-3520-9909 E : shibata-kazuyoshi@nifty.com	
例会場所	久松町区民館などとZoom	会 員 数	17名	
開催日時	原則、毎月 第1木曜日 (18:15～20:15)	会 費 等	なし	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 農業の6次産業化(1次産業×2次産業×3次産業)がかかえる課題を明確にし、農業者の経営知識、ノウハウ、取組を支援して、6次産業化により農業者の所得拡大、地域活性化、資源の効率的活用を実現し、社会に貢献する。</p> <p>2. 活動状況 6次産業化の成功事例と失敗事例の研究・分析を行い、課題の明確化と解決のための方向性を討議し、最新の農業技術・食品トレンド、社会の変化も含めて、会員一人一人の診断スキルの向上に努める。</p> <p>3. 研究会の特色 座学より実践を重視し、実際の6次産業化を対象として、現場に出向き、農業者の実情、思いを把握し、課題、対応策を検討・提案し、診断力の向上を図っている。</p>			


会の名称 (URL)	企業内診断士ビジネス連携研究会 http://bizren.net			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	田中 直岐 E : naokixt@gmail.com	代表者 (連絡先)	三井 善樹 E : mitui@businessrep.net	
例会場所	都内区民館 (現在はオンラインでの開催)	会 員 数	95名	
開催日時	毎月 第2金曜日 (19:00～21:00)	会 費 等	年会費：5,000円 入会金なし	
会の紹介	<p>企業内診断士ビジネス連携研究会(通称BIZREN)は、企業内診断士が連携し、自らの枠を超え、幅を広げることを目指して活動しています。活動内容は、毎月の「例会」と「プロジェクト」の二つがあります。「例会」では、会員の勤務先事例紹介及び、勤務先課題をテーマとしたディスカッションがあります。多様な業界の知見や最新情報を獲得できるだけでなく、多角的な思考パターンも学べます。「プロジェクト」は四つあります。①補助金プロジェクト(補助金申請方法を学べるオンライン通信講座あり。報酬あり)。②実務診断プロジェクト(実務ポイント付与あり)。③財務診断スキル向上プロジェクト、④その他テーマ別プロジェクト(会員執筆「月間ニュースレター」でも、各会員の様々な専門スキル・豊富な経験に触れる事が出来ます)。参加者は多様な業界に渡り、独立診断士も参加しています。30～40代や女性診断士が多いのも特長です。とてもフランクな雰囲気の為、どなたでも気軽に参加出来ます。是非、診断士活動はBIZRENでスタートしましょう。ご興味のある方は、お気軽にご見学下さい。(問い合わせ先: bizren@outlook.com)</p>			

会の名称 (URL)	経営コンサルタント養成塾 https://keiconjuku.com/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	原田 総介 T : 090-4623-8637 E : info@keiconjuku.com	代表者 (連絡先)	寺嶋 直史 E : naoshi-t@cameo.plala.or.jp	
例会場所	江東区内の会場	会 員 数	30名	
開催日時	原則 第3土曜日 (10 : 00 ~ 17 : 00)	会 費 等	全11回 : 30万円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 当塾は、たった1年でプロの経営コンサルタントを養成することを目的とした実践的なマスターコースです。</p> <p>2. 活動状況 毎年6月から翌年4月まで全11回のプログラムとなっており、過去5期で120名以上が卒業し、今期も定員30名にてスタートしております。コロナを考慮しリアル+ zoom (後日の動画視聴もあり) のハイブリットにて開催。</p> <p>3. 研究会の特色 中小零細企業の支援に必要な、調査・診断・現場支援のノウハウ、思考力そして実践力を身につけ、調査報告書や事業計画書の作成、顧問契約等、経営コンサルタントとして様々な場面で対応できるスキルを持った診断士を養成します。中小零細企業向けに、1人がかつ短期間で、高品質な事業調査報告書を作成できるスキルが身につきます。</p>			

会の名称 (URL)	老舗企業研究会 https://www.shiniseken.com			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	草刈 利彦 T : 080-6543-0594 E : kusakari@pathoscf.jp	代表者 (連絡先)	柳 義久 T : 090-4130-8500 E : yoshi-ya@taupe.plala.or.jp	
例会場所	中央支部事務所	会 員 数	30名	
開催日時	原則、第1金曜日 (18 : 30 ~ 20 : 30)	会 費 等	年会費 : 12,000円/年	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 江戸時代から今日に至るまで激動の時代を切り開き、幾多の危機を乗り越えて存続し、今なお元気な企業、いわゆる老舗と呼ばれる企業の経営哲学やノウハウを学び、中小企業の経営支援に生かすこと。</p> <p>2. 活動状況 (1) 毎月開催する例会では、老舗企業当主をお招きし、会社の歴史、日々の革新、技術・技能・ノウハウの伝承などについて取材。 (2) 外部の老舗研究団体・FBNや顧客価値経営研究会などとも連携しています。</p> <p>3. 活動の特色 書籍やホームページに頼らず、できるだけ老舗企業当主との面談を心がけ、伝統と暖簾を背負った老舗企業当主の「息吹」を身近に感じ取れる「取材」を活動の中心としています。</p>			

会の名称 (URL)	中小企業支援プロジェクトマネージャ養成コース https://www.rmc-chuo.jp/master/course/no17.html			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	小櫃 博 T : 090-1429-3124 E : hkobitsu@yahoo.co.jp 二本松貴之 T : 080-3981-9085 E : kuropuril13@gmail.com	代表者 (連絡先)	三井 善樹 E : mitui@businessrep.net	
例会場所	オンライン	会 員 数	10名	
開催日時	原則、第3土曜日 (18 : 00 ~ 21 : 00) (10月~7月)	会 費 等	全10回 : 6万円	
会の紹介	<p>1. コースの目的：経営支援のための計画申請から計画実現段階までハンズオンでサポートできる中小企業支援プロジェクトマネージャを養成します。</p> <p>2. コースの活動状況：15期100名以上のOB・OGを輩出した「経営革新プロジェクトマネージャ養成コース」は2021年秋新たなコースとしてリニューアルします。</p> <p>3. コースの特徴：中小企業の経営支援において、診断士が見える成果を出すには、経営診断・経営力強化・経営改善・経営革新・補助金申請などにかかる国の政策支援ツールを完全攻略することが早道です。またこれらのツールを使って複数の診断士によるチームで経営支援を行う場合、リスクを踏まえて、顧客とともに計画を実現できるプロジェクトマネジメントスキルが必須です。プロジェクトを成功裏に終えるためには企業、支援機関、金融機関など多様な関係者を束ねるプロジェクトマネージャだけでなく、支援するメンバーもプロジェクトマネジメントに精通する必要があります。</p>			

会の名称 (URL)	中小企業の勝ち方研究会 (略称：勝ち研)			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	梶谷 晋 T : 080-5421-4554 E : pgytj746@ybb.ne.jp	
例会場所	中央区新場橋区民館 またはリモート開催 (Zoom)	会 員 数	11名	
開催日時	毎月 第2火曜日 (19:00 ~ 20:30) (リモートは第2土曜日)	会 費 等	6カ月: 3,000円	
会の紹介	<p>優れた競争戦略はSWOTでは作れない！ 企業の変動費や固定費の削減 (コストダウンや諸経費削減など) では、短期的に利益が増えることはあっても限界があります。(固定費や変動費をゼロにすることは不可能) このような個別課題の解決では、長期的な企業の発展は難しくなります。企業が中・長期的に発展するには売上の拡大が必須です。売上の確実な拡大には差別化された優位性の確立・保持が絶対的に必要です。売上が毎年確実に伸びれば、資金や人材難の問題も解決できます。売上の拡大には外部の競合企業との戦いに勝っていく必要があります。競合に勝つためにはSWOTでは決して“優れた競争戦略”は生まれず、考え抜かれた独特の競争戦略が求められます。興味のある方は是非ご参加ください。</p>			

会の名称 (URL)	マスターコース経営革新のコンサルティング・アプローチ			所 属 中央支部
	http://bcngsmec.wixsite.com/bcngmc https://www.facebook.com/bcngsmec			
担当者等 連絡先	田中 一史 T : 080-3543-5677 E : tanakahitoshi25@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	井上 善雄 T : 045-336-4953 E : y.inoue-sme@mbr.nifty.com	
例会場所	中央支部事務所	会 員 数	161名	
開催日時	原則、第3土曜日 (10:00 ~ 17:30)	会 費 等	受講料: 96,000円	
会の紹介	<p>運営開始22年の伝統あるマスターコースです。全13回 (6月~翌年5月)、午前: 講義、午後: ケーススタディの構成で、内容は以下のとおりです。楽しく刺激しあえる「診断士活動のベースキャンプ!」を提供しています。 【基礎編】 ~ 経営戦略、IT、マーケティング、顧客・店舗管理、リードタイム・在庫管理、原価管理、組織・人材 【応用編】 ~ 事業再生、新規事業、事業承継、国際化の構成に加えて、ファシリテーション、プレゼンテーション等 スキルアップ講義も用意。本コースオリジナルテキスト使用 (各回平均90頁)。ケーススタディは、講義に基づく課題を事前 (1ヶ月前) に配信し、グループに分かれて取り組みます。講師陣は、ほぼ全ての業種・専門的スキルをカバーする陣容で、常に最新の知見、情報の提供に努めています。受講理由に「経営全般の知識を体系的に学べる」との声も多く、また、卒業後に本コースの運営母体BCNGに参加し、講師陣に加わり講師としてのスキルアップを目指すこともできます。新型コロナウイルス対応でwebでの講義及び演習も取り入れています。</p>			

会の名称 (URL)	マスターコース事業承継支援専門家養成講座			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	沼田 和広 T : 090-3041-1952 E : kaz-numata@mub.biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	佐々木 文安 T : 090-5583-5130 E : fumiyasusasaki@yahoo.co.jp	
例会場所	中央区内の研修施設もしくはオンライン	会 員 数	20名	
開催日時	月1回、原則 第1日曜日 (終日)、6月から翌年3月まで 全10回	会 費 等	受講料: 110,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業の経営者に対し「経営の承継」と「財産の承継」の両面から支援できる専門家の養成。</p> <p>2. 活動の状況 (1) 平成28年度から開講し令和3年度で第6期目、毎年約20名が参加し勉強している。 (2) 毎回、午前は座学、午後はグループワークと支援事例発表等を行っている。 (3) 講師は、中小企業診断士、弁護士、税理士、FP保持者などである。 (4) 東京都中小企業診断士協会認定「事業承継研究会」とはコラボレーションを図っている。</p> <p>3. 活動の特色 事業承継支援に直ぐに役立つ知識とスキルの修得、経験の共有、人脈の形成に主眼を置いている。</p>			

会の名称 (URL)	経営理論実践研究会			所 属
	https://www.facebook.com/経営理論実践研究会-107199300963588/			城東支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	上 邑 圭吾 T : 080-1096-1537 E : k.uemura20@hotmail.co.jp	
例会場所	原則、中央区民館 ※コロナ禍中はオンライン開催	会 員 数	27名	
開催日時	原則、第3水曜日 (19:00~21:00) ※コロナ禍中は20:00~22:00	会 費 等	年会費 : 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 経営理論を中小企業経営 (=実践) に取り入れ易くすることで中小企業の経営支援を行うことを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 会では主に①ドロッカーやコトラー等の代表的な著書を題材とした勉強会、②理論を実践に取り入れるためのツール作り、③実際の支援に繋げるための外部連携・枠組作りを行っています。現在は食品スーパー向けを中心に活動しています。</p> <p>3. 研究会の特色 城東スキルアップのメンバーを中心に平成30年に立ち上げた研究会で、和気藹々と活動しています。企業内診断士が多いのが特徴です。</p>			

会の名称 (URL)	実践財務分析研究会			所 属
				城東支部
担当者等 連絡先	小林 雅彦 T : 090-3048-1999 E : masahiko.kobayashi.smec@gmail.com	代表者 (連絡先)	松井 淳 T : 090-2316-2225 E : m10n@xd5.so-net.ne.jp	
例会場所	区内の公民館等 もしくは Zoom会議	会 員 数	9名	
開催日時	原則、第3木曜日 (19:00~21:00)	会 費 等	年会費 : 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 (1) 中小企業の診断手法として非常に重要な財務分析を通し、企業の診断技術を身につけます。 (2) 理論と実践の両面について、メンバー参加型の調査分析活動を行い、実践的な診断技法を身につけます。</p> <p>2. 活動状況 (1) 簿記・税務会計・管理会計の手續きと手法を理解し、財務診断の基礎知識を身につけます。 (2) 中小企業の仮想決算書を用いて診断訓練を行い、実践的な財務診断スキルを身につけます。 (3) 当研究会で習得した財務診断スキルを集約し、研究会オリジナルの「財務診断ツール」を作成します。</p> <p>3. 研究会の特色 実際の財務諸表を使うなど、実践的な研究会を目指しています。財務が得意な人も苦手な人も大歓迎です。</p>			

会の名称 (URL)	品質マネジメント研究会			所 属
				城東支部
担当者等 連絡先	栗原 拓 E : k_taku0707@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	小田原 清 E : c_izumi24708@icntv.ne.jp	
例会場所	中央区佃区民館 (コロナ対策期間はWeb会議)	会 員 数	20名 (令和3年7月末現在)	
開催日時	毎月 第2火曜日 (19:00~) (通常年1月と8月は休会)	会 費 等	年会費 : 6,000円 スポット : 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 : 企業にとって自社製品・サービスの品質の重要性を再確認するとともに、品質管理を中核とした企業経営のあるべき姿とその管理手法について、調査・研究、考察などを通じて認識を高める。研究会活動を通じて、会員相互の交流と会員の経営支援能力向上を図り、支援企業の改善改革と現場力の向上に資することを目的とする。</p> <p>2. 活動状況 : 会員が相互に研究成果の発表や情報公開を行い、自由に討議する場としている。また、工場見学会や合宿研修なども視野に、現場に立脚した活動を目指し、会員の中小企業への支援活動のフィードバックも加え、研究会のノウハウ、ナレッジを蓄積している。</p> <p>3. 研究会の特色 : 月例会における会員講師 (通常月は2名ずつ) は、入会順の完全輪番制で会員全員が順次、各自で演題を決めて発表を行う。会場手配、広報、情報システム管理及び会計など、会の業務は役員 (リーダー、サブリーダー) で分担する他、定例懇親会である夏の「暑気払い会」と年末の「忘年会」の幹事役は、会員有志で担当する。</p>			

会の名称 (URL)	城西プロコン養成塾(JOPY) https://jyosai-smeca.com/about-2/effots/			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	浅田 昌紀 T : 080-5678-0055 E : asada@dp.u-netsurf.ne.jp	代表者 (連絡先)	山辺 俊夫 E : yamve@yahoo.co.jp	
例会場所	杉並区立産業商工会館	会 員 数	募集定員18名	
開催日時	6月～12月 第3土曜 (10:00～17:30)、診断実習は2回	会 費 等	東京協会会員：80,000円 (非会員：85,000円)	
会の紹介	<p>1. JOPYの目的 JOPYは、中小企業経営者に適切な助言・提案のできる診断士養成を目的とします。特に独立を目指す方が診断現場で役立つ実践的講座と、多種多様な専門性を持つ仲間との出会いの場を提供します。</p> <p>2. 活動内容と特色 JOPYは6月から12月の7か月間活動します。講座は診断活動で不可欠なプレゼン能力・傾聴力向上から始まり、マーケティング戦略・人事労務・資金繰り等の共通の講座、さらに創業支援・経営革新計画支援・事業再生・事業承継等の支援先の局面別講座までカバーします。また2回の診断実習を行います。(12実務ポイント取得可) JOPYでは同期生やベテラン診断士との交流が活発に行われ、プロ診断士への心構え、人的ネットワーク形成、自身の強みを再認識することにより、修了生は診断士としての自信を深め更なる活躍の場を拓けています。</p>			

会の名称 (URL)	労務管理研究会			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	宮井 英行 E : h.miyai@miyai-ms.biz	
例会場所	ワン・デイ・オフィス・トーキョー会議室(代々木)	会 員 数	38名	
開催日時	毎月 第2木曜日 (18:30～20:00)	会 費 等	年会費：6,000円	
会の紹介	<p>〔研究会の年間テーマ〕 WITH コロナ時代の働き方と労務管理</p> <p>〔活動の特色〕 「半学半教(学びあい・教えあう)」をキーワードに、最新のコンサルスキルを「会員が固有に持つ独自の経験を共有する」ことで磨き合う研究会 ベテランも未経験者も、労務管理とその周辺のコンサルに活かせるネタを、楽しみながら学びあい教えあえる、参加型の研究会の実現を目指しています。</p> <p>※現在Zoomミーティングでの開催となっています。</p>			

会の名称 (URL)	経営法務研究会 http://blog.livedoor.jp/keieihoumu_johnan/			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	山下 洋 T : 080-5422-8163	
例会場所	大田区産業プラザ (PiO)、Web会議 (MS Teams)	会 員 数	22名	
開催日時	毎月 第2火曜日	会 費 等	年会費：5,000円 スポット参加：1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業の成長を多面的に支える上で見落としがちなりリスク管理や紛争予防など、法務や各種制度に関する知識・経験の共有と情報発信を続けています。よく「法律に興味はあるが苦手」という相談を受けますが、当研究会はそんな方のためにあります。また、経営を色々な角度から見ることで、視野の拡大につながる研究会にしたいと思っています。</p> <p>2. 活動の状況 昨年度はコロナ関連で補助金や在宅勤務、DX関連としてIT関連契約、無形資産の担保化などの現状など、多くの新しいトピックスについて議論してきました。最近も多くのメンバーが参加しWeb中心に絶賛活動中です。</p> <p>3. 研究会の特色 研究会ブログ「法律とつきあう経営」で、発表テーマや法務的情報を継続して広く発信中です。</p>			

会の名称 (URL)	財務診断エキスパート養成コース			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	大西 周 E : ohnishi@shibuya-zeirishi.com	
例会場所	オンライン (Zoom 及び YouTube を使用)	会 員 数	9名 (2021年度)	
開催日時	6月～12月の間で全6回	会 費 等	55,000円	
会の紹介	<p>1. コースの狙い 中小企業に関与する税理士・公認会計士と金融機関の視点から財務を学ぶことで、財務分析・診断・助言スキルの向上を目指します。</p> <p>2. 活動状況 令和3年からできた新しいコースです。令和3年は9名に受講いただいています。</p> <p>3. カリキュラムの特徴 講義は事前にオンデマンド配信し、各自で受講して頂きます。Webによる質疑応答とワークをリアルタイムで実施する100%オンライン講義です。7か月、全6回の講座で、短期集中的に財務診断について学びます。担当講師は、税理士および金融機関出身者で構成、公認会計士がテキストを監修し、より専門的な財務の知識を習得することを目指します。</p>			

会の名称 (URL)	財務診断研究会 https://www.zaimu-shindan-kenkyukai.jp/			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	荒井 康之 E : arai.smecc@gmail.com	代表者 (連絡先)	小松原 拓 E : komatsubara@mbe.nifty.com	
例会場所	大崎 南部労政会館	会 員 数	160名	
開催日時	原則、第3水曜日 (19:00～20:30)	会 費 等	都度、500円/回	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 財務諸表の読み方を学習し、分析力を身につけます。</p> <p>2. 活動状況 (1) 企業の開示情報をEDINET等から入手し、有価証券報告書の財務分析を中心とした事例研究・発表を行います。 (2) 最新の財務・会計に関する知識を習得します。</p> <p>3. 研究会の特色 (1) 会員による事例発表と意見交換を行います。 (2) 研究対象業界の概略を把握したのち、3企業前後の財務分析を行い対象業界の課題を抽出します。 (3) 1年分の研究成果として「研究会活動報告書」を発行します。</p>			

会の名称 (URL)	スモールM&A研究会 http://small-ma-jonan.cocotte.jp/			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	田邊 佑介 E : tanabe@small-ma-jonan.cocotte.jp	
例会場所	オンライン会議 (Zoom)	会 員 数	51名	
開催日時	毎月開催 (カレンダーによる)	会 費 等	年会費：10,000円 スポット参加：1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 『第三者承継』をテーマに掲げ、会員のスキルアップを図るとともに、実務につなげていただくための研究会です。</p> <p>2. 活動状況 オンライン会議 (Zoom) にて、毎月研究会を開催しています。毎回30名以上が参加し、活発に議論を重ねています。</p> <p>3. 研究会の特色 業種特化チームという各業界に特化したM&Aチームを作り、全員がどこかのチームの所属していただきます。コンサルやM&Aを仕事として経験していただくことを目的に、各チームの強みを活かした活動を推進し、毎月の研究会で発表してもらっています。単に集まって勉強して終わりとはならないのが、大きな特徴です。スモールM&Aの受け皿となる人材を中小企業診断士から多く輩出していくべく、取り組んでいます。</p>			

会の名称 (URL)	マーケティング研究会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	後藤 昭洋 E : agoto0423@gmail.com	代表者 (連絡先)	原田 英明 E : hharada@myad.jp	
例会場所	品川区中小企業センター 他	会 員 数	25名	
開催日時	毎月 第3火曜日 (19:00 ~ 21:00) (原則)	会 費 等	年会費: 6,000円 スポット参加: 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業の支援現場で通用する実践的な「ツカエルマーケティング」のスキル、ノウハウの習得を目指しています。</p> <p>2. 活動の状況 月1回、品川区中小企業センター等の施設を活用し、研究会会員が集まり定例会を開催しています。初めての方が参加しやすいように初回参加の会費は無料です。※今年度は緊急事態宣言時にはZoom等を活用。</p> <p>3. 活動の特色 (1) 中小企業経営者等と呼び自社のマーケティングの取組、課題を説明してもらい、企業と会員で課題解決に向けたディスカッションを実施 (2) 研究会会員が自身の業界、専門分野のマーケティング関連知識を発表し会員同士でお互いの知識を吸収 (3) 会費は年会費制以外に、関心あるテーマの定例会にその都度出席できるスポット会費の設定 等です。</p>			

会の名称 (URL)	労務管理研究会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	坂本 直紀 T : 03-5431-3836 E : saka@sakamoto-jinji.com	
例会場所	入新井集会室、Zoom など	会 員 数	20名	
開催日時	原則、第2土曜日 (13:30 ~ 16:30)	会 費 等	年会費: 5,000円 スポット参加: 500円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 人事労務管理に関する研究活動と会員相互の情報交換を通じて、中小企業の経営に役立つ助言や支援を行うためのコンサルティングスキルを高めていきます。</p> <p>2. 活動状況 (1) テーマ別研究活動: 今年度/①「外部人材の活用」、②「育成・評価」、③「HRテックと組織」 (2) 「ミニ勉強会」の毎月開催: 最近のトピックスを中心に、会員が講師となって全員でディスカッション実施</p> <p>3. 研究会の特色 弁護士、税理士、社会保険労務士(診断士とのダブルライセンス保持者)が在籍しているとともに、独立診断士、企業内診断士で構成されています。人事労務管理の諸課題について、気軽に相談できるネットワークが構築されています。</p>			

会の名称 (URL)	経営革新研究会			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	猿川 明 T : 090-2201-0015 E : akira@sarukawa.jp 谷藤 剛 T : 080-1109-3220 E : usuyakipan@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	八巻 優悦 E : yuetsu.yamaki@ac.auone-net.jp	
例会場所	「ハイライフプラザいたばし」または「板橋区企業活性化センター」	会 員 数	20名	
開催日時	原則 第2土曜日 (13:30 ~ 15:30)	会 費 等	年会費: なし スポット参加: 500円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ・中小企業の経営革新への取り組みを支援できる知識とスキルの向上を図ります。</p> <p>2. 活動状況 ・会員による経営革新への取り組み事例・手法・研究テーマの講演(80分)、それに基づく討議(30分)をします。</p> <p>3. 研究会の特色 ・経営革新のさまざまな手法、幅広い知識と情報を得ることができます。 ・会員は、講演に向けて、自分自身の研究テーマを定め、深め、広げていきます。 講演内容は診断士としての資産、基盤として蓄積していきます。</p>			

会の名称 (URL)	健康経営サステナビリティ研究会			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	横小路八重子 T : 080-5420-4804 E : Yokoyoko4828@gmail.com	
例会場所	新宿区矢来町114 (有) いちひ会議室	会 員 数	20名	
開催日時	第4水曜日 (状況に応じて変動します)	会 費 等	年会費 : 5,000円 スポット : 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 コロナ禍以降の不確実性が高まる環境下において企業の「持続可能性」を重視し、健康経営を起点に、企業の業績向上とESG (環境・社会・ガバナンス) の両立をいかに図るかを多面的に考える研究会です。</p> <p>2. 活動状況 これまでは健康経営に不可欠な予防医療の視点で講師を招いて学ぶと同時に、健康経営の課題を討議したりしました。今後はアフターコロナにおける社会の変化とそれに対する提言を考え、その参考になる講演を企画していきます。</p> <p>3. 研究会の特色 取組課題に応じ、現場で活動する多彩な講師による具体的な話を聞けることが特色です。 また業績向上との相関が明らかではない、健康経営や働き方改革などの人事施策の重要性と課題を討議しています。</p>			

会の名称 (URL)	企業内診断士活性化研究会 (略称：活性研)			所 属 三多摩支部
担当者等 連絡先	早川 正剛 E : windline8890@gmail.com	代表者 (連絡先)	久保 陵 E : chupo@sky.plala.or.jp	
例会場所	三鷹商工会館 (JR三鷹駅より徒歩7分)	会 員 数	30名	
開催日時	毎月 第2水曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費、入会金 : なし 参加費 : 1,000円/回	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ・「資格取得後の自己研鑽」が研究会の目的です。(1995年9月 設立趣意書)</p> <p>2. 活動の状況 ・例会は、会員が自ら選んだテーマで約1時間発表し、残りの時間で意見交換や情報交換を行います。</p> <p>3. 活動の特色 ① 多彩なメンバーがいて、特定のテーマには拘らず、広範囲な情報に接することができます。 ② 企業診断 (ポイント対象) や見学会、勉強会、懇親会を行うなど企画も様々です。 ③ 入会金や会費は無く、出席の都度1,000円 (会場代等) を参加費として徴収しています。</p>			

会の名称 (URL)	M&A研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	鈴木 一秀 T : 090-2224-7643 E : k.suzuki@z-ijp	
例会場所	(株)日本M&Aセンター会議室またはオンライン (Zoom)	会 員 数	23名	
開催日時	毎月 第1木曜日	会 費 等	年会費 : 5,000円	
会の紹介	<p>研究会の目的 主要中小企業政策のひとつである事業承継対策において、その役割が高まっている企業のM&A活用に貢献すべく、実務上に有効な情報収集を行い、その実務能力を向上することを目的としています。</p> <p>活動状況 毎月の月例会では事例やM&A支援に関する研究を重ねています。本年度からは、研究に並行して実践的な活動を志向し、有志によるM&Aを活用する企業支援に取り組んでいます。</p> <p>研究会の特色 設立から2年ほどで比較的小規模な研究会です。会員は、実務でM&Aに携わる方から、単にM&Aに興味を持つ方まで、経験と知識に幅がある構成となっています。</p>			

会の名称 (URL)	企業金融研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	吉田 勉 E : tsutomu@yoshida.nifty.jp	
例会場所	品川区立地域センター、目黒区鷹番住区センター 他	会 員 数	42名	
開催日時	原則、毎月 第3 もしくは 第2火曜日 (18:30 ~ 20:30) オンラインの場合は土曜日 (10:30 ~ 12:00)	会 費 等	年会費: 5,000円 スポット: 1,000円/回 (初回無料)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 企業を取り巻く環境が激変する中、企業金融を適確に統制していくことが益々重要になりつつあります。本研究会では、企業金融に関する研究および企業診断の実践を通して会員の企業診断能力の向上を図り、中小企業・小規模事業者の企業価値のさらなる創出に寄与することを目的とします。</p> <p>2. 研究・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業・小規模事業者の資金調達および資金繰りに関すること ・セミナーの開催、企業診断の実施 ・金融支援スキルアップコース (金融支援塾) の実施 ・小規模事業者サポート事業の実施 等 			

会の名称 (URL)	事業承継支援コンサルティング研究会 https://jigyohikitsugi.com/kenkyu/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	福田 まゆみ E : fukumayu@gmail.com	代表者 (連絡先)	岸田 康雄 E : kishida.yasuo@kishida-cpa.com	
例会場所	日本橋公会堂 / Zoom オンライン	会 員 数	100名	
開催日時	原則 毎月第1月曜日	会 費 等	半年会費: 9,000円 資料代: 1,000円(毎回) スポット参加: 3,000円(診断士) または 5,000円(一般)	
会の紹介	<p>事業承継を支援する専門家として、中小企業診断士に対する社会的役割期待が高まってきています。その一方で、事業承継支援に関心を持つ方々からは、「事業承継支援の経験がなく、現場のことがイメージできない」、「セミナーを受けても、制度のお勉強だけで、実務の知識が得られない。」といった声が多く聞かれます。『事業承継支援コンサルティング研究会』はそんな声に応えるために発足した研究会です。</p> <p>月例会では外部講師による基本講義と事例研究(ケーススタディ)を提供しております。経済産業省「事業承継ガイドライン」の策定に携わった代表幹事が教材の作成担当です。また、事業承継に係る補助金の申請支援の依頼が多数来ておりますので、会員の方々に有償での実務機会を提供しております。さらに、会員による書籍出版はすでに2回実現いたしました。</p> <p>「事業承継支援の専門家を目指したい」、「経験豊富な仲間が欲しい」、そんなお考えをお持ちの中小企業診断士の皆さん、一緒に事業承継支援の研究活動と支援実務に取り組んでみませんか。中小企業診断士だけでなく弁護士や公認会計士など他士業も参加しています。</p> <p>皆様のご参加を幹事一同心よりお待ちしております。</p>			

会の名称 (URL)	チェーンストア・ビジネス研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	宮内 京子 E : kmiyauchi@acurio.co.jp	代表者 (連絡先)	山下 義 E : tdyama@sc4.so-net.ne.jp	
例会場所	東京都内 区民館など (状況によりリモート会議)	会 員 数	20名	
開催日時	第3月曜 (19:00 ~ 21:00) (変更の場合があります)	会 費 等	年会費: 5,000円 スポット: 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 のれん分けやフランチャイズシステム等、チェーンストア・ビジネスは事業規模を飛躍的に伸ばす有力な手法であることから、中小企業のチェーンストア・ビジネスの制度・事例の研究・診断フォーマットの作成を行い、支援力の向上を図ります。</p> <p>2. 活動状況 コロナ禍により目下、不規則な会議運営になっておりますが、事例を元に、チェーンストア・ビジネスのコンサル手法について研究し、本年度はその成果を出版予定しております。</p> <p>さらに、新たにその成果を含めて全7回の講座開催を予定しております。</p>			

会の名称 (URL)	中小企業再生承継研究会 (略称: CSS研) http://css-ken.tokyo「CSS研」で検索			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	櫻井 将裕 E: csskenkyu@gmail.com	代表者 (連絡先)	筒井 恵 E: me.tsutsui@llinks.jp	
例会場所	東京協会 中央支部事務所	会 員 数	60名	
開催日時	毎月 第2金曜日 (18:15 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 15,000円 スポット: 5,000円	
会の紹介	<p>1. ミッション! 平成18年度に発足し、今年15年目を迎えた東京協会認定研究会です。コロナショックという激変の中で、再生・承継・再編、更には廃業に関する支援ニーズは急速に増大し、当該専門知識・スキルの習得が必要不可欠です。事業再生承継のスキームが激変する中で、最新の情報とリアルな案件を実践できる場を提供することで、会員の皆様の診断資質向上を目指します。</p> <p>2. コンテンツ! 毎月第2金曜日18:15から東京協会 中央支部事務所で開催しています。(zoom 併用)</p> <p>(1) 第1部は、再生・承継の分野に関わる外部講師を招き、金融庁、中小企業基盤整備機構、REVIC、再生支援協議会、信用保証協会、金融機関等との連携を深めております。</p> <p>(2) 第2部は、再生・承継・再編の現場の第一線で活躍されている専門家による講話です。(詳細はホームページで!)</p> <p>3. メリット!</p> <p>(1) 激変市場に適応する事業再生・承継の現場を体験し、支援策のポイントがつかめます。</p> <p>(2) 支援企業様への成果が期待できるとともに、顧問先として取組める可能性も向上します。</p>			

会の名称 (URL)	ベンチャービジネスサポート研究会 (略称: VBS研) http://vbs.main.jp/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	大崎 康史 T: 090-3592-4313 E: yyy.ooo@nifty.com	
例会場所	人形町駅周辺の区民館	会 員 数	22名	
開催日時	第1金曜日 (19:00 ~ 21:00) (1月、5月は第2金曜日)	会 費 等	入会金: 2,000円 年会費: 8,000円 スポット参加: 1,500円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業の活力増強及び日本経済発展のトリガーとなるために、会員相互の研鑽を通じて、ベンチャービジネス支援に必要なコアコンピタンスを確立し、ベンチャービジネスの活性化に貢献する。</p> <p>2. 活動の状況 定例会……ベンチャー経営者等による講演、ビジネスモデルの研究、支援ノウハウの研鑽 分科会……ベンチャー企業等への支援実施 (経営革新計画作成、マーケティング戦略策定等)</p> <p>3. 活動の特色 新たな技術やビジネスモデルの創出に挑むベンチャー経営者等に講演頂き、支援を実施しておりますので、経済社会の環境変化と、それに対応しようとする先進的な取組みについての知見を深めることができます。</p>			

会の名称 (URL)	事業性評価研究会			所 属 城東支部
担当者等 連絡先	近藤 栄一 T: 090-6129-2219 E: ekondoh@k-smec.com	代表者 (連絡先)	大石 正明 E: ooishi@zj8.so-net.ne.jp	
例会場所	中央区内の区民館	会 員 数	12名	
開催日時	4月及び5月以降の隔月、第3土曜日 (15:00 ~ 17:00)	会 費 等	年会費: 3,000円 初回見学: 無料	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 企業の事業性を適切に評価し、融資の条件変更や各種支援策の活用を含め、中小企業の事業性を高める支援ができるよう、会員の能力向上を図ることを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 事業性評価を取り巻く政策・公的支援策等に関する情報交換、会員による関連支援事例の報告、事業性評価から派生する経営改善計画策定支援事例の報告などを行い、自由に議論できる場を設けています。</p> <p>3. 活動の特色 会員の多様な経験に基づき、幅広く情報交換・ディスカッションを行っています。金融機関に勤務される方も所属しており、実態に則した意見交換ができます。</p>			

会の名称 (URL)	事業承継実務研究会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	星野 裕司 T : 090-2973-7310 E : hoshino@johnan-consulting.co.jp	代表者 (連絡先)	足立 秀夫	
例会場所	南部労政会館 (大崎)	会 員 数	50名	
開催日時	毎月 第1金曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 6,000円 お試し参加費: 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 事業承継支援の実務および会員相互の研鑽とコミュニケーション活動を通じて、事業承継支援に関する研究や提供サービスの開発を行い、中小企業の持続的な発展に寄与することを目的とします。</p> <p>2. 活動状況 月1回の例会で、①事業承継支援の事例研究 ②支援機関や専門家の講演 ③企業経営者の講演 などを通じて、事業承継の支援実務を研究します。</p> <p>3. 研究会の特色 例会での研究や懇親会を通じて、会員相互啓発の場を提供します。事業承継支援の実務プロジェクトにも取り組んで参ります。</p>			

会の名称 (URL)	ワールドビジネス研究会 http://www.worldbusinesssociety.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	田村 茂 T : 080-5172-0327 E : tamco@tamco-office.com	代表者 (連絡先)	永吉 和雄 T : 090-2766-9922 E : k-nagayoshi@mbh.nifty.com	
例会場所	千代田区麴町付近の会場	会 員 数	120名	
開催日時	毎月 第3木曜日	会 費 等	年会費: 10,000円 スポット参加: 1,500円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業の海外展開や国際業務の支援に必要な知識とスキルの向上を目的としています。また、その実践に必要な、会員相互間や外部組織等とのネットワークの構築を目指しています。</p> <p>2. 活動状況 毎月の定例会で、支援機関の方・企業経営者・研究者等をお招きし海外ビジネスについてお話しいただいています。また、会員が相互に活動報告、議論を行う機会ともしています。定例会以外に、現在、「研修事業」「食品ビジネス」「支援ツール開発」「異文化理解」「地域研究」「外国人材・企業支援」「観光・インバウンドビジネス」の7つの分科会があり、意欲の高い会員が専門性を高めるため分科会活動に取り組んでいます。</p> <p>3. 研究会の特色 「国際」をテーマに、会員が自分のペースで活動して、それぞれが貢献して、専門性を高めています。</p>			

会の名称 (URL)	ビジネス英語研究会(BizEng) https://bizeng.jimdofree.com/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	三上 彰久 E : alec.mikami@gmail.com	
例会場所	堀留町区民館など、または、Zoom	会 員 数	約15名	
開催日時	原則 毎月 第1木曜日 対面 (18:45 ~ 20:45) Zoom (20:00 ~ 21:30)	会 費 等	年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>(1) ビジネス英語研究会は、ビジネス現場で使われる英語について見識を深め、英語によるコミュニケーション能力を向上させることを目的としています。(2) 英語勉強サークル、トーストマスターズ、英語でMBAの講義をするスクールや、英会話学校のビジネス英語コースなど、英語を学ぶ機会は様々です。そんな中、当研究会は「中小企業診断士」という共通項をベースにしながらも、経験、業界、世代の異なるさまざまなメンバーから構成される、ユニークなサークルとなっています。(3) 言うまでもなく、毎月1回の研究会ですので、この研究会だけで英語力を維持・向上させるには十分ではありません。各自なりの英語学習を継続していることが前提となります。(4) つまり、ビジネス英語研究会は、ビジネス英語を受身で学ぶ場ではありません。メンバー各自が自分なりの英語学習の経験、ビジネスに関する知見を持ち寄って、それらを英語でシェアする場なのです。たとえば、「勤務先で1時間、英語でプレゼンする必要があるが、人前で練習したい」という方も大歓迎です。</p>			

会の名称 (URL)	国際化コンサルティング研究会 (略称：国際研)			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	飯崎 充 (ハンサキ ミツル) E : acx73760@nyc.odn.ne.jp	
例会場所	中野区産業振興センター (JR中野駅) 或いは Zoom	会 員 数	28名	
開催日時	毎月 第2水曜日 (18:40 ~ 20:40)	会 費 等	入会金：なし 年会費：3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的：当研究会は平成14年発足、海外展開を志向する中小企業を支援することを最終目的に、国際派診断士としてコンサルティング能力の向上を図る研究活動を行っています。</p> <p>2. 活動の状況：月例会は会員相互の研究発表を基本に、不定期でゲストを招いたり外部専門家の講演会を行ったりしています。毎回実体験や調査した結果に基づいた様々なテーマを取り上げ、活発な意見交換を行って、議論は方々に拡散していきます。例えば、世界各地の最新情勢や新ビジネス、中小企業の海外進出やその相談事例、インバウンド、外国人材の紹介・雇用・育成等です。月例会の内容は「国際研便り」にまとめ、全会員に配信しています。</p> <p>3. 会の特色：会員の1/4が他支部等の所属で、オープンな研究会なのが特徴です。ZOOM例会には、海外在住の準会員も加わります。会員には国内外の現場で、異文化コミュニケーション体験を持つ猛者が揃い、真面目な発表のみならず、突然飛び出す驚きの実話が場を盛り上げます。コロナ後は、世界の料理・お酒をめぐる懇親会を再開です。</p>			

会の名称 (URL)	経営イノベーション研究会 https://innovationken.web.fc2.com/index.html			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	根本 健太郎 E : Kentaro_nemoto@nemokei.com	
例会場所	銀座区民館 (又は Web 会議)	会 員 数	25名	
開催日時	原則 毎月 第3水曜日 (18:30 ~ 20:00)	会 費 等	年会費：6,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 フリーディスカッション方式により、経営手法ナレッジ (IN) と表現 (OUT) 両方の習熟を目指します。</p> <p>2. 例会の内容 議題はメンバーが持ち寄ります。レジュメを基に自由討議を行います。過去の例として【CSV経営とは】【CSRとの相違点】【意思決定と民主主義】【共感経営とは】などがありました。</p> <p>3. テーマ 本年度のテーマは【ベンチャー型事業承継】です。 ※これは基調テーマです。例会ではこのテーマに沿った、色々なサブテーマを議題として自由にディスカッションしていきます。本年度のサブテーマには『コロナ禍における事業存続』などがありました。</p>			

会の名称 (URL)	経営支援機関サポート研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	澁谷 宗紀 E : admin@smso.tokyo	代表者 (連絡先)	山下 義 E : admin@smso.tokyo	
例会場所	中央区の区民館	会 員 数	51名	
開催日時	毎月 第3金曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	入会金：なし 年会費：3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業支援機関 (行政機関、商工会・商工会議所、地域金融機関など) が行う中小企業支援事業に関して、中小企業診断士に求められる役割や専門的能力の研究・開発を行います。</p> <p>2. 活動の状況 プロジェクト形式でチームを組み、複数の研究を同時平行で進めています。一方で、例会活動などを通じ、プロジェクト間で柔軟な連携を図っています。</p> <p>3. 研究会の特色 様々なジャンルに精通した会員が在籍しており、幅広い支援領域に対し、お互いの専門性を活かした活動を行っていることが当研究会の特徴です。</p>			

会の名称 (URL)	経営デザイン研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	佐々木 陽三朗 T : 090-7052-8609 E : sasaki.yozaburo@office436.com	
例会場所	オンライン開催または渋谷文化総合センター大和田	会 員 数	15名	
開催日時	毎月 第3火曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	3,000円 (2022年度からは6,000円)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 経営をデザインするためのノウハウ、実践例の蓄積、支援者の育成</p> <p>2. 活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度は自主調査事業として「IAbMレポート作成マニュアル」を作成。 令和3年度は、IAbMレポートの作成事例の蓄積を行い、マニュアルの更新活動。 定例会は引き続き月1回実施。主に会員による支援事例や調査研究発表。 <p>3. 研究会の特色 知的資産、統合報告、SDGs、ESG、経営デザイン、事業性評価をキーワードとした研究会。 リアル開催の際もオンライン開催を併用しているので、遠方の方もぜひご参加ください。</p>			

会の名称 (URL)	経営力アップ診断士の会 https://www.nposhoku.org			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	倉田 弘美 T : 090-6932-5868 E : h-kurata@jcom.home.ne.jp	代表者 (連絡先)	小峰 正義 E : mmkomine@jcom.home.ne.jp	
例会場所	中央区内の区民館 (コロナ中はZoom開催)	会 員 数	16名	
開催日時	毎月 第3水曜日 約2時間 (18:15 ~ 20:15)	会 費 等	必要に応じて場所代程度	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 中小企業診断士の人的ネットワーク構築、情報交換、能力開発、実践等を通じて、様々な分野の中小企業に直接アプローチし、個々の企業が抱える様々な課題を発掘し、企業の方向性と課題の解決策を経営者と共に考えることにより、会員のコンサルとしての理念および技術レベルの向上を図り、以って世の中に貢献する。</p> <p>2. 活動状況 「業種ごとの知識を豊富にするため、様々な業種につき研究し発表する。また、最近2年間は事業者より依頼を受ける補助金申請支援を行うなど、具体的案件を会員に担当してもらい事業の課題解決を実践する。</p> <p>3. 研究会の特色 座学よりも実践を重視する。また、事業経営者との直接コンタクトを重視する。</p>			

会の名称 (URL)	健康ビジネス研究会 http://healthbiz.jimdo.com			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	小川 亮一 T : 090-3534-0856 E : ogawa.ryoichi@gmail.com	代表者 (連絡先)	弥富 尚志 E : naoshi@mxj.mesh.ne.jp	
例会場所	パソナ本社及び大手町近辺貸会議室等	会 員 数	約70名	
開催日時	毎月 第4月曜日 (18:30 ~ 20:30) (変更の可能性あり)	会 費 等	年会費 : 15,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 : 経済産業省が進める中小企業の健康経営の実践支援及びヘルスケア産業創出促進支援に貢献するために実務能力を研鑽向上させていくことを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 : 直近では健康経営の普及と支援を行う「健康経営アドバイザー」資格を取得し、その手法確立について研究活動を行っています。国の支援の基に東京商工会議所、経済産業省、大学教授、社会保険労務士、保健師など関係分野の第一人者を講師にお迎えし研鑽を積んでいます。現在は東京商工会議所からアドバイザー派遣の要請を受けて順次、企業に健康経営の支援に赴いています。</p> <p>3. 研究会の特色 : 健康経営アドバイザーの実務能力が備わった会員で構成されています。研究活動と同時にアドバイザー派遣事業を受託し実践している研究会です。また健康経営に関する各種事業を診断士の立場から経産省や各支援機関・民間企業をサポートしております。</p>			

会の名称 (URL)	コンサルティング・ビジネス研究会 https://cb-ken.com/setumeikai/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	(事務局) 酒井 毅、松嶋 英朋 E : cbkenkyukai@gmail.com	代表者 (連絡先)	佐藤 一彦 T : 080-3437-9833 E : kazoo171@gmail.com	
例会場所	豊島区や中央区の区民館 など	会 員 数	80名	
開催日時	【定例会】 奇数月 第3土曜日 (14:30 ~ 17:30) 【分科会、PJチーム】 適時	会 費 等	年会費 : 7,000円 参加費 : 無料 (500円/分科会)	
会の紹介	<p>【概要と目的】 CB研は平成23年に発足した、40代前後の会員が多い活気のある研究会です。活動の目的は「中小企業診断士の業務拡大と知名度向上」「他土業や金融機関、大手企業など外部との連携により仕事をマッチングするプラットフォームになること」です。</p> <p>【CB研の特色】 実践的な活動が多く、企業内診断士でも活躍できるフィールドがあります。実務機会を多数提供していますので、診断業務の実績ポイント獲得も可能です！ また、診断士の他に、社労士・税理士・公認会計士など他土業の方も参加しています。定例会の他に、分科会として「夜のセブンイレブン」を平日夜に行っています。</p> <p>【活動内容】 ① ものづくり補助金をはじめとした補助金の申請企業の支援、② 経営力向上計画や先端設備等導入計画の策定と認定までの支援、③ Webに特化したマーケティング・集客の実施、④ 大手企業や支援機関などと連携した勉強会等の企画・開催、⑤ 会計事務所との連携によるメルマガ発行やFASの研究 など</p>			

会の名称 (URL)	自転車ビジネス振興研究会(略称:BB研) https://peraichi.com/landing_pages/view/bbken/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	関 雅明 E : sekky@n05.itscom.net	代表者 (連絡先)	河村 康孝 T : 080-3044-9695 E : kawamurayasutaka@gmail.com	
例会場所	台東区東上野事務所 または オンライン	会 員 数	25名	
開催日時	毎月 原則、第1木曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費 : 3,000円 (初回見学無料)	
会の紹介	<p>当研究会は、自転車ビジネスに関わる事業者の方に向けて、自転車ビジネスに特化した経営支援サービスを提供することを通し、経営支援ノウハウの向上を図る実践的な研究会です。</p> <p>活動内容 : 広く自転車に関わるビジネスの事業者を支援するため、大きく4つの柱で活動しています。</p> <p>①自転車ビジネスの研究および関連ノウハウの蓄積・集約 ②自転車ビジネス事業者へのコンサルティング(企業支援) ③自転車ビジネス事業者とのネットワークの構築とニーズの把握 ④自転車ビジネス事業者と連携した新しい商品・サービス創出への寄与以上をもって、「自転車ビジネス産業の成長」と「安全・快適・健康な自転車社会の実現」を目指しています。</p> <p>研究会の特長 : ①実践を重視 ②発言しやすい環境 ③各プロジェクトによる積極的な活動(コンサル実務、新サービス開発、執筆、ほか) ④業界を絞った高い専門性 ⑤企業との強い結びつき</p>			

会の名称 (URL)	終活ビジネス研究会 https://www.ending-biz.org/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	齊藤 睦美 T : 090-5880-8364 E : matilda_rd@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	小泉 悟志 T : 090-4389-0451 E : sato4488@gmail.com	
例会場所	中央区集会施設(久松町区民館など)	会 員 数	40名	
開催日時	毎月 第4水曜日 (19:00 ~ 20:30)	会 費 等	3,000円/年	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 「葬儀業界No.1 シンクタンクを目指す」を旗印に、葬儀および関連事業者の経営革新を支援しています。</p> <p>2. 活動状況 コロナにより、葬儀様式も一日葬がメインになるなど大きく変化しています。葬儀社の診断を継続的に行い、具体的な提案まで踏み込んだ経営診断を行うことで解決策を模索しています。また、業界動向調査、お墓に関するアンケートなどをまとめ、発信していくことで業界内での認知度向上を目指しています。</p> <p>3. 研究会の特色 葬儀社診断で実務経験を得ることを重視し、実務を通じて葬儀業界についての理解を深めることが中心です。診断マニュアルを整備しておりますので、葬儀業の診断未経験者も安心して診断に参加できます。</p>			

会の名称 (URL)	診断士FP研究会 http://shindanshifp.html.xdomain.jp/index.html			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	大村 尚之 E : n-omura@sb.dcms.ne.jp	代表者 (連絡先)	赤沼 直子 E : n_akanuma@kke.biglobe.ne.jp	
例会場所	目黒区中小企業センター、東京都中小企業会館	会 員 数	34名	
開催日時	毎月 第1土曜日 (ただし、1月、5月、8月は除く)	会 費 等	入会金：4,000円 年会費：6,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 診断士FP研究会は、30年の歴史を有する、FP (ファイナンシャル・プランニング) に関心を持つ中小企業診断士の異業種交流の場です。こんな方は、診断士FP研究会に向いていると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FPに興味がある方 (FP資格の有無は問いません) • 多種多様な業種業界に興味がある方 • 幅広い情報を入手したり、人脈形成を求めている方 <p>2. 活動状況 メインの活動は月例会で、第一部は、会員の得意分野の講演+参加者全員による3分間スピーチ、第二部は有志による懇親会です。</p>			

会の名称 (URL)	東京企業内診断士実践研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	山本 祐一郎 E : yamamoto.yuuichiro@mbr.nifty.com	
例会場所	東京協会 B1F会議室	会 員 数	25名	
開催日時	毎月 第3金曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	なし	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 「企業内診断士に対する資格取得後の相互自己研鑽の場の提供」を目的とします。</p> <p>2. 研究状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 5・6月 • 所属企業の公表決算報告書を相互に解説し、業界動向・景気動向について意見交換します。 ② 7月以降 • 企業内診断士としての活動の意見交換・ノウハウの共有・会員企業の紹介 • 実務診断を通じた実務経験の蓄積 (対象企業を確保できた場合、半年程度の期間をかけ実施) <p>3. 研究会の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> • 各業界の多彩な部門のメンバーが所属。8月・12月は懇親会 (コロナ下はZoom開催で懇親会無し) • 実務診断の実施中は守秘義務の関係から活動は非公開となります。 			

会の名称 (URL)	ファミリービジネス研究会 https://fb-chuo.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	西村 公志 E : nishimurahiroshi@appsmart.co.jp	代表者 (連絡先)	荒尾 正和 E : masa_5511@yahoo.co.jp	
例会場所	中央支部事務所 (Zoom 併用)	会 員 数	26名	
開催日時	原則、25日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費：12,000円 スポット参加：2,500円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 本会は、ファミリービジネスに関する調査・研究活動を行い、中小企業診断士として必要な中小企業支援力の蓄積と共有化を図ることを目的とする。</p> <p>2. 活動状況 ファミリーガバナンスや事業承継等のファミリービジネスを支援する多様な知見、技術等の修得とともにそれらを担える人材育成等の活動を行う。将来的にはマスターコース化も視野に入れた取組みを実施している。</p> <p>3. 研究会の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ファミリービジネスに関する代表的な研究者等との幅広い専門家との交流を図る。 ② ファミリービジネスを支援する多様な知見、技術等の修得とともにそれらを担える人材の育成を図る。 			

会の名称 (URL)	プロフェッショナル・プレゼンテーション研究会(略称:プレ研) http://instruction-skill-up.blogspot.jp/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	橋本 歌麻呂 T : 090-6679-6963 E : utamaro.hashimoto@outlook.com	
例会場所	23区の区民館 もしくはオンライン開催	会 員 数	30名程度	
開催日時	第2土曜日 (13:00 ~ 17:00) or 第3木曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	初年度: 16,000円 2年目以降: 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 緊張と上手につきあい、聞き手中心の対話型プレゼンテーションができるようになることを目指します。</p> <p>2. 活動状況 月次定例会では、3分間スピーチ(希望者)と双方向型のワークショップ(担当会員が主催)を行います。毎回10人程度が参加して切磋琢磨しています。</p> <p>3. 研究会の特色 3分間スピーチをビデオ撮影し、会員同士が率直なフィードバックを行います。ビデオファイルは本人に配布します。ワークショップでは、本格的なセミナーと同程度かそれ以上の学び・気づきが得られます。プレゼンは、普通の人が修得できることを目標とするため、奇抜なことをやらずに、基本に忠実であることを重要視します。</p>			

会の名称 (URL)	売れる!人気プロ研修講師・コンサルタント養成講座 『売れプロ!』ブログ https://ameblo.jp/urepuro			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	事務局長: 坪田 修 E : osubota567@sirius.ocn.ne.jp	代表者 (連絡先)	塾長: 青木 公司 E : jeanluckoji@yahoo.co.jp	
例会場所	中央支部事務所 その他 都内会議室	会 員 数	27名(過去10年間で254名)	
開催日時	土日、祝日に実施	会 費 等	受講料: 年間180,000円 (合宿宿泊費込)	
会の紹介	<p>中小企業診断士の成功にはプロ研修講師・コンサルのマインド、メソッドを習得し人気を得て、売れる講師・コンサルタントになることが必要! 「売れる!人気プロ研修講師・コンサルタント養成講座」では大手から中小企業まで民間・官公庁で売れる研修講師・プロコン養成を目指し、成功要因、成功者特性の研究およびメソッドの習得を図り、売れる人気研修講師、プロコンになるための実践的な指導・研究、仕事の取れる人材育成を図ります。塾長・講師にはあお先生こと青木会社が塾長として登壇します。NHK人気情報番組マサカメTV出演! 大手企業から官公庁、労働組合、中小企業などで年間203回登壇! 年間115日コンサルで大手企業(新規事業開発、人事制度、風土改革、事業計画策定)、中小企業顧問、労働組合顧問、土業事務所コンサル。二次合格率47%の診断士講座、本気道場主催の青木公司を塾長として実力派で楽しい事務局がサポートします。本気で診断士、研修講師・コンサルとしてビジネスマンとして成功したい方、充実し楽しい中小企業診断士人生を送りたい方はぜひ門をたたいてください。追加で10期受講生募集中。1-3回はライブで補講も。</p>			

会の名称 (URL)	稼げる!プロコン育成塾(略称:稼プロ!) https://www.kasepuro.com/ Facebook: https://www.facebook.com/kasepuro/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	稼プロ!事務局 水口 淳一郎 E : info@kasepuro.com	代表者 (連絡先)	(塾長) 山崎 肇 E : hajime.yamazaki@aroma.ocn.ne.jp	
例会場所	中央支部事務所、他	会 員 数	每期15名限定(卒塾生245名:2021年8月時点)	
開催日時	原則、最終土曜日(10:00 ~ 17:30) ※7月から翌年5月まで11回(うち1回は1泊2日の合宿予定)	会 費 等	受講料: 160,000円 (合宿費込)	
会の紹介	<p>稼プロ!は、お客様から選ばれるプロコンになるために、ひととなり、基礎スキル、プロコンとしてのキャリアビジョンを大切にマスターコースです。皆さんもプロコンとしてのキャリアビジョンを描きませんか?</p> <p>稼プロ!の開塾は平成13年、今年度は21年目にあたります。この間に当塾で学んだ方は、245名。プロコン育成の看板どおり独立診断士を輩出するとともに、副業・複業で活躍している企業内診断士も多く、幅広いネットワークが形作られています。稼プロ!のカリキュラムは、「稼げる!診断士」を目指す、実践的・体系的なものになっており、講義の中で実務従事ポイントも取得できます。稼プロ!では次の3つを大切にしています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プロコンとしての姿勢: 「人としての徳と欲」、「三意を持って」、「太陽を狙え」を中心に据えた実践 2. プロコンに求められる4つの基礎スキル: 「診る・書く・話す・聴く」のバランスのよい習得 3. プロコンとしての羅針盤: 卒塾生の活躍をロールモデルにしながら描く各自のキャリアビジョン 			

会の名称 (URL)	企業内診断士次世代リーダー養成マスターコース https://ksnlmc.wixsite.com/ksnlmc			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	遠藤 孔仁 T : 090-2336-0656 E : koji.endou@gmail.com	代表者 (連絡先)	桐谷 太郎 E : tt_kiri@d3.dion.ne.jp	
例会場所	担当者にお問い合わせください	会 員 数	20名	
開催日時	毎月土曜日 (13:00 ~ 17:00)	会 費 等	受講料: 100,000円	
会の紹介	<p>「診断士資格は取ったけど、会社でどう活用すればいいのか」</p> <p>企業内診断士次世代リーダー養成マスターコースは、企業内診断士向けのマネジメント能力を身につけ、成果をあげることを目的としたコースです。塾長をはじめとした講師陣は、大企業で経営者・幹部として、経営の第一線で活躍した経験をもつ診断士です。講師陣から語られる経験に裏打ちされたマネジメントの考え方や行動様式に触れ、組織を動かすリーダーとしてのあるべき姿を体験する。この体験を通して、自らのワークスタイルを振り返り、仕事に活かします。卒業生には、大企業の役員に就任した方をはじめ、部長、課長に昇格する方を毎年輩出しており、企業を離れた個人の成長の場とネットワークを提供しています。詳しくは下記よりご確認ください。 HP : https://ksnlmc.wixsite.com/ksnlmc /FBページ : https://www.facebook.com/ksnlmc/</p>			

会の名称 (URL)	国際会計と財務戦略マスターコース https://www.kaikeimc.com/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	三宅 晴之 T&F : 03-3806-1477 E : h-miyake@r3.ucom.ne.jp	代表者 (連絡先)	相原 戦太郎 E : aihara.ksleader@gmail.com	
例会場所	当面 Zoom 活用によるリモートの講義・演習・討議	会 員 数	令和3年度受講者:15名(延538名)	
開催日時	毎月 第3土曜 (7月~翌3月)、13:00 ~ 17:00 (一部午前開始) (診断先訪問による平日開催予定あり)	会 費 等	受講料:70,000円(継続割引あり)	
会の紹介	<p>1. 目的 ①管理会計を通し診断士として必要な幅広い実践的な知識および経営者目線のコンサルティング能力を身に付けます。</p> <p>2. 活動状況 (今年度23期目のコースです) ①今年度は、「シナリオプランニングによるビジネスモデルの点検」をテーマに企業診断と講義とを一体化し、企業幹部と共に考え、財務的裏付けも検討した上で、提案書としてまとめ、コンサルティングの実践能力を磨きます。 ②もう一つのテーマとして「SDGsの実行」があります。診断先企業にSDGsを根付かせ、SDGsが事業経営の基盤となり、イノベーションを行うお手伝いを行います。診断以外でも最近の会計動向を学び、生きた会計(=経営)を学びます。</p> <p>3. コースの特色 ①リモート環境を活用しグループワークや企業とのワークショップを効果的に実施します。ポイントも多く取得できます。</p>			

会の名称 (URL)	The Breakthrough Platform(BPF)			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	北村 亮太 E : ryota.kitamura11@gmail.com	代表者 (連絡先)	神宮司 大心 E : jindesu03@gmail.com	
例会場所	都内貸会議室 or Zoom	会 員 数	9名	
開催日時	原則、第4土曜日の午前中 (10:00 ~ 12:00)	会 費 等	初年度: 20,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ビジネスパーソンに必要とされるスキルを高め、会員メンバーそれぞれのキャリアアップに繋がります。</p> <p>2. 活動状況 立ち上げ3年目です。20代~30代の若手のメンバーが中心です。 年間(計12回)の活動を通じて、ビジネスパーソンに必要な3つのスキル(課題解決力、コミュニケーションスキル、ビジネスベーシックスキル)を習得する為のワークショップを準備しています。</p> <p>3. 研究会の特色 受け身ではなくグループワークやディスカッションが中心です。共に高めあえるメンバーを募集します!</p>			

会の名称 (URL)	実践的プロモーション研究会 https://www.facebook.com/jitsupuro https://www.instagram.com/jitsupuro			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	鈴木 克実 E : suzukatsu.i415083@gmail.com	代表者 (連絡先)	大谷 秀樹 E : info@otanihideki.com	
例会場所	Web会議 (Zoom)	会 員 数	8名	
開催日時	毎月 第3土曜日 (原則)	会 費 等	年会費 : 5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 消費行動が「何を買うか」ではなく「誰から買うか」で決まる時代となり、対象顧客との共感の醸成が一層重要になる中で、プロモーションの役割はより大きくなっています。また、スモールビジネスが生む多様性こそ社会の豊かさに繋がると考え、本研究会はスモールビジネスのプロモーションの戦略と実践的ノウハウの研究を目的とします。</p> <p>2. 活動状況 (1) スモールビジネスに相応しいプロモーション戦略を研究します。主に、理解促進、イメージ醸成による対象顧客との深い関係性の構築などを中心に、共感を醸成する戦略を研究します。 (2) 成功事例への取材や専門業者を招いた勉強会を通じて、実践的なプロモーション施策のノウハウを取りまとめ、共有します。</p>			

会の名称 (URL)	シナリオプランナー養成コース https://www.facebook.com/scenarioplanning.tc			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	遠藤 孔仁 E : koji.endou@gmail.com	代表者 (連絡先)	小泉 篤史 E : koiatsu36@gmail.com	
例会場所	Zoom (担当者にお問い合わせください)	会 員 数		
開催日時	原則、第1日曜日 (10 : 00 ~ 17 : 00)	会 費 等	受講料 : 100,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 本会は、シナリオプランニングの手法、中小企業で活用するファシリテーション技能を身につけたシナリオプランナーを養成します。また、シナリオプランニングを活用し、中小企業に中長期的な事業計画の策定、組織開発等の機会を提供することで地域経済の活性化に役立つことを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 今年度より開始</p> <p>3. 研究会の特色 講義で理論を理解しながら、ワークショップ形式でシナリオ作成などを進め腹落ちしながら進められることを目指し設計を考えています。また企業への実践を通じて、ワークショップのデザインや、ファシリテーションについても身につけられるよう検討しています。</p>			

会の名称 (URL)	女性のビジネス支援マスターコース (略称 : WBS) http://www.beconsul.jp/wbs/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	兼子 俊江 E : tkaneko@wind.email.ne.jp	代表者 (連絡先)	油井 文江 E : passage@olive.plala.or.jp	
例会場所	中央支部事務所 他	会 員 数	20名	
開催日時	10月開講 (計10回開催) 原則 毎月 第3日曜日 (10 : 00 ~ 17 : 00)	会 費 等	受講料 : 100,000円	
会の紹介	<p>1. コースの目的 ①「女性起業家」のビジネス支援分野で特に強みを発揮できる専門家を養成します。受講者の男女は問いません。 ②起業の実践ノウハウと成長の支援力を養成します。③プロコンの独立準備や、ネットワーキングを支援します。</p> <p>2. コースの内容 ①「起業支援」「女性活躍推進」に備える支援プログラムをフルスペックで提供します。②実力派女性起業家による講義や起業の実地研修等が充実しています。③実務従事を通して現場力の養成を図ります (更新ポイント取得可)。</p> <p>3. コースの特徴 ①現場で活躍するプロコンが、支援法やコンサルティングマインドを教授します。②希望者にはセミナー講師、執筆などの機会が提供されます。③最終成果物として制作する「WBSノート」は、事後の専門家必携ツールです。</p>			

会の名称 (URL)	セミナー・研修プログラム開発研究会 https://www.facebook.com/semiken/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	皆川 一弘 E : kaz41614@icloud.com	代表者 (連絡先)	川原 茂樹 E : shige3155@gmail.com	
例会場所	主に中央区区民館 または、Zoom オンライン開催	会 員 数	12名	
開催日時	毎月 第2水曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	入会初年度10,000円 (年間)、 継続時3,000円 (年間)	
会の紹介	<p>セミナー・研修プログラム開発研究会は、マスターコース『東京プレゼン塾』の卒業生が継続的にスキルアップを図る場として活動しています。セミナー・研修の対象者は広く一般ビジネスパーソンとして、診断士以外の人にも訴求する公開セミナーを定期的に開催しています。</p> <p>一般の人を対象とした公開セミナーで、一定の満足度を得るには、様々な準備とノウハウが必要になります。対象者層やテーマの設定、集客活動、コンテンツ制作、リハーサル、当日の運営、アンケート分析と次回へのフィードバック、個人ごとのスキルアップやノウハウ共有など。一連の活動を通して実践的スキルを磨いています。</p> <p>今までの公開セミナーのテーマは「ファシリテーション」、「裏方型リーダーシップ」(チームビルディング)、「会社のお金の授業」、「ロジカルで分かりやすい話し方」、「レゴブロックを使った生産計画・管理の体験」など幅広く、高評価のアンケート結果を得ています。診断士が活躍できる場はとて広く、可能性に満ちています！</p>			

会の名称 (URL)	東京プレゼン塾 https://peraichi.com/landing_pages/view/tokyo-presen			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	川原 茂樹 T : 080-6673-3383 E : shige3155@gmail.com	代表者 (連絡先)	橋本 歌麻呂 T : 090-6679-6963 E : utamaro.hashimoto@outlook.com	
例会場所	担当者にお問い合わせください	会 員 数	16名	
開催日時	6月開始の毎月 第4日曜日 ※詳細はHPを参照	会 費 等	受講料：140,000円	
会の紹介	<p>◆1年後に「300人の大勢を前にして、惹きつけるプレゼン」が出来るようになる。これは、あなたのことです。「東京プレゼン塾」には、それを実現するための理論があります。プレゼンは才能ではありません。「決まった技法」をやるかやらないか、その積み重ねでプレゼンのうまさが決まります。体系的に理論を学び、実践練習を繰り返し、明るい雰囲気の中で相互に刺激し合い、効率よく上を目指します。</p> <p>◆最初は自信が無かった受講者も、毎回手ごたえを感じることができ、「これなら出来る」と自信を持てるようになります。実際に、大勢のお客様の前で「堂々とプレゼンできた」「大成功だった」と感動の報告が相次いでいます。</p> <p>◆コンサルタントとして成功するにはプレゼンスキルが必須です。クライアントの社長や従業員の前で堂々とした態度でわかりやすく語ることが求められます。また、当コースでは同時に、クライアントを巻き込んで問題解決するファシリテーション型コンサルティングの技法や、一流研修会社のオーディションに合格する講師力が身に着きます。</p>			

会の名称 (URL)	PWMC (パラレルワークマスターコース) www.pwmc.jp			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	事務局 宇野 毅、土佐林義孝 E : info@pwmc.jp	代表者 (連絡先)	小野田 直人 E : onoda@pwmc.jp	
例会場所	令和3～4年度は、オンライン開催	会 員 数	前期：7名 後期：15名 (予定)	
開催日時	前期：6～9月、後期：10～2月 (12月除く) 第2土曜日 (10:00 ~ 17:00)	会 費 等	前期：4万円 後期：4万円 (令和3～4年度)	
会の紹介	<p>pwmcとはパラレルワークマスターコースの略称。令和3年に発足した、アフターコロナ時代にマッチしたマスターコースです。受講生は、状況に応じて前期と後期を独立して受講できます。前期は企業内診断士の方が診断士の資格を活用した自分のオリジナルビジネス「マイビジネス」を構築することに特化したコース。後期は経営革新・補助金申請ノウハウ習得に特化した内容となっています。前期後期どちらも履修後は、補助金や経営革新計画の支援を行う認定支援機関である「補助金活用支援会」の正会員として実務を受注することができます。通期での受講がおすすめです。</p> <p>以下は講義内容のごく一部。詳しくは「pwmc」で検索してWEBサイトをご覧ください</p> <ol style="list-style-type: none"> ① コンサルティングに必要な基本スキルの習得 (文章作成の基本、ヒアリングの基本など) ② 個人でビジネスを立ち上げる手法 (独自商品の検討からWordpressで販売サイトを作る方法など) ③ コンサルティング実践のための知識習得 (経営革新計画・各種補助金申請業務、など) 			

会の名称 (URL)	ビジネスモデル研究会 (略称: BM研)			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	(代表幹事) 平田 仁志 T : 090-9838-4045 E : hhirata@v07.itscom.net	
例会場所	中央支部事務所 (状況によってはZoom)	会 員 数	15名	
開催日時	毎月 第3水曜日 (19:00 ~ 20:45)	会 費 等	年会費: 3,000円 参加都度: 500円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 企業をビジネスモデルとして構造的に把握し分析することにより真の経営革新提案ができるようにすること。</p> <p>2. 活動の状況 平成27年4月からスタートしました。ビジネスモデルフレームワークの研究を基礎として、昨年度は、メンバーによるビジネスモデル事例発表及び、事業性評価について議論してきました。</p> <p>3. 活動の特色 プロコンは関与と案件のビジネスモデルについて、企業内診断士は自分の担当分野あるいは選択した事例について発表し、自由にディスカッションします。準備なしでも参加OK。気軽にご参加ください。会員も増えつつあり、今後ますます活発な議論ができるものと期待しています。会員となれば、これまで検討してきた様々な資料にアクセスできます。</p>			

会の名称 (URL)	ファッションビジネス・リデザイン支援マスターコース http://www.beconsul.jp/fbr/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	兼子 俊江 T : 090-4918-1503 E : tkaneke@wind.email.ne.jp	代表者 (連絡先)	今宿 博史 T&F : 048-688-0441 E : shirobei-h@almond.ocn.ne.jp	
例会場所	支部会議室ほか&リモート開催	会 員 数	年間10名募集	
開催日時	原則 毎月 第4土曜日	会 費 等	受講料: 年間100,000円	
会の紹介	<p>1. マスターコースの目的 ファッションは時代の風をもっとも早く強く受けます。コロナ禍で進行する生産構造のグローバル化、零細化、小売価格の低下に加え、デジタルシフトの遅れを抱える中堅・中小企業を支援していきます。</p> <p>2. 活動状況 20世紀型ファッション企業を始めとして、時代の流れに乗り遅れたアパレル卸・小売企業の支援を通して、経営基盤の見直し、組織強化、事業承継、デューデリジェンス、IT化の推進等の指導を行い事業の再生を目指します。</p> <p>3. マスターコースの特色 ファッション企業はどの業界にも共通する多くの悩みを抱えています。DX導入を軸に、中小・零細企業のために「現場主義」に基づく支援を行っています。活動の結果として、実務従事ポイントは必然的に得られます。</p>			

会の名称 (URL)	プレゼンスキルアップ研究会			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	古山 亮一 E : furuyama0401@icloud.com	代表者 (連絡先)	井村 正規 E : imura.rmc@gmail.com	
例会場所	中央支部事務所 もしくは Web開催	会 員 数	29名 (令和2年8月10日現在)	
開催日時	毎月 第2水曜日 (19:00 ~ 21:00) (Web開催の場合 (20:00 ~ 21:30))	会 費 等	12,000円/年	
会の紹介	<p>交流とプレゼンスキルの向上を通じて、診断士活動への興味と自信を高め、より多くの診断士活動に積極的に参加できる人材を育成することを活動理念としています。</p> <p>みんなで創るフラットな研究会であり、多彩なグループワークで交流と学びを促進するようにカリキュラムを設計しています。合宿や自主セミナー等も開催しており、楽しさと学びを追求しています。</p> <p>なお、連携して大阪府協会でも志を同じくするメンバーがプレゼン研を立ち上げています。合同で合宿を実施しており、都道府県協会の枠を超えた東西交流の場となることも期待しています。</p> <p>人が好きで、成長志向があり、貢献意欲に富んだ人材を求めています。</p>			

会の名称 (URL)	マスターコース「プロ講師養成講座」 https://blog.goo.ne.jp/oonotosi/arcv			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	和氣 俊郎 T : 090-1862-8801 E : gitane_wake@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	大野 敏夫 T : 048-963-0873 M : 090-1797-8256 E : oonotosi@mba.ocn.ne.jp	
例会場所	担当者にお問い合わせください。	会 員 数	定員15名(卒業生248名)	
開催日時	7月スタート 原則 毎月 第2日曜日(10:30~17:00)全12回	会 費 等	受講料:110,000円	
会の紹介	<p>(1) コースの目的: ①基本(マネジメント・ヒューマンスキル)から一流のプロとして活動できる幅広い原理原則を習得し、自分独自の研修商品の開発構築ができるレベルまで到達できます。②基本である「管理者研修」の根本の考えについて学び、受講体験で腑に落とさせます。③終盤は各自で研修商品の開発を行い自分独自の研修商品を手にできます。</p> <p>(2) コースの内容: ①管理者研修のテキストと演習資料一式、永年の経験より精選した資料を提供します。②講座の中で配布する資料は、研修・コンサルにすぐ使えるノウハウの詰まった配布資料となります。③受講生の実演を撮影し、仲間の評価コメントで構成内容と自身の欠点に気づかれ、成長につなげられます。</p> <p>(3) コースの特徴: 開設後20年間、研修の意味・本質を修得できる仕掛けを工夫し続け毎年内容を改定しています。①当講座は将来独立を志す方、独立後活動の場を広げるため受講される方が多い。②初心者からベテランまで仲間として学び、相互啓発が盛んで多くの学びを得られます。③248名の卒業生が講師・コンサルで活躍中です。</p>			

会の名称 (URL)	みんなのプロコン塾 (略称:みんプロ塾) https://minpro.tokyo/			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	植竹 康朋 T : 080-5021-6460 E : VYF01075@nifty.com	代表者 (連絡先)	八木 田鶴子 E : VEP06774@nifty.com	
例会場所	中央支部事務所 他	会 員 数	60名	
開催日時	原則 毎月 第1土曜日	会 費 等	令和3年度の1年間で150,000円	
会の紹介	<p>【マスターコースの目的】: 実務補習を終えた直後の方、企業内診断士の方、養成課程を終えられた方々。みなさんは、診断士としてのコンサル力に自信がありますか? まだ経験も少なく不安な気持ちはありませんか。そんな方のために、継続的なスキルアップの場をご用意しているのが、中央支部認定マスターコースの「みんプロ塾」です。</p> <p>【マスターコースの特色】: みんプロ塾では、座学と実践を組み合わせ、診断士に必要な「診る、聴く、考える、書く、話す」の能力をバランスよく向上できるプログラムを提供しています。座学では、コンサルに必要なマインドから、現場ですぐに使えるフレームワークなどが体得できます。実践では、半年間かけて1つの企業に対するチームでの企業診断・提言をします。さらに、卒業後はみんプロ卒業生の仲間で中小企業をご支援する機会が数多くあり、特に企業内診断士の方が、診断士活動のベースとして、継続的な実務従事ポイントが獲得可能なことも人気の理由です。</p> <p>【活動状況】: 本年度の入塾者を募集中です。担当者まで、お気軽にお問い合わせください。</p>			

会の名称 (URL)	目標必達のコンサルティング マスターコース			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	神保 直樹 T : 090-4742-8456 E : goal-achievement@googlegroups.com	代表者 (連絡先)	倉辺 喜一郎 T : 090-3141-8068 E : kurabe@mtc.biglobe.ne.jp	
例会場所	当面はZoom、経営創研(株)会議室など	会 員 数	修了者累計214名	
開催日時	令和3年7月10日(土)開講、翌年3月12日(土)最終講	会 費 等	参加年度 会費:50,000円	
会の紹介	<p>1. MCの目的: 経営は、つまるところ人と組織。人と組織を“その気にさせる”プロ・コンサルタントになる! 正統派のコンサル養成コースです。</p> <p>2. 活動内容: (1) 組織診断により、組織の問題の本質を発見・解決する手法を学びます。(2) コンサルや研修の「営業ツール」を作成・実演することで、経営者の心を動かすコンサルティング力を身に付けます。(3) 目標を設定・達成する「マネジメントスキル」と、リーダーを動機付けて目標達成に誘導する「ヒューマンスキル」を使いこなすことを目指します。</p> <p>3. MCの特色: (1) Do, Look, Think, Growのステップ、まずやってみることを重視します。(2) 実演とフィードバックを通じて場数を踏み、自分のコンテンツを磨き上げていきます。(3) ベテラン講師が対話を通じて、コンサルの基本、原理原則をじっくりお伝えします。</p>			

会の名称 (URL)	ものづくりプロコン養成コース http://www.rmc-chuo.jp/master/course/no01.html			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	黒田 学 E : mnabu-kuroda@keieisoken.co.jp	代表者 (連絡先)	平林 裕治 E : hira8835@yahoo.co.jp	
例会場所	経営創研会議室など	会 員 数	10名	
開催日時	(原則) 第4土曜日	会 費 等	受講料 : 100,000円	
会の紹介	<p>ものづくりプロコン養成コースは、現場でのコンサルティング経験に基づくノウハウやコツの集大成である、TKK (トータル工場改善) メソッドを用いて、工場改善を進める実践力を習得することを目標とするコースです。</p> <p>現場を知るために各種製造工場などを視察して、ものづくり現場の実態を直視します。現場での“気付き”を基に体系化した診断手法を効率的に学びます。総合的な「現場力」を身につけるには最適です。</p> <p>その一方、人を動かすためには技術論だけではなく自らの器も向上しなくてはなりません。「エニアグラム」の講座などにより、奥の深い人間論も展開することで、真にお客様に喜ばれるコンサルタントになるために必要な「人間力」を身に付けることも目指しています。</p> <p>一連のTKKメソッドを習得する仕上げとして、工場実習を通じて実践的なコンサル力を養います。尚、工場実習では更新ポイントを取得することができます。</p>			

会の名称 (URL)	スキルアップコース (城東支部プロコン塾) https://www.facebook.com/johtohskillup			所 属 城東支部
担当者等 連絡先	木内 清人 T : 090-3104-9882 E : kiyoto.kiuchi@gmail.com	代表者 (連絡先)	入山 央 E : hiroshi.iriyama@im-consulting.jp	
例会場所	都内の区民館	会 員 数	20名 (城東支部以外でも歓迎)	
開催日時	原則 第1土曜日 (9 : 15 ~ 17 : 00) (6月と1月は 第2土曜日)	会 費 等	年会費 : 50,000円	
会の紹介	<p>城東スキルアップコースは、主に診断士の資格を取得し将来診断士として独立を考えられている方を対象としたプロのコンサルタント (プロコン) を目指すための研修コースです。6月から3月まで、毎月1回計10回の開催を予定しています。城東支部のプロコンとして活躍されている方々が講師を務めます。コースの特徴は、以下の3点です。</p> <p>①中小企業経営診断の定石を学ぶことができます。(経営診断テキスト入門編を提供します)</p> <p>②ドロッカー、コトラーなどの著書10冊を経営診断課題図書として定め、経営の基本をしっかりと学びます。</p> <p>③希望者には企業診断 (実務従事ポイント提供)、セミナー講師など実践の機会を提供します。</p> <p>講師の実務経験から得た独自のノウハウをベースにした講義を通じて、診断士活動のキャリアプランや独立のためのマーケティング、実務で最初に扱う商店街支援や補助金申請などの具体的なテーマと、独立に向けて習得しておくべき知的資産経営や経営戦略策定などの実践的なテーマに関する知識と心得を学び、スキルのブラッシュアップを図ります。</p>			

会の名称 (URL)	コンサルティング実務研究会			所 属 城西支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	木田 裕芳 T : 080-4460-3428 E : hiro2kida@yahoo.co.jp	
例会場所	京橋区民館など (都度連絡します) 当面の間はオンライン開催とします。	会 員 数	14名	
開催日時	原則、毎月 第2火曜日 (20 : 00 ~ 21 : 30)	会 費 等	入会金 : 2,000円 年会費 : 5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 主として中堅企業を対象に経営コンサルティングを行うことを通じて、メンバー各人のコンサルティングスキルの向上を図ることを目的としています。実務従事ポイントも取得できます。</p> <p>2. 活動状況 複数の中堅企業に対する経営計画策定支援や、そのフォローアップ等に取り組んでいます。</p> <p>3. 研究会の特色 毎月の例会での発表や意見交換のほか、診断先にヒアリング・提案等で出向いたり、経営分析や提案資料作成など、例会以外の場でも、自ら考えたり動くことが多くなります。ただし、企業内診断士でも無理のないスケジュールとなるように配慮しています。</p>			

10

会の名称 (URL)	経営のデザイン研究会 https://design-sheet.jp/keiei-no-design			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	平野 匡城 T : 090-4919-5908 E : mhilano@siroato.net	
例会場所	世田谷や品川 (大崎)、オンラインなど	会 員 数	20名	
開催日時	原則、毎月 第4水曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 4,000円 スポット参加: 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 経営ストーリーをデザインする力をつけ、支援者としての能力を高めることです。特に、注目度の高まりつつある非財務資料(知的資産≒無形資産)に着目し、支援先の成長・発展に寄与できるようになります。</p> <p>2. 活動状況 知的資産経営の研究、企業訪問を通じた経営デザインシートの作成、専門家との意見交換、知的資産経営の有効な活用方法などに関する理解 など。</p> <p>3. 研究会の特色 支援先を未来志向の尖った発想で、支援する力を身につけます。会員による発表や、会員同士の意見交換を活発に行うなど、会員が主体的に活動できる研究会です。</p>			

会の名称 (URL)	経営のデザイナー育成コース https://www.iabm.jp/expert2021/			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	中村 良一 T : 090-4930-2215 F : 045-294-3241 E : ryoichi.nakamura@iabm.jp	
例会場所	目黒区等公共施設 (オンライン (Zoom) 開催あり)	会 員 数	8名	
開催日時	令和3年 6月19日(土)、7月17日(土)、8月21日(土)、9月18日(土)、10月16日(土)、 11月20日(土)、12月18日(土) 令和4年 1月15日(土)、2月19日(土)、3月19日(土) 時間(各回): 9:30~16:30	会 費 等	全日程: 100,000円 (税込)	
会の紹介	<p>1. コースの目的 知的資産経営に精通し、創業者や小規模事業者などの「持たざる経営者」の強みを可視化、経営デザインシートを使いこなして「稼げるアドバイス」ができる専門家を育成します。</p> <p>2. 活動状況 1ヶ月に1回×10ヶ月の10回のコースです。後半5回は、毎回企業経営者の方をお招きし、ディスカッションを通じてコンサルティングの実践ができます。また期間中、実務実習で知的資産経営報告書の作成支援を実施します。</p> <p>3. コースの特色 講義→ワークショップで頭の整理ができ、手を動かしながら学ぶことができるので、理解しやすいことが特徴です。講師陣に、弁護士、弁理士、中小企業診断士、経営者が揃い、学習内容を具体化、深耕することができます。</p>			

会の名称 (URL)	城南コンサル塾 http://johnan-consul.com/			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	城南コンサル塾事務局 E : jcjstaff@johnan-consul.com	代表者 (連絡先)	星野 裕司 T : 090-2973-7310 E : hoshino@johnan-consulting.co.jp	
例会場所	渋谷区 等の公共施設	会 員 数	募集人数 20名	
開催日時	令和4年6月~5年3月 (9:00 ~ 18:00) 全11回 原則 第3土曜日 合宿、実務実習は別日程	会 費 等	受講料: 180,000円 (16期) (税込、合宿費、実務実習、工場見学等含む) 17期の受講料は未定	
会の紹介	<p>城南コンサル塾は、東京協会以最古のプロコン養成塾です。常に地域・社会に真に必要なとされる経営コンサルタントを育成するため、自らも変革し続けています。企業内、独立を問わず、本気で取り組みたい診断士向けのカリキュラムを提供しています。</p> <p>城南コンサル塾の特徴は以下の5つです。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 実践的な経営コンサルタントを育成するための体系的なカリキュラム ② 城南コンサル塾の基本理念に賛同した講師が自身のノウハウを惜しみなく披露 ③ 中小企業・小規模事業者の支援機関から必要とされる診断士像の明確化 ④ 顧客獲得に繋がるセミナーを実現する模擬講演 ⑤ 実践的な診断ノウハウを学ぶ実務実習 			

会の名称 (URL)	チームコンサル研究会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	関根 清一 T : 080-5502-3286 E : sekkie_s@ybb.ne.jp	代表者 (連絡先)	中峰 博史 T&F : 045-844-4826 E : hiroshi.nakamine@trad.ocn.ne.jp	
例会場所	品川区中小企業センター	会 員 数	15名	
開催日時	毎月 第4水曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 5,000円 (都度1,000円有)	
会の紹介	<p>チームコンサル研究会は、診断士個々の力を結集し、顧客企業の高度で多岐にわたる要望に応えたい実践診断士のための研究会です。独立・企業内にかかわらず「ワン・チーム」でより稼げる診断士を目指しています。これまで以下のようなテーマを扱ってきました。</p> <p>「生産管理システムでの原価管理」「中小企業における人材採用、人事評価、教育訓練」「中小企業向け情報セキュリティ対策指導のポイント」「大田区町工場の今昔」「飲食業支援に役立つ和食の常識」「企業の実例に見るコロナ禍対策とその活用」「モチベーションを高める組織」などの他、「聞く力-インタビューを通して-」「渋沢栄一 論語と算盤(読書会)」など幅広いテーマを扱っています。さらに、「アフターコロナ、ウィズコロナ」や「SDGsとエコアクション21」など、社会的な課題についてもテーマとして取り上げています。</p> <p>参加ご希望の方はお気軽にご連絡ください。初回無料です。</p>			

会の名称 (URL)	補助金&経営革新計画 エキスパートコース https://johnan-consulting.co.jp/join/			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	星野 裕司 T : 090-2973-7310 E : hoshino@johnan-consulting.co.jp	
例会場所	城南エリアの公共施設 または オンライン開催	会 員 数	参加者数 20名	
開催日時	令和4年春頃～、動画受講	会 費 等	通期 110,000円 単価各70,000円(税別) 2期: 未定	
会の紹介	<p>城南支部認定のエキスパートコースです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆補助金と経営革新計画を通じて、経営コンサルティングに必要な事業計画の策定手法について学びます。 ◆土曜日または日曜日の10:00～17:00の全11回。日程の都合が合わない場合には、録画による受講も可能です。 ◆事業再構築補助金、ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金の課題執筆を行います。 ◆講義と演習、相互評価や添削により、採択や承認を得られる事業計画の策定支援ができる専門家を養成します。 ◆成績優秀な希望者には、案件を紹介することもあります。 			

会の名称 (URL)	企業内診断士フォーラム (略称: KSF) http://ksf-consultant.jp/			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	(総務幹事) 高橋 範行 T : 090-7483-2921 E : fwgh5824@nifty.com	代表者 (連絡先)	(代表幹事) 堀口 英太郎 T : 080-1623-7383 E : eitaroh7407@gmail.com	
例会場所	コロナ禍のためzoomによるオンライン開催 (リアル開催の場合は八丁堀ハイテクセンター)	会 員 数	70名	
開催日時	偶数月 第4火曜日 (20:00 ~ 22:00) (リアル開催の場合は19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 3,000円 スポット会費: 1,000円/回	
会の紹介	<p>企業内診断士専門の研究会で、会員は様々な業界・業種に勤務しています。</p> <p>企業内診断士の多くは、診断案件に従事する機会が少ないという悩みを持っています。当会は、支部・各区会との連携及び会員の持ち込みを通じて、商店街支援、創業支援、補助金・助成金申請支援、地域活性化支援 (福島、茨城、静岡等) など数多くの実務従事機会を提供します。</p> <p>また、中小企業経営者、所属勤務先の業界研究、会員外で活躍している診断士をお呼びしての講演などを企画し、診断士としての幅広い知識とスキルの向上、ネットワークの拡大を目指しています。昨今働き方改革の流れで、企業内診断士は行政や協会から注目を集めています。中小企業庁の方をお招きし企業内診断士の活動について議論したこともあります。</p> <p>コロナ禍でもzoomを使うことで、日本国内各地域だけでなく海外駐在員の方も参加いただいています。</p> <p>平成20年に設立された歴史ある当会で、一緒に企業内診断士の可能性を掘り起こしましょう。</p>			

会の名称 (URL)	実践経営勉強会 https://rmc-taito.jp/management/			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	小黒 光司 E : oguro@mqb.biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	村上 章 E : amura702@nifty.com	
例会場所	台東区一丁目区民館	会 員 数	100名	
開催日時	毎月 第2水曜日 (18:30 ~ 20:30) (終了後懇親会あり)	会 費 等	開催の都度: 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 当会は、中小企業診断士のほか、他士業の皆様や、地域の中小企業経営者や経営幹部の皆様が一同に会して、中小企業経営に関する“時代のトピック”について、担当講師より講演頂き、その後意見交換を行ってコンサルティング技能の向上を図るのみならず、実際の中小企業経営に役立てることを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 勉強会設立は平成10年で、以降20年以上に渡って、毎月第二水曜日に台東区施設(秋葉原)にて開催してきました。新型コロナ下においてもリモートで開催してきましたが、今後はリアルでの開催を予定しています。</p> <p>3. 研究会の特色 当勉強会は、予約なしの飛び入り参加もOKです。終了後の懇親会も合わせてお気軽にご参加ください。</p>			

会の名称 (URL)	小規模企業知的資産経営実践研究会			所 属 三多摩支部
担当者等 連絡先	磯部 晶 E : isobe@istlab.co.jp	代表者 (連絡先)	内山 朗 E : uchiyama@bb-kyoso.hope.cx	
例会場所	武蔵野プレイス(JR中央線 武蔵境駅南口)スペース Web開催の可能性あり	会 員 数	13名	
開催日時	原則、毎月 第2金曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的: 過去の結果である財務諸表だけでは企業の将来性は見えてきません。企業の将来性を決める財産はそこに働く人です。人が持っている人脈、知識、技能、仕事への情熱などと、それを事業に活かす仕組みができていくかが企業の将来性を決める重要な要素です。このように目に見えない資産である「知的資産」の観点から企業の将来性を評価し、経営改善を提案するコンサルティング手法の研究と実践を活動の目的としています。</p> <p>2. 研究会の特色と活動状況: 当研究会は、企業の「知的資産」を効率よく社長からヒアリングし、分析し、企業の将来性を予測する独自のツール「イナズマメソッド」を開発して、企業診断に使うことで実証し、改良を続けています。研究会独自の取組として、例年、金融機関の第一線営業マンを対象に年2回の「イナズマメソッド」実践研修と年1回のフォローアップ研修を行っています。コロナ禍で研修が休止となった令和3年度は、「知的資産の承継」の観点から多くの事業承継者にヒアリング調査を行い、調査結果を基に事業承継関連書籍の執筆に取り組んでいます。</p>			

会の名称 (URL)	致知ヒューマンスキルの会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	三村 行夫 E : ma-apbfpd-990778@dream.jp	代表者 (連絡先)	松波 道廣 E : matu0273@gmail.com	
例会場所	東京都中小企業診断士協会 地下会議室または談話室 and/or オンライン	会 員 数	24名	
開催日時	毎月1回 平日 (18:45 ~ 20:30)	会 費 等	会場参加: 1,000円 オンライン参加: 500円	
会の紹介	<p>診断士に求められるテクニカルスキル(専門分野精通度)、コンセプチュアルスキル(構想力、発想力)、マネジメントスキル(顧客対応力)の、3つのスキルのベースとなるヒューマンスキル(人間力)を、2つの活動を通じて向上させる。</p> <p>活動① 人間学情報誌『致知』読後感交換 偉大な経営者の考えを学び、日本人のルーツを忘れず、先哲の教えを踏まえ、相互研鑽を行うことを目的として、読後感を全員が発表し、意見交換を行う。</p> <p>活動② 会員テーマ発表 会員が人間学に沿ったテーマで自分の知見を披露し、参加者全員で共感、共有する。</p>			

会の名称 (URL)	マネジメント・カウンセリング研究会 (略称:MC研究会)			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	砂田 好正 E : KHC04616@nifty.com	代表者 (連絡先)	岩井 俊憲 E : iwai@hgld.co.jp	
例会場所	ヒューマンギルド研修室 (新宿区天神町6番 Mビル3階)	会 員 数	18名	
開催日時	原則 毎月 第3月曜日 (18:30 ~ 20:30) (Zoom開催の場合は、19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的: 中小企業のコンサルティング等における心理学的考察、カウンセリング・マインドおよびその関連情報について研究し、中小企業診断士等による中小企業への支援強化に資することを目的としています。</p> <p>2. 活動状況: 毎月、原則として第3月曜日に例会を開催しています。主なおすすめ方としては、会員や外部講師による専門書や事例の解説と意見交換です。</p> <p>3. 研究会の特色: マネジメントとカウンセリングの接点を踏まえて、心にスポットを当てたテーマを選定し、研究することが主な内容です。企業マネジメントに関するコンサルティングに当たってはクライアントである経営者に、アドバイス等を心から理解していただくことが重要です。そのために有効なカウンセリング・マインドの理解を定例会の主たるテーマとしています。アドラー心理学の著名な専門家による的確なコメントを随時得られることも、当会の大きな特色となっています。</p>			

会の名称 (URL)	能力開発研究会			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	宇都宮 徳久 T : 090-7201-7493 E : utsunomiya-t@jcom.home.ne.jp	代表者 (連絡先)	森川 英二 T : 080-4138-7837 E : ei_morika54@yahoo.co.jp	
例会場所	佃区民館、他	会 員 数	15名	
開催日時	原則 毎月 第2水曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 6,000円 スポット: 1,000円	
会の紹介	<p>人生100年時代を充実させたい診断士が集う設立26年目の研究会です。各メンバーが興味のあるテーマを発表し合い、意見交換します。会の雰囲気は批評はするが批判はしないをモットーにした適度な緩やかさ。来るものは拒まず、去る者は追わず。時々、新たな事(句会・太極拳・座禅・観劇・旅行等)にも挑戦します。</p> <p>●最近の発表テーマ ・思い込みの掃除、潜在意識とは ・君主論から学ぶ見えない時代のリーダー像 ・人生100年時代の生きがい ・読書のすゝめ ~読書記録1440冊から学べたこと~</p> <p>●情報交換の場 ・暑気払い、忘年会、例会後の懇親会等</p> <p>ウイズコロナの時代は個人も組織もしなやかな対応が求められます。自己の確立と他人との協調は人生100年時代の大事なテーマです。研究会はそんな仲間に心地よい【終の棲家】を提供し【味わい深い人生の機微】を気付かせてくれます。お互いの可能性を高め合う仲間を募集しています。一度研究会にお試し参加くだされば歓迎いたします。</p>			

会の名称 (URL)	フレッシュ診断士研究会 フレ研 検索			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	小林 勇治 T : 03-3366-3400 (事務所) M : 090-7416-4389 E : kobayashi@e-mcg.net	
例会場所	中央支部事務所	会 員 数	45名	
開催日時	原則 毎月 第2火曜日	会 費 等	年会費: 15,000円 (永年会費)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ①資格の活かし方を知らないで損している。②診断士同士の付き合い方がわからなくて失敗する。③診断士の掟を知らないでビジネスを失う。④執筆ルールを知らないで失敗、等が良くあります。そんな人への指南役の研究会です。</p> <p>2. 活動状況 (1) 講座内容:①若年先輩の体験談、②ベテラン先輩の体験談、③ミーコッシュ革命で年収3000万円は稼げるの3講話。 (2) 執筆の機会:「フレッシュ診断士による合格・資格活用の秘訣Ⅲ」の執筆の機会があります。</p> <p>3. 研究会の特色 (1) 皆勤賞を取った人は、イー・マネージ・コンサルティング協同組合賛助会員に参加できる機会が与えられます。 (2) また、MMM (ミーコッシュ・マンドラ・マトリックス) メソッド講座への参加の機会があります。</p>			

会の名称 (URL)	新談士の会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	毛利 憲市 E : mouritok@gmail.com	
例会場所	渋谷区商工会館 もしくはZoom	会 員 数	60名	
開催日時	原則、毎月 最終金曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	無料	
会の紹介	<p>1. 会の歴史、雰囲気 新談士の会は平成22年に数名の有志の方々が、「新米診断士の最初の拠り所を作ろう!」という後輩を思いやる精神から発足した結成12年目の会です。入会資格は『中小企業診断士登録5年以内、または45歳以下』。 ただし、『入会后、5年経過したら自動退会』という規則を定めています。会員の年齢層は幅広く、上記の条件を満たす方であれば、新人から2年目以降の方も気兼ねなく参加していただけます。</p> <p>2. 活動状況 中小企業診断士の活躍の場やその活動内容を知ること、その他、会員各自のスキルアップを図るため多岐にわたるテーマの研究を行っています。活発な討論が行われ、周囲と切磋琢磨しながら実力を向上できる場となっています。今年は診断士になってからの取り組み方やノウハウについて、外部講師や会員OBを招いて議論を深めています。</p>			

会の名称 (URL)	医薬品等研究会 http://www.iyakuhin.org/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	井上 栄二 E : iyakuhintoukenkyuukai@gmail.com	代表者 (連絡先)	平田 雄一郎 E : yuichiro.hirata@iqvia.com	
例会場所	文京シビックセンター会議室 (地下鉄後樂園駅直結) またはオンライン	会 員 数	20名	
開催日時	毎月 第2金曜日 (19:00 ~ 20:30)	会 費 等	会員年会費: 6,000円 会員外参加費: 2,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 高齢化社会の進展、医療制度改革、グローバル化の中で、戦略の再構築を迫られている医薬品等関連企業 (医薬品・医療機器製造業・卸、調剤薬局等) に必要な戦略、診断・支援の研究。</p> <p>2. 活動の状況 (1) 月次例会における会員発表、外部講師を招いてのセミナー、WG活動 (医療機器・セールス&マーケティング・薬局)。 (2) 例会後の懇親会で議論を深めています。薬剤師・医薬品等メーカー勤務者・医療機器プロコンなど多様な会員が在籍。</p> <p>3. 活動の特色 (1) ワーキンググループ (WG) 活動に取り組んでおり、例会以外での活動を強化しています。 (2) WGなどを通じた会員間の交流がありますので企業内診断士の方でも参加しやすい研究会です。</p>			

会の名称 (URL)	医療ビジネス研究会 http://iryobiz.org/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	馬杉 秀行 E : hide.basugi@wg8.so-net.ne.jp	代表者 (連絡先)	北原 一憲 E : Kaz13kitahara@ybb.ne.jp	
例会場所	文京シビックセンター (現在はZoomにて開催)	会 員 数	70名	
開催日時	原則、第4月曜日 (18:45 ~ 20:30) (現在は19:00 ~ 20:45)	会 費 等	年会費: 6,000円 スポット参加: 1,000円	
会の紹介	<p>医療ビジネス研究会は、病院経営の改善をはじめ、医療関連ビジネスを含めた経営コンサルティングを専門的に行う診断士を中心に設立した研究会です。昭和60年9月以来35年間、病院経営診断や分野別勉強の活動を継続して実施しており、東京都中小企業診断士協会認定研究会でもあります。現在の会員数は約70名です。 定例会テーマは12月の定例会で各人の提案を持ちよった企画会議で決定し、テーマには大学教授やジャーナリスト等著名人による講演から、会員同士の貴重なナレッジの発表まで多様なテーマを幅広く選択し、会員のレベルアップに役立てています。また研究会の事業では業種別審査事典 (きんざい社) の医療分野の改訂を手掛けています。事業分野は今後も積極的に取り組んでいきたいと考えています。 医療ビジネスに関連する多彩な分野を初め、医療機関や病院の経営支援、マネジメント改革、働き方改革、診療報酬改定、急性期病院のDPC研究、等々に興味のある方は是非当会の定例会に参加してください。初回参加 (体験参加) はOKです。お待ちしております。</p>			

会の名称 (URL)	〈酒と食〉マーケティング研究会			所 属
				東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	岳藤 賢市 E : take10.ken@gmail.com	
例会場所	中央区、千代田区内の貸し会議室 等	会 員 数	24名	
開催日時	毎月 第2水曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費 : 12,000円	
会の紹介	<p>研究会の目的、活動領域 地域における〈酒と食〉に関する研究を通して、会員それぞれが立場に応じた貢献ができるよう研鑽に努める。 また研究会として対内・対外に情報発信を行い、ビジネスマッチング等のサポートを目指します。</p> <p>① 〈酒と食〉の相乗効果を活かした中小酒類業の変革促進 ② 〈酒と食〉ビジネス (製造・流通・飲食店) の新たな価値創造 ③ 〈酒と食〉に関する地域の名物の発掘と創造</p> <p>活動状況、特色 例会ではテーマに沿った報告・ディスカッションを中心に、最新の事例分析、業界関係者が登壇する勉強会を行っています。例会外では、酒蔵や関連イベントへの現地視察・インタビュー等のフィールドワークを行っています。</p>			

会の名称 (URL)	住宅ビジネス研究会 https://jsk1998.wordpress.com/			所 属
				東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	古川 真理夫 E : mariofurukawa@tbr.t-com.ne.jp	
例会場所	中央区久松町区民館又は浜町区民館	会 員 数	20名	
開催日時	毎月 第1日曜日 (13:30 ~ 17:00)	会 費 等	年会費 : 10,000円 (半期ごとに5,000円を徴収)	
会の紹介	<p>1. 住宅ビジネスに関心を持つ中小企業診断士が相互に連携し、経営支援のための専門的資質の向上を図り、住宅ビジネスの健全な発展に寄与することを研究会活動の目的としています。</p> <p>2. 中小工務店支援をメインターゲットとしながら住宅ビジネス全般を研究対象とし、月例会では①「会員からの研究報告」と情報交換、②プロコン会員によるコンサルティング事例検討会、③住まいづくりに携わる経営者等を「外部講師」に招いての講演、④「現場見学会」として元気な工務店や建設現場等の訪問等を実施しています。</p> <p>3. 住宅分野で唯一の研究会であり、ハウスメーカー／ゼネコン、建材商社／建材メーカー、金融機関／保険機関、IT関係企業等々から、住宅ビジネスに関心のある会員の集まりです。</p> <p>※現在、新型コロナウイルス禍のため上記③、④は休止していますが、緊急事態宣言下でもZoomによるオンラインでの開催も含めて活動しています。</p>			

会の名称 (URL)	食品業界研究会 (食品研) https://www.f-consul.jp			所 属
				東京協会
担当者等 連絡先	田中 敏夫 T : 090-9003-0992 E : ts-tanaka@kfd.biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	作井 正治 E : sj391.maruko@gmail.com	
例会場所	久松町区民館	会 員 数	40名	
開催日時	原則 毎月 第2水曜日 (18:30 ~ 20:30、Zoom開催の場合は19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費 : 5,000円 初回見学 : 無料	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 “農場から食卓まで” 食に関する幅広いコンサルティング・ニーズに応えられるよう知識の獲得及び診断スキルの向上を目的とし、併せて中小・零細の食品製造・流通業者や農業生産者の経営支援を目指しています。</p> <p>2. 活動の状況 毎月の例会のほか、知見を深めたり社会貢献を行ったりするための分科会活動 (HACCP研究、フードロス削減) に取り組んでいます。年に1度は外部講師を招いての講演会や現地視察を行っています。5年に一度は海外視察もを行っています。</p> <p>3. 活動の特色 平成7年の老舗研究会ですが、会員歴が5年未満の会員が過半を占めています。食べ物に関心のある方ならどなたでも気軽に参加できる研究会です。月例会の後は有志で懇親会を開いており、活発な情報交換を行っています。</p>			

会の名称 (URL)	ソーシャルビジネス研究会 https://social-business.org/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	朝比奈 信弘 E : socialbusiness.kenkyukai@gmail.com	代表者 (連絡先)	長田 和弘 E : lhiro.osada@gmail.com	
例会場所	オンラインまたは中小企業会館	会 員 数	21名	
開催日時	原則、第3木曜日(19:00~20:00)	会 費 等	年会費:10,000円 スポット参加:1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 地域活性化や社会福祉等様々な社会課題に対してビジネスの手法を用いて解決に挑む団体の活動内容を学び、会員のソーシャルビジネスに対する知見を深めることを目的としております。</p> <p>2. 活動状況 月に1回の定例会の他、特定非営利活動法人(以下、NPO)への支助力向上に向け、実際のNPOへの支援の場を提供しています。その他、中小企業診断士によるNPO支援成果事例集の作成等診断士の認知向上に向けた活動も行っています。</p> <p>3. 研究会の特色 中小企業診断士を中心とした構成員で、診断士試験には含まれないNPOを含めたソーシャルビジネスを支援対象とし、かつ実践的な活動を行っている点が特色になっています。</p>			

会の名称 (URL)	ファッションビジネス研究会 http://www.beconsal.jp/fb/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	兼子 俊江 T : 090-4918-0513 E : tkaneko@wind.email.ne.jp	代表者 (連絡先)	今宿 博史 T : 090-2902-7502 E : shirobei-h@almond.ocn.ne.jp	
例会場所	中小企業会館地下1階会議室及びリモート開催	会 員 数	50名	
開催日時	原則 毎月 第4水曜日	会 費 等	年会費:10,000円 スポット会費:2,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 ファッションは時代の風をもっとも早く、強く受けるという特色を有しています。中小企業診断士として活動する上で、つねに「その時」を知り、行動を起こすチャンスを選び、体得することができます。</p> <p>2. 活動状況 毎月例会において、時代を語る講師を招き「時の話題」を解説していただきます。所属する企業内外を超えて中小企業診断士として「その時の現象」に対応する方策を討議します。広義のファッションビジネスが対象です。</p> <p>3. 研究会の特色 ファッションはどの業界にも共通するビジネスモデルです。新型コロナで激変した経済社会の構造変容に対処するための「DX」を手段として、企業活動のサステナビリティ「CSR」実現を目指す取り組みがテーマです。</p>			

会の名称 (URL)	福祉ビジネス研究会 https://fukushi-b.jimdofree.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	大場 勝仁 E : oba@infic.net	
例会場所	中央区区民館(人形町・京橋など) & Zoom	会 員 数	31名	
開催日時	原則 毎月 第4金曜日(19:00~21:00)	会 費 等	年会費:6,000円 スポット:1,000円	
会の紹介	<p>福祉ビジネス研究会は高齢者福祉をベースに、障害者・幼児保育などの福祉サービスについて学びます。ビジネス(利益を出すもの)、福祉(利益を出してよいものか?)という一見すると相反するテーマの研究です。講師は経営実践の場の方の登壇が多くあります。コロナ前は年1~2回程度施設見学会も実施。中小企業診断士が会員のベースですが、福祉に興味のある方、介護事業の経営層、介護関連業界の方、介護行政担当の方なども一緒に活動しています。分科会で執筆活動やマーケティング調査の実績もあります。スポット参加も歓迎です。興味のある方は是非ご連絡ください。</p>			

会の名称 (URL)	良い食品販売研究会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	齊藤 昭彦 E : akihiko.sal10@gmail.com	
例会場所	久松町区民館	会 員 数	30名	
開催日時	原則 第3木曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>◆ 研究会の目的</p> <p>①命を育む「食」の安全性を追求する、②良い食品の意味・意義を考える、③原料の選択方法や作り方を学ぶ ④生産者と消費者を結ぶ方法を構築する</p> <p>◆ こんなことをやっています (一例です)</p> <p>①会員による研究および発表 (経営理論・コンサルタント技術などを深く学びます) ②理論、開発ツールに基づく実企業の支援活動</p> <p>◆ 活動の特徴</p> <p>①座学+実践 (理論を実践の場で検証し磨きをかける) ②実務従事ポイント取得 (例: 酒造業・飲食店等への支援)</p>			

会の名称 (URL)	アグリビジネス経営支援研究会			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	富田 慶久 E : tommy.yotomita@gmail.com 河西 崇 E : c.f.takashi.kasai@gmail.com	代表者 (連絡先)	清水 康雄 E : suigun_line@yahoo.co.jp	
例会場所	中央区会議室等	会 員 数	12名	
開催日時	原則 2カ月毎 第2 or 3日曜日 (10:00 ~ 12:00)	会 費 等	年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的</p> <p>当研究会は、アグリビジネスの現場で実践的な経営支援に取り組み、最終的には独立のプロコン育成を目指すことを目標とするマスターコースです。</p> <p>2. 活動状況</p> <p>農業法人経営診断の実践とそのノウハウの見える化である診断マニュアルの作成、次の診断実施に向けて農業法人との交流や6次産業化支援等が基本の活動内容です。現状はコロナ禍にあっても、リモート講演や感染防止対策を確認できた先への視察等を工夫して、コロナ明け後に本格的な実践活動に繋がられるよう取り組んでいます。</p> <p>3. 研究会の特色</p> <p>10年以上の歴史を有し、少数精鋭で適宜 座学の勉強会も織り込みつつ、現場重視で実践的に取り組んでいます。</p>			

会の名称 (URL)	インテリアビジネス研究会			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	宮川 公夫 T&F : 047-356-5263 E : miyakawk@f4.dion.ne.jp	代表者 (連絡先)	鳩原 恵二 T : 048-824-3481 E : nyuharak@jcom.home.ne.jp	
例会場所	Zoom および中央区区民館	会 員 数	6名	
開催日時	毎月 第2水曜日 (18:15 ~)	会 費 等	6,000円	
会の紹介	<p>インテリアビジネス研究会 (略称 IBS) では、中小企業診断士を中心として、1級建築士、インテリアプランナー、インテリアコーディネーターなどの資格を持った人達が集い、インテリア産業のビジネス支援のための執筆活動やセミナー活動などに取り組んでおります。</p> <p>インテリアの範囲は非常に広く、屋内空間におけるあらゆるものが対象となります。したがって製造から流通・販売まで、多くの企業がかかわっています。</p> <p>今年は、「ヒット商品開発の秘訣」をテーマにして、今後のインテリアビジネスの成長可能性について研究を進めております。ご興味のある方は、積極的にご参加ください。</p>			

会の名称 (URL)	地方創生・グローバル研究会 http://www.abesouken.com			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	屋敷 圭志 T : 090-4926-5798 E : ha7fu3@gmail.com	代表者 (連絡先)	阿部 仁志 E : abeh@muc.biglobe.ne.jp	
例会場所	新宿アントレサロンビル3F会議室 コロナ禍においてはZoom開催	会 員 数	39名	
開催日時	原則、毎月 第1水曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	年会費: 5,000円 スポット参加費: 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 地域経済の活性化に資する「地方創生」に関する研究および企業診断を通して、会員の企業診断能力の向上を図り、中小企業の企業価値のさらなる向上に寄与することを目的とします。</p> <p>2. 活動状況 (1) 月例会で会員や外部講師による研究成果の発表や情報交換を行っています。(シンクタンクとしての活動) (2) 中小企業診断士の能力向上や地域社会に資する実務の企画実行を行っています。(ドットタンクとしての活動) 令和3年度はワーケーション事業を企画中です。</p> <p>3. 研究会の特色 独立診断士、企業内診断士、官公庁勤務、学術研究者、中小企業経営者など多彩な会員による自由闊達な討議。</p>			

会の名称 (URL)	まちづくり研究会 https://machizukuri-kenkyukai.jimdofree.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	小松 浩一 E : spg69m29@friend.ocn.ne.jp	代表者 (連絡先)	名取 雅彦 E : m-natori@minds-eye.co.jp	
例会場所	京橋区民館及びWeb会議室	会 員 数	18名	
開催日時	原則、第2火曜日 (18:30 ~ 20:30)	会 費 等	入会金: なし 年会費: 3,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 まちづくりに関連する様々な主体の「まちづくりの推進に向けたプラットフォーム」として、(1)まちづくり関連情報の情報共有、(2)まちづくりに係る情報発信・政策提言、(3)まちづくりに係る案件形成を目指しています。</p> <p>2. 活動状況 ①地域経済、②まちの機能・空間、③まち作り主体論、④まちづくりに係る制度・政策をテーマとして、月次定例会における報告や、現地視察を行い、会員のまちづくりに関する理解の深化、専門性向上、提言活動に取り組んでいます。</p> <p>3. 研究会の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> 診断士だけでなく、まちづくりに関係する多様な専門家が参加しており、多面的な意見交換が可能です。 会員相互の意見交換や、現場体験を通じた実践的な専門性強化やネットワークづくりが可能です。 			

会の名称 (URL)	地域研究会			所 属 三多摩支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	小田 明彦 T : 090-8772-9134 E : oda@yuubi-s.co.jp	
例会場所	武蔵野公会堂	会 員 数	21名	
開催日時	原則、第1水曜日 (19:00 ~ 21:00)	会 費 等	年会費: 5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 多摩地域を中心として、「街づくり」や「地域づくり」などの地域活性や中小企業の事業発展に向けた調査研究・提言活動を行い、併せて会員相互の研鑽や交流を深めます。</p> <p>2. 活動状況 年間で一つのテーマを定めフィールドワークや企業訪問なども行いながら研究をすすめ提言や報告書をまとめています。これまで「奥多摩町の地域資源の活用」をはじめとする街づくり提言や、多摩地域長寿企業の研究、多摩地域の高齢者ビジネスに関する研究を行いました。</p> <p>3. 研究会の特色 独立診断士と企業内診断士の割合は半々程度で、アットホームな雰囲気での闊達な議論がおこなわれるのが特徴で、診断士間での交流・情報共有の場にもなっています。</p>			

会の名称 (URL)	囲碁同好会			所 属
				東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	荻野 滋生 T&F : 044-977-7373 E : oginos@rondo.ocn.ne.jp	
例会場所	都心の碁会所 (新しい碁囲碁ジャパン神田 ほか)	会 員 数	20名	
開催日時	原則3ヵ月に1回 5、8、11、2月の最終日曜日午後	会 費 等	入会金：なし 年会費：なし	
会の紹介	<p>1. 同好会の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 診断士仲間の囲碁好きの集まり。定例的に集まって囲碁の実力研鑽と会員同士の交流を図っています。 年齢に関係なく趣味として永く出来て、頭を使うことで若さを保ち、戦略・大局観を養うにも適しています。 <p>2. 活動の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 定例会のほか、泊り掛けの囲碁合宿で囲碁三昧と癒しの至福のひとつときを持ちたり、年1回程度他士業との交流戦を開催したりしています。そのほかメール碁(インターネット碁ではなく)を会員同士で楽しんでいる方もあります。 <p>3. 活動の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> 初心者歓迎。交流の幅を広げ、大局観を養い、頭を生き生きと使い、人生を豊かなものに！ もちろんゲームとしての勝った敗けたも楽しい。この楽しさを共有しませんか。 			

会の名称 (URL)	カラオケ同好会			所 属
	Facebook：カラオケ同好会@東京都中小企業診断士協会			東京協会
担当者等 連絡先	千葉 大世 E : chibalude@gmail.com	代表者 (連絡先)	中村 實 E : mak76nak10@nifty.com	
例会場所	カラオケ店、スナック系のカラオケ店など、で実施。	会 員 数	22名	
開催日時	奇数月(隔月開催：偶数月は休会) (18：30～21：00)	会 費 等	参加時：4,000円(飲食代込)	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的：「健康と仕事に役立つ歌」中小企業経営者の中には、厳しい環境下、自分の苦い人生観、哲学を持っている方も多くおられます。これらの気持ちを癒してくれるのが歌です。カラオケは、経営者とのコミュニケーションにも役立つばかりか、声を出すことで、健康増進、ストレスの発散にもなります。</p> <p>2. 活動状況：「創立1985年の診断士同好会で最古参の同好会」この約1年半は、コロナ禍にあり、計画はしておりますが、開催の3週間前の国の指針に従い、中止の決断をしました。コロナ以前の状況は、カラオケ店やスナック系のカラオケ店を予約して実施しておりました。毎回10人程度で楽しく歌って活動して来ました。</p> <p>3. 研究会の特色：「コミュニケーション能力の醸成」経営者は、食事やカラオケやゴルフ等を通して、人を見る事が多い。本会は、企業経営経験者の中小企業診断士も参加しています。また、本会は、中小企業診断士以外の人との交流も多いです。一緒に楽しみながら、歌うことで、自然に経営者とのコミュニケーション能力が醸成されます。</p>			

会の名称 (URL)	中小企業施策研究会			所 属
				東京協会
担当者等 連絡先	伊藤 智昭 E : tomoaki-i@tomocons.com	代表者 (連絡先)	牛嶋 一郎 E : ushijima.ichirou@lapis.plala.or.jp	
例会場所	中小企業会館地下1階 東京協会会議室 ※新型コロナウイルス感染拡大防止期間中はZoom開催	会 員 数	80名	
開催日時	毎月 前半の月曜日 または 火曜日の18：30～	会 費 等	入会金：3,000円 年会費：3,000円 スポット参加費：1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的</p> <p>国や東京都、その他の中小企業支援機関の実務者から最新の中小企業支援施策について講義をいただくことで、施策を体系的に研究・理解し、適切に中小企業に対する経営支援に活用していくことを目的としています。</p> <p>2. 活動状況</p> <p>今までの実績として、中小企業庁、関東経済産業局、中小企業基盤整備機構、東京都中小企業振興公社、東京商工会議所、日本政策金融公庫、東京都中小企業団体中央会、東京信用保証協会、ジェトロなどから講演いただいています。</p> <p>3. 研究会の特色</p> <p>国や東京都、その他の主要な中小企業支援機関の施策に関する動きをいち早く知ることができます。また、東京協会主催の理論政策更新研修での1時限目の科目「新しい中小企業の政策について」に会員から講師を推薦しています。</p>			

会の名称 (URL)	マジック同好会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	石橋 英雄 T&F：0422-21-0835 E：h-ishi@pk9.so-net.ne.jp	
例会場所	文京区シビックセンター内会議室	会 員 数	(OB会員4名含め) 18名	
開催日時	隔月 奇数月：第3火曜日 (18：30～)	会 費 等	月1,000円：半年分前納	
会の紹介	<p>「マジックはヒューマンスキル」だと捉えマジック技術の向上を図ると同時に、自身のコミュニケーション力の向上も図られます。例会は会員によるマジック講習を行っています。演目を一つでも習得したらマジシャンです。その活用は、研修から宴席など幅広くあなた次第です。講師は会員による持ち回りで様々な演目を習得していきます。時には有名マジシャンの演目研究も行います。取り組んでいる演目はテーブルマジックからイリュージョンマジックまで幅広くいろいろな技を磨いております。高齢者福祉施設等から出演依頼を受けマジックショーをボランティアで行っております。</p> <p>*経験は問いませんのでお気軽にご見学ください(無料)。 *もちろん経験者も歓迎いたします。</p>			

会の名称 (URL)	マラソン同好会			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	青木 公司 E：jeanluckoji@yahoo.co.jp	
例会場所	皇居周辺	会 員 数	40名	
開催日時	月1程度 土日祝日、次回は令和3年11月7日(日)	会 費 等	年会費：3,000円	
会の紹介	<p>こんにちは。代表の青木公司です。過去10年で254名の塾生を集めた人気プロコン塾売れプロの塾長(過去10年254名受講者の人気プロコン塾、現在秋入塾募集中)でもあり、東京協会の相談役でもあります。スリムになる。楽しい。リフレッシュする。終わったあとは至福の一杯!そんな最高のスポーツ。それがマラソンです。空前のマラソンブームの中、14年前に発足したフレッシュなマラソン同好会は40名の会員数を誇ります。月1回程度の練習会だけでなく、実際10kmからハーフ、フルマラソンまでレースに参加しています。若者や女性メンバーも数多くいますが、70歳代でフルマラソンを4時間台で走るスーパーシニアまで年齢性別を問わず、仲良く盛り上がっています。メンバーは初心者から実力者まで様々。マイペースで参加しています。仕事でもプロコンからビジネスマンまで、多くの成功者がいて、そういう話を本音で聞けることもいいところです。本格的メンバーばかりでなく初心者でも楽しめます。この魔法のスポーツで最高の仲間を手に入れませんか。年会費はわずか3000円。まずはお問い合わせを代表の青木まで。</p>			

会の名称 (URL)	もの・ことづくり実践研究会 https://monokoto.jimdofree.com/			所 属 東京協会
担当者等 連絡先	脇坂 悦志 T：090-8145-7272 E：etsushi.wakisaka@gmail.com	代表者 (連絡先)	吉倉 英代 E：csjjm344@ybb.ne.jp	
例会場所	中央区 人形町区民館 等	会 員 数	20名	
開催日時	原則 毎月 第3火曜日 (19：00～21：00)	会 費 等	年会費：5,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 「ものづくり」に「ことづくり」「ひとづくり」の視点を取り入れ、ものづくり企業や組合、支援施設等のサポートのあり方について研究するとともに、創業を支援し、創業支援のあり方についても実践し研究する。</p> <p>2. 活動状況 「ものづくり」「ことづくり」「ひとづくり」および「創業」をテーマとして、以下の内容を対象とする。 <ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業や組合、創業者等の事業発展に関すること、セミナーの開催も含む。 創業支援施設・コワーキングオフィスに関すること並びに事業者および創業者支援の実施 </p> <p>3. 研究会の特色 企業支援や創業支援、各種セミナーの実施など、企業内診断士の方々にも広く活躍の場があります!</p>			

会の名称 (URL)	不動産コンサルティング研究会 https://www.rmc-chuo.jp/master/outline/fudosan.html			所 属 中央支部
担当者等 連絡先	田島 知未 E : tomomi_tajima@mecyes.co.jp	代表者 (連絡先)	宮田 大 T : 070-7595-1234 E : tbcmiyata@gmail.com	
例会場所	都内公共会議室 (令和3年度はオンライン開催)	会 員 数	6名	
開催日時	第3木曜日 (18:00 ~ 20:00)	会 費 等	年会費 : 12,000円	
会の紹介	<p>【令和3年4月に発足した新しい研究会です。見学自由、お気軽にお問い合わせください！】</p> <p>■設立主旨：不動産は所有・賃貸を問わずビジネスを行う上で必要不可欠です。どのような業種であっても不動産と無縁ではなく、経営資源の重要な要素である不動産をいかに効果的・効率的に活用するかが経営のパフォーマンスに影響します。今後中小企業に対する経営支援を進める上で、不動産知識は必須になっていくとの認識のもと不動産を専門に扱う研究会として今年4月に発足しました。</p> <p>■活動内容：本研究会では宅地建物取引士・不動産鑑定士など不動産関連の資格保有者、財閥系不動産会社の企業内診断士、不動産投資のプロフェッショナルなど多彩なメンバーが集い、不動産に関わる様々な課題や不動産実務への理解を深めるとともに、中小企業経営者に向けたコンサルティングメニューの開発など各々のコンサルティングスキルの向上に活かすことを目標として活動を行っています。ご連絡お待ちしております！</p>			

会の名称 (URL)	まちづくり研究会			所 属 城南支部
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	内田 圭 E : ucd@kc5.so-net.ne.jp	
例会場所	新宿NPO協働推進センター (高田馬場) ※オンライン開催への変更あり	会 員 数	12名	
開催日時	原則 毎月 第1土曜日 (13:30 ~ 16:30)	会 費 等	原則 都度100円/回	
会の紹介	<p>1. 活動目的</p> <p>(1)「まちづくり」という幅広いテーマをもとに、各自が主体的にさまざまな知識・情報を得る</p> <p>(2)意見交換などを通じて、自らの視野を広げ、各自の分野において新しい可能性を探る</p> <p>2. 活動状況</p> <p>(1)会員の報告・発表をもとに意見交換を行っています</p> <p>(2)外部講師による講演や視察を行うこともあります (新型コロナウイルスの影響により昨年度は実施していません)</p> <p>3. 活動の特色</p> <p>(1)独立診断士・企業内診断士が混在し、様々な職種の方が参加しています</p> <p>(2)出席できる時に気軽に出席できる研究会です (毎回7名程度が集まります)</p>			

会の名称 (URL)	観光経営研究会			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	中間 浩一 E : knakama@sc.dens.ne.jp	代表者 (連絡先)	長谷川 猛 T : 090-9293-8100 E : gken515@dune.ocn.ne.jp	
例会場所	板橋区または荒川区会議施設	会 員 数	20名	
開催日時	隔月 (年4回~5回)	会 費 等	年会費 : 2,000円 スポット参加費 : 1,000円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的</p> <p>(1)中小企業診断士として観光経営に関わる企業や地域に提案できる診断能力を育成します。</p> <p>(2)観光関連業界における各種診断の機会獲得およびビジネスチャンスを発掘します。</p> <p>2. 活動状況</p> <p>(1)年間4回~5回の定例会で講演主体に運営、機会あれば観光地視察も実施しています。</p> <p>(2)観光アドバイザーを募集し当研究会からも専門家派遣を実施しています。</p> <p>3. 研究会の特色</p> <p>定例会講師は東京協会の中小企業診断士 観光関連公益法人、観光に精通した外部講師など毎回多彩なゲストを招待して意見交換やビジネス機会拡大を意図した交流を実施中です。</p>			

会の名称 (URL)	社長川柳研究会			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	中間 浩一 T : 090-5578-5117 E : knakama@sc.dcn.ne.jp	代表者 (連絡先)	長谷川 猛 T : 090-9293-8100 E : gken515@dune.ocn.ne.jp	
例会場所	板橋区または荒川区会議施設	会 員 数	10名	
開催日時	隔月(年4回~5回)	会 費 等	年会費:1,000円 スポット参加費:500円	
会の紹介	<p>1. 研究会の目的: いつも厳しい経営環境にさらされている社長(経営者)の気持ちを川柳で表現することにより、社員とは違う社長の立場を理解し、中小企業診断士としてのスキルを磨きます。</p> <p>2. 活動状況</p> <p>(1) 年間4回~5回の定例会で“お題”を決めて参加者全員が作句や選句を楽しんでいます。</p> <p>(2) 中小企業診断士の日の川柳イベントに当研究会から選句や景品提供など支援協力しています。</p> <p>3. 研究会の特色</p> <p>(1) 社長川柳研究会はこんなところ川柳:「鬼社長 心をとかす十七字」「柔軟な頭を磨く川柳研」「川柳を肴にしたら酒旨い」</p> <p>(2) 定期刊行誌の社長川柳コーナーに研究会の作句を掲載し広報活動も実施しています。</p> <p>(3) 定例会参加者の作句をプリントしたトランプや手拭いに展開して各種イベントの景品として活用しています。</p>			

会の名称 (URL)	城北支部テニス同好会			所 属 城北支部
担当者等 連絡先	椿山 道正 E : 1789chinzan1789@yahoo.ne.jp	代表者 (連絡先)	朝倉 久男 E : asakura-h@nifty.com	
例会場所	東京都城北地区及び埼玉県南部の貸テニスコート	会 員 数	20名	
開催日時	梅雨期と厳冬期を除く週末に2~4時間開催 年に6~8回の目処です	会 費 等	年会費:1,000円(ボール代に充当) 貸コート代金は、都度実費	
会の紹介	<p>1. 同好会の目的: モットーは『文武両道な城北支部』の『武』を担当 テニス(武)を通じた交流の場を設け、お互いの専門分野の情報連携(文)により、会員同士の知見を深める。 テニスを通じて会員の健康増進を図り、上記の情報連携と併せて会員の診断力向上を図る。</p> <p>2. 活動状況: テニスは真剣に! =年間成績優秀者には会長寄贈の優勝杯を授与 令和元年度は7回、令和2年度もコロナ影響の合間を縫って5回テニス会を開催。東京協会主催の「わいわいテニス大会」に会員が多数参戦、優勝者も複数輩出する等、城北支部の存在感を示しています。</p> <p>3. 同好会の特色: 多様な人材 独立診断士だけでなく、弁護士や会計士兼務者、商社・金融・メーカー等多様な業種の企業内診断士が登録。 城北支部以外にも門戸を開放しており、同好会への参加を契機に城北支部への移籍者もいます。</p>			

第3部

各種団体のご紹介

各種団体の一覧

(令和3年10月1日現在)

各種団体の名称	頁
特定非営利活動法人 東京都中央区中小企業経営支援センター	91
特定非営利活動法人 東京都港区中小企業経営支援協会	91
特定非営利活動法人 文京区中小企業経営協会	91
一般社団法人 ちよだ中小企業経営支援協会	92
江東区中小企業診断士会	92
一般社団法人 城西コンサルタントグループ (JCG)	92
特定非営利活動法人 中野中小企業診断士会	93
豊島区中小企業診断士会	93
一般社団法人 せたがや中小企業経営支援センター	93
一般社団法人 東京大田中小企業診断士会	94
特定非営利活動法人 品川中小企業診断士会	94
一般社団法人 荒川区中小企業経営協会	94
特定非営利活動法人 NPO ビジネスサポート	95
一般社団法人 板橋中小企業診断士協会	95
一般社団法人 多摩西部コンサルタント協会	95
特定非営利活動法人 tnc 中小企業支援センター	96
特定非営利活動法人 たま産業支援センター	96
一般社団法人 多摩経営工房	96

会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 東京都中央区中小企業経営支援センター (略称：NPOちゅうおう経営支援) http://www.npo-chuo.or.jp		
担当者等 連絡先	(事務局) 守谷 元伸 T：090-9017-4460 E：npo-chuo-nyukai@googlegroups.com	代表者 (連絡先)	(理事長) 岩崎 明 E：npo-chuo-nyukai@googlegroups.com
例会場所	協同ステーション中央 〒103-0001 日本橋小伝馬町5-1 十思スクエア2F	会員数	約80名
開催日時	定例会は月初に開催(18:30～20:00) 他は必要に応じて集合	会費等	正会員：12,000円/年 賛助会員：6,000円/年
会の紹介	<p>NPOちゅうおう経営支援は、中央区の中小企業の発展に寄与することを目的に、平成16年4月に発足し、発足15年を超えました。当NPOには中小企業診断士を中心に約80名の会員が属しており、様々な活動を行っております。</p> <p>昨年度の主な事業としては、①中央区出張経営相談(中央区からの委託で、企業に出向いて商工相談を実施)、②中央区への認定相談員派遣、③中央区内の伝統工芸品産業調査事業、等を行っております。また、中央区の観光スポットを、現場・現物・現象の三現主義でみて回り楽しむ「中央区めぐる・グルメ会」も適宜開催しております。定例会を毎月1回開催しており、活動の打ち合わせとともに、中央区関連の方の講演を伺ったり、NPO会員の卓話を受けて議論をしたりしています。定例会後には、希望者が中華料理屋さんで懇親会を実施して、とても辛い麻婆豆腐を肴に酒を酌み交わし、情報交換や、議論をしております。(ただし、当面はZoomによるリモート開催)</p> <p>中央区在住・在勤の方、中央区に興味のある方などなたでも参加をお待ちいたしております。</p>		

会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 東京都港区中小企業経営支援協会 http://www.npo.minato.or.jp/		
担当者等 連絡先	青木 平治 T&F：03-3407-2858 E：heiji@mve.biglobe.ne.jp	代表者 (連絡先)	鳥海 孝 T&F：044-599-4253 E：tori@rs.tepm.jp
例会場所	神明いきいきプラザ	会員数	128名
開催日時	原則、第4木曜日(18:30～20:30)	会費等	入会金：10,000円 会費：12,000円
会の紹介	<p>1. 目的 主に港区内の商工行政や商工団体と協力して、港区内及びその他の地区の中小企業者・創業予定者や商店街、並びに地域コミュニティに対して、創業支援、経営支援、研修等により、その経営基盤の安定と経営の革新、地域経済の活性化に寄与する事業を行い、もって公益の増進に寄与することを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 港区より出前経営相談、創業支援、創業セミナー、窓口担当・5号認定・経営改善計画作成支援等を受託し、東京商工会議所港支部より小規模事業者持続化補助金相談員、ビジネス交流会等を受託しています。</p> <p>3. 特色 主に港区の中小企業者の経営力向上に尽力するのが我々NPO法人の使命です。</p>		

会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 文京区中小企業経営協会 https://www.bcknpo.info/		
担当者等 連絡先	大嶋 碩郎 T&F：045-298-8605 M：090-8089-5297 E：ohshima@piano.ocn.ne.jp	代表者 (連絡先)	小野 修一 E：shuichi-ono@jcom.home.ne.jp
例会場所	文京シビックセンター内 区民会議室(コロナ禍状況に応じ、リモート会議形式で実施)	会員数	49名
開催日時	原則、第2月曜日(18:30～20:30) (リモート会議開催日は別途調整)	会費等	入会金：なし 年会費：12,000円(月割り：1,000円)
会の紹介	<p>1. 特定非営利活動法人文京区中小企業経営協会の目的 文京区内の商工行政などと協力して、区内の商店街、個店、中小企業者、創業予定者に対し、経営支援、創業支援、事業承継支援等を行い、地域及び商工業の活性化に貢献します。</p> <p>2. 活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジショップ支援事業(創業店舗への経営相談事業)、文京区景況感調査分析、各種審査会審査委員派遣 ・区内公衆浴場の維持・復活・事業承継に向けた重点的経営管理支援、地域商店街振興組合の会計業務支援 ・東京商工会議所文京支部へ相談員を派遣(創業相談、各認定・融資相談、小規模事業者持続化補助金相談) <p>3. 特色 当協会内の業務経験が浅い若手も公募への応募を経て、新規の仕事を担当して活躍しています。</p>		

会の名称 (URL)	一般社団法人 ちよだ中小企業経営支援協会 https://chiyoda-consulting.tokyo/		
担当者等 連絡先	河合 史門 T : 090-9346-3180 URL : http://shimon-k.jp/0116690801@jcom.home.ne.jp	代表者 (連絡先)	山根 孝一 E : ici49369@nifty.com
例会場所	ちよだプラットフォームスクエア (Zoomの場合あり) 東京都千代田区神田錦町3-21	会員数	45名
開催日時	第3月曜日 (18:30~) (Zoomの場合は19:30~)	会費等	年会費: 10,000円
会の紹介	<p>1. 研究会の目的 千代田区内の商工振興に寄与すべく、千代田区役所・東京商工会議所千代田支部などと連携して活動しています。</p> <p>2. 活動状況 当協会は「規模より質を高める」ことを目標に運営しています。事業の成果に繋がるよう、コンサルティングノウハウの研鑽やチーム力強化を図っています。</p> <p>3. 研究会の特色 風通しの良い組織を目指しており、入会年度にかかわらず、自由に活発な発言と活動ができますし、また、期待されています。</p>		

会の名称 (URL)	江東区中小企業診断士会 https://smec-koto.tokyo/		
担当者等 連絡先	今野 昌則 E : masanori.konno@officekonno.com 山下 義 E : tdyama@sc4.so-net.ne.jp	代表者 (連絡先)	大石 正明 E : ooishi@zj8.so-net.ne.jp
例会場所	区民館又はZoom	会員数	70名
開催日時	原則 第2金曜日 (19:00~)	会費等	年間: 3000円
会の紹介	<p>目的: 行政、金融機関、商工団体、商工事業者の皆様へ信頼感のある経営支援サービスを提供すること</p> <p>概要: ・江東区内在住・在勤または区内で活動を希望する中小企業診断士の集まり (約70名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京協会、同城東支部と連携 ・各種経営計画策定、マーケティング、事業承継、IT利活用などの専門家集団 ・行政、金融機関、商工団体、商工事業者への支援窓口の提供と支援サービスの品質管理 ・支援サービスは会員が開発・実施 <p>実績: ・4・5号認定作業 ・コロナ対策経営相談 ・IT支援派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊洲市場調査委 ・BCPセミナー ・商店街支援 		

会の名称 (URL)	一般社団法人 城西コンサルタントグループ (JCG) https://jcg-net.com		
担当者等 連絡先	滝沢 悟 T : 090-5588-2059 E : satoru.takis@jupiter.ocn.ne.jp	代表者 (連絡先)	神谷 俊彦 T : 03-6866-5560 E : info@jcg-net.com
例会場所	JCG新宿オフィス (新宿区新宿2丁目5-12)	会員数	135名
開催日時	不定期 (随時)	会費等	入会金: 5,000円 年会費: 10,000円
会の紹介	<p>1. 目的 当法人は、中小企業者の経営の安定と発展に寄与するとともに、会員の経営コンサルティング能力を基盤にして、経営コンサルタントとしての職域拡大及び地位の向上を達成することを目的としています。</p> <p>2. JCGのサービス概要 (1)経営戦略立案支援、(2)事業運営支援、(3)各種調査、(4)研修・セミナー企画・講師派遣、(5)ビジネスマッチング</p> <p>3. JCGの特徴 (城西支部以外の方も入会できます) 当法人は、経済産業大臣により登録された中小企業診断士の集団です。中核となる会員の5,000社への診断実績を背景に、高度な専門知識とノウハウ、組織力で中小企業の多様かつ高度な支援ニーズにお応えしています。 平成25年8月経営革新等支援機関の認定を受け、各種研修の受託、創業支援等の分野にも活動の場を広げています。</p>		

会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 中野中小企業診断士会 https://nakanoku-shindanshikai.com/		
担当者等 連絡先	(総務部長) 坂田 康一 E : sakata.smec@gmail.com	代表者 (連絡先)	(理事長) 村田 健人
例会場所	中野区産業振興センター など	会員数	88名
開催日時	研修会年1回、講演会・賀詞交歓会1月、総会5月	会費等	入会金：10,000円 年会費：6,000円
会の紹介	<p>1. 当会の目的：特定非営利活動法人 中野中小企業診断士会は、80名を超える専門家を擁するプロ集団です。組織が抱える多種多様な課題に対し、幅広い分野における豊富な知見をベースに各種経営支援を行っています。</p> <p>2. 活動状況：令和2年度の主な活動内容は下記の通りです。</p> <p>(1)創業・経営支援 「商工相談」「どこでも出張相談」「創業診断」「オンラインビジネス無料相談」「財務診断」「小規模事業者持続化補助金申請書のチェックおよび作成支援」「国際関連ビジネスなんでも相談」</p> <p>(2)商店街支援 「商店街スクラム事業」「商店街業種調査」</p> <p>(3)セミナー 「中野de創業塾」「中野いきいきセミナー」「生産性向上支援訓練(実施機関 講師担当)」</p> <p>3. 当会の特色：活動の本拠地は東京都中野区であり、中野区・区内商工関連諸団体・金融機関などとも連携した上で、地域の事業者をサポートしています。東京協会のどちらの支部の方でもご参加いただけます。</p>		

会の名称 (URL)	豊島区中小企業診断士会 http://www.toshima-smecg.org/		
担当者等 連絡先	(総務部長) 小泉 賢治 E : soumubu@toshima-smecg.org	代表者 (連絡先)	太田尾 憲治 E : kohtao@msb.biglobe.ne.jp
例会場所	東京都豊島区西巢鴨1-12-8-609 T : 03-3940-6698	会員数	40名(令和3年6月現在)
開催日時		会費等	入会金：10,000円 年会費：6,000円
会の紹介	<p>1. 当診断士会の設立目的 当診断士会は、豊島区商工行政に対する積極的な協力と商工振興の指導体制の確立・強化を目的として、昭和49年10月に設立されました。令和3年10月には、創立47周年を迎えます。</p> <p>2. 活動状況</p> <p>(1) 商店街・街づくりの支援分野：「地域・おもしろM大賞」選定事業、商店街に対するハンズオン支援、「大塚阿波踊り」への参加など、(2) 企業経営支援分野：「持続化補助金」・「ものづくり補助金」における経営支援(認定支援機関のNPO法人としま創業ネットワークと連携)、ビジネス無料相談会(西武信金池袋支店と共催)、11士業による専門家合同相談会への参加など、(コロナ禍のなか、休止している活動もあります)</p> <p>3. 当診断会の特色 豊島区におけるまちづくり・商店街支援、地域経済の活性化に尽力しております。また、法人組織として当診断士会が母体のNPO法人としま創業ネットワークをもち、認定支援機関として経営革新計画策定支援、各種補助金の獲得支援のほか、ビジネスなんでも相談や当診断士会と連携した事業などを行っています。</p>		




会の名称 (URL)	一般社団法人 せたがや中小企業経営支援センター http://setagayakeieishien.org/		
担当者等 連絡先	(広報部長) 入谷 和彦 T : 03-6413-0152 F : 03-6313-0153 E : ka-iritani@nifty.com	代表者 (連絡先)	(会長) 谷 きよみ E : gzt03773@nifty.com
例会場所	研修会、会員交流会等の開催場所：世田谷産業プラザ(三軒茶屋)他、世田谷区内の公共施設 及び世田谷区経堂の当会事務所	会員数	103名(令和3年8月現在)
開催日時	研修会 年2回、情報交換会 年6回、その他、テーマ別の研修会を年数回実施 他	会費等	入会金：2,000円 年会費：6,000円
会の紹介	<p>当会(以下、SKC)は、世田谷区の中小企業、商店街およびその他各種団体の支援を通じて、世田谷区の地域の発展並びに区民の生活の向上に寄与することを目的としています。今年度は、新型コロナウイルスの影響で中止になってしまった活動もありますが、主な活動内容は、以下です。</p> <p>① 世田谷区の商店街に対する顧問の中小企業診断士制度を受注しており、現在30商店街に会員が派遣されています。</p> <p>② 世田谷区の「経営支援コーディネーター制度」は、SKCが受託しており、今年度でも、何人かの会員が区内の事業所を訪問して、支援を行っています。</p> <p>③ 持続化補助金の支援では、東京商工会議所世田谷支部の相談窓口会員を派遣し、支援を行っています。</p> <p>④ 7年以上続いている「世田谷創業スクール」は今年の10月にオンラインで実施する予定です。</p> <p>⑤ 会員向けの、研修会や情報交換会は、オンラインによって開催していく予定です。</p>		

会の名称 (URL)	一般社団法人 東京大田中小企業診断士会 https://www.ootaku-shindanshi-kai.com/		
担当者等 連絡先	副会長(広報担当) 並木 政之 E : namikim@jcom.zaq.ne.jp	代表者 (連絡先)	小林 巽 E : kobayasi@aurora.ocn.ne.jp
例会場所	当会主催オープンセミナー：大田区産業プラザ (PiO)	会員数	60名
開催日時	原則 2ヶ月毎 (18:30 ~ 20:30) 終了後 飲み会	会費等	年会費：6,000円
会の紹介	<p>1. 沿革：(1)平成23年4月 大田区を活動拠点に任意団体として設立 (2)平成28年8月 一般社団法人に改組</p> <p>2. 設立趣旨：(1)中小企業の主治医になり、具合の悪い時はいつでも相談に乗り、元気になるまで経営者と共に汗をかきながら支援する。 (2)行政・支援団体と中小企業とのパイプ役になる(大田区への貢献を志向する)。</p> <p>3. 活動状況：(1)中小企業経営者との接点拡大(セミナー定例会、図書館無料経営相談、個別相談会、工業団体加入等)(本年度)(2)受注物件の増加(個店のコロナ対策助成金支援業務を受託済み) (3)会員のスキルアップに寄与(大田区産業経済部長の産業施策講演、各種セミナー他) (4)その他(金融機関との連携、他診断士会・士業との連携等)</p>		

会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 品川中小企業診断士会 https://www.shinashin.org/		
担当者等 連絡先	(事務局長) 林 啓史 E : kcetsu@nifty.com	代表者 (連絡先)	八嶋 憲治 E : k.yashima@rondo.ocn.ne.jp
例会場所	品川区中小企業センター	会員数	40名
開催日時	第1水曜日(理事会)、イベント等は随時開催	会費等	入会金：5,000円 年会費：3,000円
会の紹介	<p>1. 会の目的 中小企業及び商店街等の健全なる発展に寄与するため、公的機関の中小企業施策への協力及び支援を通じて地域経済の活性化につながる活動を行う。</p> <p>2. 活動状況 「セミナー開催プロジェクト」「商店街魅力発信プロジェクト」の推進、品川区・商業ものづくり課との連携、品川区の総合的創業支援事業・BCP支援事業・商店街支援事業等への参画、中小企業支援団体・金融機関等との交流・連携</p>		

会の名称 (URL)	一般社団法人 荒川区中小企業経営協会 http://arakawa-k-a.com/		
担当者等 連絡先	高橋 慎一期(会員部) E : yql07231@gmail.com	代表者 (連絡先)	増田 茂行
例会場所	東京都荒川区西日暮里5-14-3サンキエームビル501号 T : 03-6821-5602	会員数	55名(令和3年6月現在)
開催日時	随時	会費等	入会金：5,000円 年会費：5,000円
会の紹介	<p>1. 当診断士会の設立目的 当協会は、戦後の混乱期から脱却するため、日本の中小企業施策について再構築の必要性が叫ばれるなか、中小企業庁の創設されてから間もない、昭和35年4月に、荒川区内の中小企業の発展に寄与するために誕生しました。以来半世紀以上に渡り、荒川区が元気になる、荒川の人たちや荒川を訪れる来街者が元気になる、そこで働く人や企業が元気になるために、多くの専門家が集まり活動してまいりました。</p> <p>2. 活動状況 地元の状況に精通し、どのような課題・問題にも全力で対応いたします。 荒川区中小企業経営協会は常に地域と、地域で働く人と企業の「元気」であるために、気軽に相談できる専門家を目指します。以下のような方々を支援いたします。 経営革新を行いたい! / 売上を伸ばしたい! / 資金繰りを解決したい! / 新たに事業を始めたい! / 事業承継を行いたい! / 商店街を盛り上げたい!</p> <p>3. 当診断士会の特色 当荒川区中小企業経営協会は、弁護士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門知識をもって、荒川地域、区内の中小企業及び商店街等の発展に貢献することを目的として活動しております。</p>		

会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 NPOビジネスサポート http://npo-bs.org		
担当者等 連絡先	(事務局長) 中山 高秀 T : 090-8948-0927 F : 03-3937-5585 E : YHE06076@nifty.com	代表者 (連絡先)	(理事長) 朝倉 久男 T : 090-8855-9573 F : 03-3937-5585 E : hi_asakura@npo-bs.org
例会場所	専用事務所 等	会員数	70名
開催日時	理事会、研修会、プロジェクト会議を適宜開催	会費等	入会金：5,000円 年会費：12,000円
会の紹介	<p>1. 特定非営利活動法人NPOビジネスサポート (通称NPOBS) 使命 NPOBSは平成14年に東京協会(城北支部)メンバーを主体に設立され、国内外の中小企業の経営支援を目的として、中小企業診断士を主体とする他国家資格保有者、専門家等からなる「経営コンサルタントファーム」です。</p> <p>2. 活動状況 中小企業の課題である販路開拓・マーケティング、経営革新計画、国際化展開、事業承継、BCP対策、ITシステム化などに加え、研修セミナー事業や創業者支援、各種助成金活用支援等、組織的活動によるコンサルティングを実施している。事業分野の拡大にむけては、金融機関、M&A企業、大学、コンサル組織、自治体などとの連携も図っている。</p> <p>3. NPOBSの特色 会員による積極的な案件開拓をベースに、個人では対応しにくい公的案件や民間案件、顧問業務等、幅広いコンサル業務をチームワークで支援、活動している。プロコンとしてさらに活動の幅を広げたい方はどの支部の方でも歓迎です。</p>		

会の名称 (URL)	一般社団法人 板橋中小企業診断士協会 https://rmc-itabashi.jp/ https://www.facebook.com/itashinkai/		  
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	千種 伸彰(会長・代表理事) E : info@rmc-itabashi.jp
例会場所	板橋区立グリーンホール(板橋区栄町)、 ハッピーロード大山商店街振興組合事務所会議室(板橋区大山町)、ほか	会員数	184名(令和3年8月17日時点)
開催日時	奇数月 第4土曜日 午前(理事会・執行委員会)、午後(研修会、懇親会)、ほか	会費等	入会金：5,000円 年会費：5,000円
会の紹介	<p>板橋中小企業診断士協会、通称「板診会(いたしんかい)」は、1986年に設立し、35年以上活動しております。「貢献する板診会～板橋から波動を起こし持続可能な社会へ～」のスローガンの下、診断士の知見や行動を通して、板橋から波動を起こし、持続可能な社会に貢献していきます。長年の企業支援から得た知見・ノウハウを蓄積し、会員それぞれの専門性・得意分野を生かしたきめ細やかな現場対応力が大きな強みになっています。</p> <p>窓口経営相談、専門家派遣、補助金相談、BCP策定支援、創業スクール、商店街活性化・振興、まちづくり支援など、行政等からの受託事業を数多く実施し、行政業務経験も豊富です。研修部、地域支援部、広報部、渉外部、事業支援部、会員部、コンプライアンス室等の部署が組織され、各部目標に向かって連携しつつ活発に活動しています。</p> <p>対外アピールの場となった「板診会まつり」に合わせて作成した「いたしんMAP」を是非ご覧下さい。情報満載、板診会のこと隔々まで分かります！ https://rmc-itabashi.jp/wp-content/uploads/2021/06/いたしんMAP.pdf</p>		

会の名称 (URL)	一般社団法人 多摩西部コンサルタント協会 https://www.tamaseibu.com/		
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	鈴木 富美夫 E : tomio1124@mua.biglobe.ne.jp
例会場所	国分寺労政会館	会員数	64名
開催日時	第4火曜日(18:30～21:00)	会費等	年会費：6,000円(入会金なし)
会の紹介	<p>1. 協会の目的 多摩地域中小企業の発展に寄与すると共に関係機関と連携して地域産業の振興に貢献することを目的としています。</p> <p>2. 協会の特色 中小企業診断士の他に、技術士、社会保険労務士、税理士、弁護士等多様な人材が所属しています。お互いに専門外のことも学ぶことができ、顧客の中小企業に対しては広く深く実効性のある経営診断を行うことができます。</p> <p>3. 活動状況 商工会議所/商工会・地域金融機関や自治体等と連携した中小企業へのご支援によって、地域中小企業の経営力向上を目指した活動を行っています。</p>		

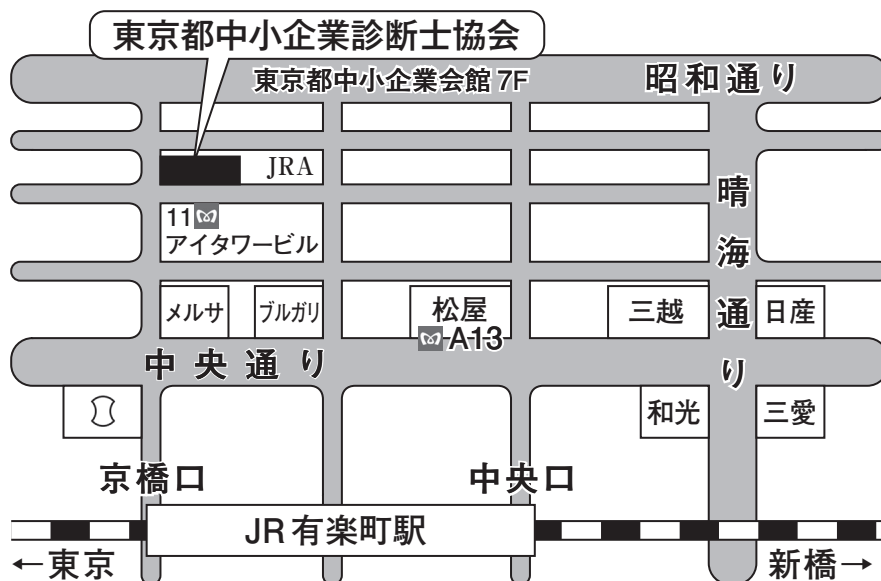
会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 tnc 中小企業支援センター https://www.tnc-gr.com/ https://ripple-nishi.tokyo/		
担当者等 連絡先	右記代表者まで	代表者 (連絡先)	(理事長) 山岸 一 T : 070-5073-4727 E : seeds@sight.ne.jp
例会場所	小平東部市民センター (西武新宿線花小金井駅徒歩3分)	会員数	30名
開催日時	毎月第4土曜日 (18:00 ~ 20:00)	会費等	入会金:純資産に応じ最大30,000円 年会費:6,000円
会の紹介	<p>1. 目的 多摩北部5市 (小平市、東村山市、西東京市、清瀬市、東久留米市) とその周辺地域を中心に、中小企業等への経営サポート、まちづくり推進により、地域中小企業等の振興に貢献することを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 中小企業者等への経営サポートとしては、創業相談窓口対応事業、創業セミナー事業など。まちづくり推進としては、消費者調査アンケート分析・報告書作成事業、商店街イベントのアドバイス・運営事業など。</p> <p>3. 特色 実際のコンサルティング業務を通じて、新旧会員がコンサルティングの楽しさと厳しさを分かち合うことを主眼としています。</p>		

会の名称 (URL)	特定非営利活動法人 たま産業支援センター https://npo-tssc.org/		
担当者等 連絡先	木山 良裕 E : kiyamasoudan@nifty.com	代表者 (連絡先)	大島 建 E : ken_g_oshima@yahoo.co.jp
例会場所	ビジネスラウンジ802会議室 (オンライン会議併用) (JR八王子駅 徒歩3分)	会員数	24名
開催日時	第2火曜日 (19:00 ~)	会費等	入会金:5,000円 年会費:5,000円
会の紹介	<p>1. 診断士会の目的 たま産業支援センターは多摩地域のみならず (企業、支援機関、商店街、独立を目指している個人の方々) の抱える問題を具体的に解決支援するプロフェッショナル集団として、みなさまのお役に立てることを目的としています。</p> <p>2. 活動状況 相模原中堅リーダー育成塾、日野市商工会窓口支援、青梅市商工会議所、その他支援機関の支援などを実践しています。また、月例会議を開催し、様々なコンテンツ作成、事業企画の検討などを活発に行っています。</p> <p>3. 診断士会の特色 当センターの特色は経験豊富な中小企業診断士、弁理士、社会保険労務士、ITコーディネーター、財務・経理、VEスペシャリスト、エネルギー管理士などの専門家が企業、商店などの多様な問題解決支援にあたることです。</p>		

会の名称 (URL)	一般社団法人 多摩経営工房 (略称: 多摩ラボ) http://tama-labo.jp/		
担当者等 連絡先	(理事) 武 篤志 E : t_atsushi19861012@yahoo.co.jp	代表者 (連絡先)	長田 秀夫 E : whitehartlane371@gmail.com
例会場所	①多摩ラボ (多摩東事業部) 調布市文化会館 ②町田市経営診断協会 町田市民フォーラム他	会員数	154名
開催日時	①毎月最終金曜日 (18:30 ~ 20:30) ②毎月第1木曜日 (19:00 ~ 21:00) ※コロナ禍はいずれもZoom開催となっています。	会費等	入会金:10,000円 年会費:12,000円
会の紹介	<ul style="list-style-type: none"> 調布、府中、狛江、稲城等の多摩東エリアで活動する旧多摩ラボと町田市中心に活動する町田市経営診断協会 (MCA) とが2年前に統合しました。 行政機関、商工会議所・商工会、金融機関等と密接に連携して、調査事業、各種セミナー・研修、経営計画作成、補助金申請、事業承継、創業支援など幅広く活動しています。 中小企業診断士を中心に、税理士、公認会計士、社労士、行政書士、弁護士など多彩な資格を持つメンバーを有し、能力開発のため、事業承継、補助金申請、IT経営、飲食業経営、人事労務管理等の研究会を実施しています。 		



一般社団法人 東京都中小企業診断士協会



掲載内容は令和3年10月8日現在のものです。

研究会等への問い合わせは、東京協会もしくは各支部の Web サイトでご確認下さい。

東京都中小企業診断士協会 ガイドブック 2021-2022

令和3年10月8日発行

一般社団法人 東京都中小企業診断士協会

〒104-0061 東京都中央区銀座 2-10-18

東京都中小企業会館 7階

TEL : 03-5550-0033 (代)

FAX : 03-5550-0050

編集者：東京都中小企業診断士協会 研究会部

印刷：株式会社 アサヒ・エンタープライズ

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-6-5

TEL : 03-3261-6823 (代)

FAX : 03-3261-1545



中小企業に輝きを生む、パートナーシップを。



中小企業の未来を示す、羅針盤。

一般社団法人 東京都中小企業診断士協会

中央支部 城東支部 城西支部 城南支部 城北支部 三多摩支部